

第5次八幡市総合計画

第9次実施計画

みんなで創って好きになる 健やかで心豊かに暮らせるまち
～住んでよし、訪れてよし

Smart Wellness City, Smart Welcoming City Yawata～

令和8年6月
八幡市

目 次

第1章 ともに支え合う 「共生のまち やわた」	1
総 括	2
第1節 共に生きる社会	4
①人権・平和の尊重	4
②男女共同参画の推進	10
③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進	13
④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進	20
第2節 協働による地域づくり	23
①コミュニティ活動による地域づくりの推進	23
②新たな担い手による地域づくり	27
第2章 子どもが輝く 「未来のまち やわた」	29
総 括	30
第1節 子育て支援	32
①妊娠・出産・育児サポート	32
②就学前教育・保育の充実	39
第2節 子どもの生きる力の育成	42
①学校教育	42
②児童・青少年の健全育成	49
第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な 「健幸のまち やわた」	52
総 括	53
第1節 健康で幸せのまちづくり	55
①健康づくり習慣の定着促進	55
②地域のつながりを活かした健幸づくり	61
③健幸につながるまちの基盤づくり	65
第2節 医療・介護の連携	68
①医療基盤の充実	68
②地域包括ケアシステムの推進	75
第4章 自然と歴史と文化が織りなす 「観幸のまち やわた」	79
総 括	80
第1節 シビックプライドの醸成	82
①文化芸術活動の振興	82
②お茶のある幸せの風景の創出	88
③豊かな自然・歴史との触れ合い	90
第2節 幸せと出逢う観光まちづくり	94
①「観幸のまち やわた」のブランド構築	94
②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進	99

第5章	しなやかに発展する 「活力のまち やわた」	・ ・ ・ ・ ・	103
	総 括	・ ・ ・ ・ ・	104
	第1節 活力の担い手育成	・ ・ ・ ・ ・	106
	①商工業の振興	・ ・ ・ ・ ・	106
	②農業の振興	・ ・ ・ ・ ・	110
	第2節 活力の基盤整備	・ ・ ・ ・ ・	114
	①企業立地の推進	・ ・ ・ ・ ・	114
	②人・物の流れをつくる基盤の整備	・ ・ ・ ・ ・	118
第6章	持続可能な 「安心・安全のまち やわた」	・ ・ ・ ・ ・	124
	総 括	・ ・ ・ ・ ・	125
	第1節 環境と発展の調和	・ ・ ・ ・ ・	129
	①環境にやさしい暮らしの創出	・ ・ ・ ・ ・	129
	②資源の循環利用	・ ・ ・ ・ ・	135
	第2節 安心・安全	・ ・ ・ ・ ・	137
	①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	137
	②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	141
	③火災予防・消防活動の推進	・ ・ ・ ・ ・	147
	第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり	・ ・ ・ ・ ・	150
	①生活都市としての魅力の向上	・ ・ ・ ・ ・	150
	②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化	・ ・ ・ ・ ・	155
	第4節 戦略的な行財政経営	・ ・ ・ ・ ・	160
	①健全で持続可能な財政運営	・ ・ ・ ・ ・	160
	②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり	・ ・ ・ ・ ・	164
	③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供	・ ・ ・ ・ ・	167

凡 例

<各基本目標の総括「指標」について>

- ・計画当初値：第5次八幡市総合計画策定時の現状値。原則として平成28年度実績値。
 なお、第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時（令和4年度）に追加した指標については「－」表示としている。
- ・前年度実績：「現状値」との経年比較を行うための値。
- ・現 状 値：当実施計画策定時の実績値。原則として令和8年3月末現在値。
- ・目 標 値：第5次八幡市総合計画に掲載している令和9年度の目標値。
 なお、第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時（令和4年度）に追加した指標については、後期基本計画にのみ掲載。

<具体的事業名の表記について>

- ・【新規】：令和8年度から新たに取り組むこととしている事業。
- ・【充実】：令和8年度に取組内容等の充実を図ることとしている事業。
- ・【再掲】：施策体系上の位置付けが重複するため、計画中に2回以上掲載されている事業。
 副次的な位置付けとして掲載している箇所に表示。

<繰越額の表記について>

- ・「R7 予算(千円)」に繰越額を内数表記。

(例)

具体的事業名	概要・実績		R7		R8
			予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
〇〇事業	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		10,000	5,000	5,000
	R7 実績:	〇〇〇〇〇	(繰越:5,000)		

第1章

ともに支え合う
「共生のまち やわた」

第1章 総括

基本目標	ともに支え合う「共生のまち やわた」
------	--------------------

< 施策体系 >

第1節 共に生きる社会

めざす姿	すべての人の人権が尊重され、多様な人々が地域の中でいきいきと活躍できています。
------	---

① 人権・平和の尊重

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
人権文化セミナーの参加者数	人	705	437	454	600	○
日本語教室の在籍者数	人	28	88	88	115 <small>より高い</small> (※1)	○

※1…115人は後期基本計画策定時の最新数値。

② 男女共同参画の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
市役所の男性職員の育児休業取得率	%	0.0	70.8	64.3	50.0	◎
市役所の管理・監督職女性比率	%	25.9	29.2	29.3	35.0	○
審議会等委員の女性比率	%	33.2	35.8	37.2	45.0	○
男女共同参画社会啓発事業への参加者数	人	245	144	168	300	○

③ 障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
地域の相談機関との連携強化の取組の実施回数	件	-	11	9	8	◎
就労系サービス利用者及び一般就労移行者の数(延人数)	人	1,889	2,793	3,016	3,000	◎
計画相談支援利用者数(延人数)	人	447	867	890	748 <small>より高い</small> (※2)	◎

※2…748人は後期基本計画策定時の最新数値。

④ 地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
地域で活動する団体や住民が連携するネットワークの設置数	団体	4	7	6	8	△
生活保護からの自立世帯件数	件	38	39	34	49	△

第2節 協働による地域づくり

めざす姿	多様な担い手による地域づくりが活発に行われ、地域のつながりが広がり、暮らしの安心が高まっています。
------	---

① コミュニティ活動による地域づくりの推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
自治組織団体への加入率	%	69.1	64.7	63.4	73.0	△
自主防災組織設立地域数	地域	43	43	43	48	○

② 新たな担い手による地域づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
市民協働活動センター利用登録団体数	団体	15	16	17	25	○
ボランティア保険加入者数	人	-	1,407	1,454	1,125	◎
リカレント教育推進講座の受講者数	人	532	547	454	700	△
生涯学習人材バンク登録者数	人	91	106	109	110	○
生涯学習人材バンク利用件数	件	-	6	1	10	△

達成の状況の	目標値を達成(◎)		5 件	27.8%
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		8 件 44.4%
		「前年度実績」より後退(△)		5 件 27.8%

第1章 総括

基本目標 ともに支え合う「共生のまち やわた」

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、「第3次人権のまちづくり推進計画」の策定や、「男女共同参画プラン 一歩計画Ⅲ」の中間見直し、外国人との共生に向けた取組、障がいの有無や言語に関わらず正確な意思疎通をサポートするタブレット端末の導入などを実施し、指標は概ね目標達成もしくは達成に向け前進している。 なお、「地域の相談機関との連携強化の取組の実施回数」については目標値は達成しているものの、八幡市障がい者地域生活支援協議会の委員交代により会議の初回開催が遅延したことが要因となり前年度実績から減少している。また、市内で地域活動団体やボランティア団体、福祉専門職等が一堂に会して、日頃の活動内容や地域の現状、課題を共有する機会を設けたものの、地域団体間のネットワーク機能を集約し役割整理を行ったことでネットワークとしての当初の目的を達成し、必要な機能や協議体制を他の形で継続できる見込みとなったため、「地域で活動する団体や住民が連携するネットワークの設置数」は前年度実績から後退となった。</p>
	<p>(今後の取組方針) 八幡市非核平和都市推進協議会と連携した平和意識の高揚を図るとともに、昨年度に策定した「第3次人権のまちづくり推進計画」や「男女共同参画プラン 一歩計画Ⅲ(後期プラン)」に基づく人権・男女共同参画に関する啓発等を行う。また、障がい福祉サービスの充実等に向けた「第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画」の策定、「基幹相談支援センター」の設置による障がい児・者等の総合的・専門的な相談支援や地域の相談体制の強化等、「受け手」「支え手」の関係性を越えて誰もが自分らしく活躍できる地域社会を目指すための新たな地域福祉推進計画に向けた調査等に取り組む。</p>

第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、民間事業者等にも地域の担い手の一翼を担っていただくため、新たにヤマト運輸株式会社と包括連携協定を締結し、既締結事業者を含め連携の推進を図った。また、自主防災組織の設立及び八幡市自主防災推進協議会への加入については継続して各自治会と調整を行っているほか、ボランティア活動者の増加に向け希望者と継続的に関わるとともに、日頃の活動内容や地域の現状、課題を共有する機会を設けるため談話「地域福祉実践交流」等を開催したが、指標全体としては前年度と同値もしくは後退が多くなっている。 特に、核家族化の進展等による地域のつながりの希薄化や加入者の高齢化等の要因により、「自治組織団体への加入率」については依然として減少傾向である。また、「リカレント教育推進講座の受講者数」「生涯学習人材バンク利用件数」についてはテーマにより希望者の増減があるため、前年度実績に比べ落ち込んでいる。</p>
	<p>(今後の取組方針) 自治連合会と連携した加入促進資料の作成・配布等により、若年層や外国人を含む市内転入者の新規加入を促すとともに、地域防災活動を含む様々なコミュニティ活動による地域づくりの推進に向け、「チームやわた」の基本姿勢のもと各種支援等を行う。 また、リカレント教育を含む生涯学習への参加意欲を高め、新たな担い手による地域づくりへとつなげるべく、八幡市の生涯学習推進に取り組むとともに、八幡市民図書館に新たに自習席を設置し、静かな環境で自学自習できる場を提供し学びの機運を高めていく。</p>

総合計画検討懇談会の意見

目標達成に向け、概ね計画通りに進められている。
自治組織団体への加入率は全国的な傾向と同様、年々低下している。その背景には加入者の高齢化や地域とのつながりの希薄化等が関係しているものと思われるが、今後は加入率のみならず実際の活動内容や地域への効果も踏まえた評価が必要と考えられる。併せて、自治組織団体以外の新たな地域の担い手の育成や世代を問わず気軽に集まれる場の創出等による地域活性化策についても検討されたい。
低成長時代の打開策として国が推進するリカレント教育については、一般的な市民講座とは違い何らかの目的をもって学び直すこととなるが、受講者数のみで評価することは難しい側面があることから、例えば受講率や受講後の活躍状況の捕捉等、将来的な評価体制の見直しについても検討されたい。
生涯学習人材バンク登録者については増加している一方、利用件数は少なく、需要と供給でミスマッチが起きていると考えられるため、社会環境やニーズの変化を踏まえ、制度を精査し必要に応じて改善に努められたい。

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

1 人権尊重に向けた相談体制の充実		市民生活部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆人権交流センター運営 ◆人権擁護委員による人権相談の実施	人権擁護委員や関係機関と連携し、人権相談の充実を図るとともに、人権擁護活動を進める。			
	R8		R9	
	◆人権交流センター運営		⇒	
	◆人権擁護委員による人権相談の実施		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
人権交流センター管理運営(各種相談)	八幡人権・交流センター及び有都交流センターにおいて、人権をはじめとする各種相談に応じる。	0	0	0
	R7実績: 八幡人権・交流センター各種相談 延 195人 有都交流センター各種相談 延 34人			
人権相談(人権擁護委員)	差別、いやがらせなどの人権に関わる悩みごと等について人権擁護委員による相談を実施。	0	0	0
	R7実績: 相談 3件			
城南人権擁護委員協議会負担金	人権擁護のための啓発活動等に取り組む城南人権擁護委員協議会に対し、事業費の一部を負担。	163	163	161
	R7実績: 構成員 12市町村 委員数 69名			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

2 人権に関する教育・啓発活動の充実		市民生活部、こども未来部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆人権教育推進協議会との連携強化による教育・啓発 ◆団体等への活動支援 ◆人権教育総合推進地域事業	人権を大切にし、尊重しあう習慣が根付いた人権文化の確立に向け取組を進めるとともに、人権教育推進協議会等との連携により、多様な人権問題に関する教育・啓発を推進する。			
	R8		R9	
	◆第3次人権のまちづくり推進計画の推進		⇒	
	◆団体等への活動支援		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【R7終了】 第2次八幡市人権のまちづくり推進計画推進	人権教育・啓発施策を総合的・計画的に進めるため策定した「人権のまちづくり推進計画」に基づき、各種事業を実施。 R7実績: 計画推進	0	0	-
第3次八幡市人権のまちづくり推進計画策定・推進	人権教育・啓発施策を総合的・計画的に進めるため、第2次計画の内容を継承・発展させた新たな基本指針となる第3次計画を策定し、「人権のまちづくり推進計画」に基づき、各種事業を実施。 R7実績: 計画策定・計画推進	3,058	2,893	0
八幡人権・交流センター管理運営(各種啓発・教育事業等)	八幡人権・交流センターを拠点として、各種講座や教室の開設、地域交流事業の実施、啓発誌の発行等を行う。 R7実績: 会議室利用 252件(5,103人) 講座・教室 7講座 延 1,854人 デイサービス事業 12回実施 536人	49,024	48,594	48,160
有都交流センター管理運営(各種啓発・教育事業等)	有都交流センターを拠点として、各種講座や教室の開設等を行う。 R7実績: 会議室等利用 57件(584名) 講座・教室 6講座 延 929名	24,023	23,168	21,150
人権啓発事業(人権文化セミナー)	あらゆる人権を尊重する意識の高揚を図るため、市民を対象とした講演会等を開催。 R7実績: 開催 4回 参加者 延 454名	1,325	955	900
人権啓発事業(部落解放・人権政策推進八幡市実行委員会助成)	人権問題解決に向け、国に対して総合的な政策の実施を求め活動する部落解放・人権政策推進八幡市実行委員会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 構成員 44団体	450	404	450
人権啓発事業(山城人権ネットワーク推進協議会負担金)	山城地域における人権尊重理念の普及と様々な人権問題の解決を図るため、山城人権ネットワーク推進協議会に対し、広報啓発事業や就業促進事業等の事業費の一部を負担。 R7実績: 構成員15市町村及び64団体	855	855	855
人権啓発事業(人権啓発事業助成)	八幡市内で組織されている自治組織等の各種団体に対し、人権問題の啓発活動費の一部を助成。 R7実績: 実績なし	200	0	200
人権啓発事業(人権の花運動)	花の栽培及び鑑賞を通じて人権思想に対する理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、市内小学校児童に球根を配布。 R7実績: 南山小 50個 美濃山小 120個	118	119	118

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
パートナーシップ宣誓制度	性的指向及びジェンダーアイデンティティに関わらず一人ひとりの人権が尊重され、多様な生き方や価値観を認め合い誰もが自分らしく生きていくことのできる社会の実現を目指すことを目的に導入し、運用。 R7実績: 宣誓 3組	0	0	0
人権教育推進 (人権教育推進協議会活動助成)	市民主体で人権育成に取り組む人権教育推進協議会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 構成員 198人	720	720	720
人権教育推進 (人権教育学習講座)	人権教育推進協議会との共催により、人権教育学習講座等を開催。 R7実績: 2回開催 参加者 延 60人	154	91	141
人権教育推進 (人権啓発ポスター募集・展示)	市内小・中学校から人権をテーマにしたポスターを募集し、展示・表彰を実施。 R7実績: ポスター出展 1,031点	166	122	159

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

3 平和構築への関心の喚起		市民生活部、健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆非核平和都市推進協議会への活動助成を通じ、連携した取組を実施 ◆戦没者遺族援護事業実施 ◆戦没者遺族追悼式開催	核兵器廃絶を目指す取組や理念に賛同し、平和首長会議への加盟を継続する。また、八幡市非核平和都市推進協議会と連携し、平和を構築していく意識の高揚を図るとともに、平和に関する学習機会や情報の提供を実施する。加えて、戦没者遺族への援護事業や戦没者追悼式を継続して開催する。			
	R8		R9	
	◆平和首長会議加盟継続		⇒	
	◆非核平和都市推進協議会への活動助成を通じ、連携した取組を実施		⇒	
	◆戦没者遺族援護事業実施		⇒	
◆戦没者遺族追悼式開催		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
平和推進(平和首長会議)	核兵器廃絶を目指す平和首長会議の取組や理念に賛同し、加盟を継続する。 R7実績: 加盟継続	147	89	44
平和推進(八幡市非核平和都市推進協議会助成)	非核平和都市宣言の推進に向け、市内団体・個人で組織される「八幡市非核平和都市推進協議会」に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 構成員 11団体 18人	729	729	729
平和推進(平和の折り鶴運動【非核平和都市推進協議会連携事業】)	市内公共施設に回収かごを設置して折り鶴を募集し、一定期間公共施設で展示した後、広島・長崎へ送付。 R7実績: 市内19か所に回収かご設置 約80,000羽回収	0	0	0
平和推進(平和大使派遣事業【非核平和都市推進協議会連携事業】)	広島平和記念式典に市内各中学校から代表者各2人を派遣し、派遣後に報告会を開催。 R7実績: 派遣11人(中学生8人・協議会委員2人・職員1人) 報告会開催(R7.10.4)	41	39	41
平和推進(平和のつどい開催【非核平和都市推進協議会連携事業】)	平和構築の意識喚起を図るための啓発・学習事業として開催。(平和大使報告会と同時開催) R7実績: 令和7年10月4日開催 参加者 66名	0	0	0
戦没者遺族等援護事業	戦没者遺族等への援護事業を実施。また八幡市遺族会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 遺族会4団体で戦没者遺族等への情報提供及び相談受付	440	395	250
戦没者追悼事業	戦没者の慰霊のため、追悼式を開催。 R7実績: 開催1回(R7.11.21) 参加者 69人	910	870	800

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

4 外国人との共生社会の構築		政策企画部、総務部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆日本語教室の開催支援 ◆多文化共生に向けた啓発 ◆外国語自動翻訳機設置 ◆多言語生活相談 	外国人の生活・就労・就学に向けた日本語習得支援及び日本語指導ボランティアの養成・スキルアップを継続するとともに、日本語を話すことができない外国人への支援に向け、外国人人材の活用による窓口等での通訳や市役所各窓口でのやさしい日本語、外国語自動翻訳機、機械翻訳システムの活用等を進める。また、多文化共生への正しい理解と認識の浸透を図るため、くらしのそうだん事例集を活用するなど効果的な啓発を実施するとともに、互いの文化等に触れることができる交流イベントの開催等による交流機会の創出や、八幡市地域日本語教育の推進等に関するネットワーク会議の開催による外国人住民との共生の実現に向けた意見交換及び協力関係を構築する。	R8		R9
	◆日本語習得促進			⇒
	◆日本語を話すことができない外国人への支援			⇒
	◆多文化共生に向けた理解促進・啓発			⇒
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
日本語教室の開催支援(公民館)	日本語教室を開催する団体等に対し、男山公民館、志水公民館における貸部屋使用料を免除。 R7実績: 男山 240回 志水 49回	0	0	0
日本語指導ボランティア養成	外国人居住者の日本語習得の促進に向け、日本語指導ボランティアの育成、スキルアップを図る。 R7実績: 開催 4回 参加者 27名 修了者 12名	319	307	159
学力向上推進事業(日本語支援員・母語通訳者派遣)【再掲】	日本語指導を必要とする児童生徒に対する日本語指導のための支援員の派遣や、保護者対応のための母語通訳者を派遣する。 R7実績: 日本語支援員・母語通訳者派遣 延 388時間	1,000	826	1,520
外国語自動翻訳機設置	日本語を話すことができない外国人居住者等への対応を円滑に行うため、音声認識の外国語自動翻訳機を設置。 R7実績: 庁内窓口 4台常設 庁外施設等 2台常設	0	0	0
機械翻訳システム活用	外国人に適切に情報発信を行うため、市からの案内文書等を多言語に翻訳する機械翻訳システムを活用する。 R7実績: 3アカウント運用	198	198	132
外国人人材の活用	多文化共生の促進に向け、交流イベントの企画や窓口での通訳等が可能な外国人人材を配置する。 R7実績: 会計年度任用職員 1名	1,192	1,157	1,496

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
多文化共生に向けた理解促進・啓発	多文化共生への理解・認識の浸透を図るため、「くらしのそだん事例集」などを活用し、情報提供の充実を図るとともに、地域における相互理解を深めるため、地域住民と外国人住民との交流イベントを開催する。また、外国人住民との共生の実現に向けた意見交換及び協力関係の構築等を目的とし、八幡市地域日本語教育の推進等に関するネットワーク会議を設置する。	546	357	371
	R7実績:			

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

1 男女の人権の保護		市民生活部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆女性問題アドバイザーによる随時相談 ◆カウンセラーによる定期相談実施 ◆女性団体との連携による啓発講座等実施	女性問題アドバイザーやカウンセラーによる女性相談や女性弁護士による女性専門の無料弁護士相談を継続的に実施する。また、女性団体との連携による各種講座の開催や啓発活動を進める。	R8	R9	
	◆女性問題アドバイザーによる随時相談		⇒	
	◆女性弁護士相談実施		⇒	
	◆カウンセラーによる定期相談実施		⇒	
	◆女性団体との連携による啓発講座等実施		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
女性相談 (女性問題アドバイザー相談)	八幡人権・交流センターにおいて、女性問題アドバイザー女性相談を随時実施。 R7実績: 一般相談 401件	0	0	0
女性相談(カウンセラー相談)	八幡人権・交流センターにおいて、カウンセラーによる女性相談を月2回実施。 R7実績: 専門相談 21件	765	766	767
女性弁護士相談	女性弁護士による、女性専門の無料の弁護士相談を実施。 R7実績: 相談件数 12件	379	379	379
八幡市女性団体連絡協議会活動助成	女性団体の行う実践活動を支援し、男女共同参画社会の実現を目指す八幡市女性団体連絡協議会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 構成員 6団体 461名	135	135	135
女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	女性団体との連携・協力のもと、女性に対する暴力問題に関する啓発講座を開催するとともに、啓発事業を実施。 R7実績: 講座開催 31人参加(R7.11.21) パープルライトアップ	80	40	80
DV被害者支援カード発行	DV被害者支援カードを作成し、公共機関等に設置することにより、相談窓口の周知を図り、被害者の相談を促す。 R7実績: 作成 1,000部	29	28	30
女性問題アドバイザーだより発行	女性を応援する情報紙として、女性問題アドバイザーだよりを発行。 R7実績: 3回発行 各500部	0	0	0

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

2 男女共同参画の推進		政策企画部、市民生活部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆男女共同参画プラン推進(計画改訂) ◆やわた男女共同参画フェスティバル開催 ◆男女共同参画リーダーの養成 ◆「男女共同参画事業女性の船」への参加	社会情勢等に対応するため、「八幡市男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ」に基づき、女性団体との連携による啓発活動を引き続き実施するなど、男女共同参画社会の一層の推進に向け取り組む。また、京都府と連携を図るため、府主催事業への市の女性職員の参加を促進する。			
	R8		R9	
	◆男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ(後期プラン)の推進	⇒		
	◆やわた男女共同参画フェスティバル開催	⇒		
	◆男女共同参画週間啓発講座の実施	⇒		
◆「男女共同参画事業女性の船」への参加	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ推進	男女共同参画社会の実現に向けた施策を体系的に示す計画に基づき、各種事業を推進。社会情勢等に対応するため、令和6年度から2年間で中間見直しを実施し、「るーぷ計画Ⅲ(後期プラン)」を策定。	3,520	3,520	0
	R7実績: 計画推進、計画策定			
やわた男女共同参画るーぷフェスティバル	八幡市女性団体連絡協議会と連携し、男女共同参画に係る啓発等を行うフェスティバルを開催。	200	137	200
	R7実績: 参加者 67名(R8.2.1)			
男女共同参画週間啓発講座	男女共同参画週間に合わせ、男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため講座を開催。	80	50	80
	R7実績: 参加者 23名(R7.6.21)			
【R7終了】 男女共同参画社会啓発講座	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、講座を開催。	80	110	-
	R7実績: 参加者 47名(R7.10.3)			
女性ルームの運営	男女共同参画を目指す拠点として、八幡人権・交流センター内に「女性ルーム」を設置。	0	0	0
	R7実績: 利用 441名			
男女共同参画社会をめざす啓発冊子等	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、冊子等を配布。	47	47	47
	R7実績: 男女共同参画リーフレット 400冊購入			
男女共同参画週間啓発パネル展示	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、男女共同参画週間に啓発パネル展示を実施。	0	0	0
	R7実績: 7日間展示(八幡人権・交流センター内)			
男女共同参画事業「京都府女性の船」	京都府主催の「京都府 女性の船」に市女性職員が参加し、男女共同参画の推進と職場における女性リーダーの育成を図る。	54	0	54
	R7実績: 女性職員 0名参加			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

3 ワーク・ライフ・バランスの確保		政策企画部、市民生活部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆市内事業所等への周知啓発 ◆市民・企業向け講座等実施 ◆市職員への周知啓発	「男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ」に基づき、男女がともに仕事と家事・育児・介護等の家庭生活のバランスを図れるよう、広報や情報提供、市内事業所等への啓発を進める。また、市職員についても「子育て応援ハンドブック」の活用等により、休暇・休業制度等の周知・啓発を進める。			
		R8	R9	
	◆市内事業所等への周知啓発		⇒	
	◆市職員への周知啓発		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ推進【再掲】	男女共同参画社会の実現に向けた施策を体系的に示す計画に基づき、各種事業を推進。社会情勢等に対応するため、令和6年度から2年間で中間見直しを実施し、「るーぷ計画Ⅲ(後期プラン)」を策定。 R7実績: 計画推進、計画策定	3,520	3,520	0
ワーク・ライフ・バランス啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため情報提供を行う。 R7実績: 周知啓発	0	0	0
八幡市特定事業主行動計画推進	市職員のワーク・ライフ・バランスの確保及び女性職員の活躍に向け策定した「特定事業主行動計画」に基づき、取組を推進。 R7実績: 計画推進・周知啓発	0	0	0
仕事・子育てに関する職員向け両立パンフレットによる休暇・休業制度等の周知・啓発	市職員が仕事と子育てを両立できるよう、「子育て応援ハンドブック」を活用し、男性・女性職員の休暇・休業制度等の周知・啓発を図る。 R7実績: 周知啓発	0	0	0

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

1 相談・保健・医療体制の充実		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<p>◆地域生活支援拠点事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業拡充 ・障がい者生活支援事業充実 <p>◆保健・医療・福祉の連携、精神障がい者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期退院・地域移行支援 ・学校・職域・地域における相談・カウンセリング機会充実 ・本人、家族のニーズに応じた相談体制の構築 ・障がい特性に応じた相談、情報提供体制の整備 	障がい児・者とその家族が地域で安心して生活できるよう、地域生活支援拠点を中心とした相談支援の充実を図る。また、八幡市障がい者計画や第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画を推進するとともに、精神科病院に長期入院中の精神障がい者などの地域移行を進めるため、保健・医療と福祉の連携に取り組む。また、基幹相談支援センターの設置により総合的な相談支援や関係機関との連携、助言等を実施するとともに、障がい福祉サービス充実に向けた第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画を策定し推進する。			
	R8		R9	
	◆地域生活支援拠点事業 (相談支援事業充実)		⇒	
	(障がい者生活支援事業充実) (基幹相談支援センター設置)			
	◆保健・医療・福祉の連携 (精神障がい者支援) (相談対応・情報提供)		⇒	
◆八幡市障がい者計画推進・第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画推進		⇒		
◆第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画策定		◆八幡市障がい者計画推進・第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画推進		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市障がい者計画推進・第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画推進	障がい者やその家族が地域で安心して生活できるよう、施策の基本的な事項や具体的な取組計画を定めた計画に基づき、各種施策を実施。 R7実績： 計画に基づき施策推進	0	0	0
【新規】 第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画策定	障がい福祉サービスの充実などを計画的に進めるため、第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画の策定に向けた調査・分析を実施。 R7実績： -	-	-	5,080
地域生活支援拠点事業	社会福祉法人への委託により、障がい児・者の相談支援や居室確保、障がい者生活支援事業等を地域生活支援拠点市内3か所で運営。 R7実績： 相談支援 延 9,876件 居室確保延日数 1,192日	25,280	25,280	9,693
【新規】 地域生活支援拠点事業 (基幹相談支援センター事業)	地域の相談支援の中核的な機関として、総合的な権利擁護や虐待防止等を一体的に行う地域の相談支援を担う中核的な機関を設置。 R7実績： -	-	-	16,665
障害者福祉サービス等利用者負担金助成	障害者福祉サービス等利用者負担額の一部を助成。 R7実績： 1,811人(精神通院以外)	9,130	10,080	9,820

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
特別障害者手当等給付	20歳以上の在宅重度障がい者及び20歳未満の在宅重度障がい児等に対し、福祉手当を支給。	66,500	69,390	72,606
	R7実績: 支給 2,780件			
自立支援 (障害者福祉サービス)	障がい者が利用した介護や訓練、相談支援等サービス費用の一部を給付。	1,787,020	1,784,300	1,992,951
	R7実績: サービス利用者10,210人			
自立支援 (自立支援医療)	障がい児・者が受けた更生医療や育成医療、療養医療にかかる医療費の一部を給付。	140,400	145,742	150,956
	R7実績: 給付 1,989件			
自立支援 (補装具)	障がい児・者が利用した補装具の支給・修理費用の一部を助成。	23,000	22,148	21,900
	R7実績: 助成 180件			
自立支援 (自立支援医療特別対策事業)	障がい者が受けた在宅酸素療法等の治療費の一部を助成。	170	0	170
	R7実績: 実績なし			
地域生活支援事業 (相談支援)	在宅福祉サービスの利用補助等を実施するとともに、障がい児(者)相談支援事業において生活支援・相談活動を実施。	150	150	170
	R7実績: ういる 延 17件			
地域生活支援事業 (障害者介護給付費等支給認定審査)	障害者介護給付費等支給認定審査会において、障害支援区分認定に係る調査を実施。	3,080	2,703	3,318
	R7実績: 12回開催 審査員 6名			
地域生活支援事業 (重症心身障がい者生活訓練)	重症心身障がい者を対象に、PT(理学療法士)及び看護師による機能訓練等日常生活に必要な訓練指導を委託により実施。	900	900	600
	R7実績: 訓練等実施 283回			
【R7終了】 地域生活支援事業 (精神障がい者集団指導)	回復途上の精神障がい者を対象に、規則的な生活習慣の振り返りや対人関係づくり等社会参加の促進を図る取組を実施。	216	208	-
	R7実績: 22回/年実施 延 22名参加			
地域生活支援事業 (精神福祉普及)	精神障がいへの理解を目標に、専門家や当事者等による講演や市事業の紹介を行う「精神保健福祉を考えるつどい」を開催。	31	31	31
	R7実績: 令和8年1月22日開催 18人参加			
地域生活支援事業 (精神障がい者ボランティア団体支援)	在宅で精神に障がいを持つ人に向け、軽スポーツや会話等を通じて社会参加のきっかけを得る「いこいの場」運営を委託により実施。	549	549	549
	R7実績: いこいの場 51回 延 91名			
地域生活支援事業 (重度身体障がい者訪問入浴サービス)	介護保険非該当の重度身体障がい者(児)が訪問による居宅での入浴サービスを利用した場合、申請に基づき自己負担を超える利用料を支給。	5,500	5,312	6,045
	R7実績: 支給 5人 延 400回			
障がい者相談活動	障がい者の抱えている様々な問題や家庭における生活・養育等に関する相談活動を実施。	214	214	214
	R7実績: 相談員 7名(身体 5名 知的 2名)			
歯科衛生士訪問指導	障がい児(者)家庭に歯科衛生士を派遣し、歯科・口腔内衛生に関する相談・指導、治療等を実施。	17	0	18
	R7実績: 実績なし			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
心身障がい者扶養共済掛金助成	心身障がい者の将来に対する不安の軽減等を図るため、京都府心身障害者扶養共済制度に加入した保護者に対し、掛金の一部を助成。 R7実績： 助成 10件	415	583	583
障がい児者補装具自己負担金助成	補装具給付等事業を利用する障がい児・者に対し、自己負担額の一部を助成。 R7実績： 助成 56件	1,100	916	1,018
心身障がい者自助具等助成	心身障がい者に対し、自助具・介護用具・訓練用具等の購入費の一部を助成。 R7実績： 助成 5件	39	13	30
身体障害者手帳等交付申請用診断書料助成	身体障害者手帳交付申請時に必要な診断書料について、申請に基づき助成。 R7実績： 助成 精神 180件 身体 325件	1,100	1,030	1,100
【R7終了】 障がい者配食サービス事業	調理が困難な障害者手帳所持者の一部を対象に、市内の介護老人保健施設等で調理した昼食を届け、安否確認等を実施。 R7実績： 実績なし	7	0	-

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

2 自立・参加支援体制の充実		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆社会参加への支援 ・障がい者スポーツ拡充に向けた人材育成 ◆関係機関との連携	障がい児者の社会参加に向け、創造活動や文化・スポーツ活動の推進を図るとともに、関係機関と連携し、障がいに応じた就労の場の検討や就労機会拡充に向けたネットワークの構築に取り組む。			
	R8	R9		
	◆社会参加への支援 (社会参加に向けたプログラムの拡充)	⇒		
◆関係機関との連携 (就労機会拡充に向けた関係者間ネットワーク構築)	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域生活支援事業 (自発的活動支援)	障がいのある方やその家族、地域住民が自発的に行う活動に対し、財政支援等を実施。 R7実績: 実施なし	100	0	100
地域生活支援事業 (障害者週間啓発事業助成)	実行委員会に対し、12月に定める「障害者週間」において行う啓発事業費の一部を助成。 R7実績: 活動助成	95	95	95
地域生活支援事業 (社会参加支援)	点字・声の広報発行事業、障がい者スポーツ大会開催等により、障がい者の社会参加を支援。 R7実績: スポーツ大会 1回開催 卓球バレー 1回開催 点字・声の広報作成	1,691	1,520	1,691
地域生活支援事業 (手話奉仕員養成研修)	基本的な手話の習得と聴覚言語障がい者との交流を図るため、手話通訳者の養成講座を開催。 R7実績: 前期 18回開催 後期 19回開催 延 374人参加	2,278	2,286	2,313
ハートフル・フラワー事業	福祉会館及び母子健康センターにて、施設美化及びプランターによる花の育成管理を実施。 R7実績: 育成管理プランター 30個	500	500	500
TELLs+親の会京都八幡活動助成	障がい児(者)の保護者の親睦等を図るため、キャンプや学習会等のイベントを行う「TELLs+親の会京都八幡」に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 活動助成	400	400	400
障がい者行事参加支援事業	京都府の実施する障がい者を対象とした行事への参加について、財政的支援を実施。 R7実績: 参加者 0名(雨天のため中止) 京都府主催ふれあい広場参加	178	7	25
身体障害者団体連合会活動助成	身体障がい者の社会参加支援等の事業を行う八幡市身体障害者団体連合会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 会員数 99人	720	720	720
山城ろうあ者新年大会助成	実行委員会に対し、功労者表彰、手話劇コンクール開催等の事業費の一部を助成。 R7実績: 実施なし	0	0	0

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
自立支援 (障害者福祉サービス・就労 移行支援給付)	一般就労を希望する65歳未満の障がいのある人が 就労移行支援サービスを利用した場合、1割自己負 担を超える利用料を給付。	25,800	45,070	48,500
	R7実績: 支給延人数 222人			
自立支援 (障がい者福祉サービス・就労 継続支援A型給付)	企業等への就労が困難で、継続的就労の可能な65 歳未満の障がい者が就労継続支援サービスを利用 した場合、1割自己負担を超える利用料を給付。	120,800	157,029	177,500
	R7実績: 支給延人数 569人			
自立支援 (障がい者福祉サービス・就労 継続支援B型給付)	就職困難な障がい者または就労移行支援利用者のう ち一般企業へ就労できなかった人などが就労継続支 援サービスを利用した場合、1割自己負担を超える利 用料を給付。	273,800	285,982	302,300
	R7実績: 支給延人数 2,211人			
自立支援 (障がい者福祉サービス・就労 定着支援給付)	一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題 に対応するための支援である就労定着支援を利用し た場合、1割自己負担を超える利用料を給付。	5,300	4,452	5,200
	R7実績: 支給延人数 113人			
施設入所者就職支度金給付	就労移行(継続)支援を受けている人または市内施 設へ入所している人を対象に給付。	36	0	36
	R7実績: 実績なし			
障がい者施設通所交通費助 成	公共交通機関で障がい者施設に通所している方を 対象に、交通費の一部を助成。	5,000	4,831	5,060
	R7実績: 助成 100人 日数 15,594日			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

3 障がいのある人が安心して暮らせるまちづくり		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆成年後見制度の利用支援 ◆障害者差別解消法の市民向け研修を実施	障がい者が地域で安心して暮らせるよう中核機関を整備し、権利擁護事業や成年後見制度の利用促進強化及び関係団体との連携を図るとともに、市民の障がい者への理解促進を図るため、障害者差別解消法や障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法に基づいて正しい知識の普及・啓発を進める。また、市役所障がい者支援担当窓口にて、障がい者の意思疎通を支援するため、音声筆談・手話通訳サービスが利用できるタブレット端末を導入する。			
	R8		R9	
	◆成年後見制度の利用促進及び支援		⇒	
◆障害者差別解消法の市民向け研修を実施		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
成年後見制度利用促進事業	権利擁護支援・成年後見制度利用促進に係る専門家による講座を実施するほか、委員会等を設置・開催し、中核機関を中心に、制度利用の啓発を図る。	540	372	430
	R7実績: 運営委員会 2回 研修会 2回開催			
地域生活支援事業 (成年後見制度利用支援)	知的障がい者及び精神障がい者の後見申立等に係る費用を助成。	2,700	1,637	2,430
	R7実績: 報酬費助成 6件			
地域生活支援事業 (意思疎通支援)	手話通訳者・要約筆記者の派遣及び聴覚障がい者用ファクシミリ運用をするとともに、窓口で音声筆談・手話通訳サービスが利用できるタブレット端末を導入し、障がい者の意思疎通を支援。	6,410	6,031	1,868
	R7実績: 派遣 手話通訳 134回 要約筆記 102回			
地域生活支援事業 (視覚障がい者向けパソコン講座開催助成)	視覚障がい者の情報アクセシビリティ向上のため、文字入力や情報取得の方法習得を目的としたパソコン講座を開催する団体に対し助成。	300	291	300
	R7実績: 12回開催 実利用者 10名			
地域生活支援事業 (移動支援)	身体・知的・視覚・精神障がい者の移動介護サービス利用料の一部を助成するほか、リフトカー「やすらぎ号」運行を実施。	43,900	43,891	52,198
	R7実績: 移動介護 実 1,048件 リフトカー 実 17人			
地域生活支援事業 (地域活動支援センター)	市内在住の障がい者を対象とした地域活動支援センターの運営等を委託により実施。	14,020	14,018	17,154
	R7実績: 登録利用者数 23人			
地域生活支援事業 (日常生活用具給付)	障がい児者の日常生活を容易にするため、在宅の重度障がい者に日常生活用具給付等を実施。	23,020	23,185	23,081
	R7実績: 給付 2,060件			
地域生活支援事業 (障害者虐待防止対策支援)	障がい者の虐待に関する通報等及び相談の受付等を行う障がい者虐待防止センターを設置・運営。	560	518	196
	R7実績: 電話受付 5件			
地域生活支援事業 (重度身体障がい者訪問入浴サービス) 【再掲】	介護保険非該当の重度身体障がい者(児)が訪問による居宅での入浴サービスを利用した場合、申請に基づき自己負担を超える利用料を支給。	5,500	5,110	6,045
	R7実績: 支給 5人 延 400回			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域生活支援事業 (日中一時支援)	家族の就労及び一時的な休息確保を支援するため、宿泊を伴わない障がい児者の一時的預かり及び日中活動の場の提供を行う。	38,800	39,429	40,858
	R7実績: 利用者 935人			
自動火災警報器設置等事業	在宅の重度心身障がい者世帯に対し貸付を行なっている自動火災報知器の保守・点検を実施。	22	22	22
	R7実績: 実施 2世帯			
障害者差別解消法研修	障害者差別解消法の啓発のため、市民向け研修を実施。	6	6	8
	R7実績: 1回開催 参加者 50名			
地域共生社会実現サポート事業 (障害者対策費)	地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人が実施する社会貢献活動や処遇改善等に助成する。	420	154	420
	R7実績: 助成 1法人			
手話言語条例啓発事業	手話をはじめとする聴覚障がいのコミュニケーション手段の普及及び理解の促進を図る。	0	0	0
	R7実績: 手話動画作成、DVD・書籍購入			
「談活」プロジェクト 【再掲】	地域単位で構築した絆ネットワークを基盤に、地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	3,880	3,787	3,772
	R7実績: 座談会開催 26回			
ふれあい福祉センター運営	専任相談員1名を配置し、地域における要援護高齢者等の各種相談等を福祉会館内にて運営。	186	186	186
	R7実績: 利用者数 延 137人			

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

1 地域福祉推進体制の充実		健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆絆ネットワーク構築支援 ・男山地域 ◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進(本格実施) ◆社会福祉協議会社会福祉事業助成 ◆第2次地域福祉推進計画推進	地域における相互扶助の関係や仕組みづくりに向け、社会福祉協議会との協働により第3次地域福祉推進計画に基づく「談活」プロジェクト等の取組を推進する。また、ヤングケアラー支援においては、社会的認知度の向上を目的とした研修の開催や、実態調査の実施により、適切な支援につなげる。			
	R8		R9	
	◆「談活」プロジェクト推進		⇒	
	◆社会福祉協議会社会福祉事業助成		⇒	
◆ヤングケアラー支援事業		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第3次地域福祉推進計画推進	地域共生社会の実現を目指し、計画に基づく取組を進めるとともに、地域福祉推進協議会を設置し進捗管理を行う。	95	55	91
	R7実績: 推進協議会 1回			
「談活」プロジェクト	地域単位で構築した絆ネットワークを基盤に、地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	3,880	3,787	3,772
	R7実績: 座談会開催 26回			
社会福祉協議会社会福祉事業助成	社会福祉協議会に対し、各種福祉事業費の一部を助成。	67,295	67,295	71,128
	R7実績: 活動助成			
福祉委員活動助成	福祉委員会に対し、(社会福祉協議会事業助成を通じて)活動費の一部を助成。	4,059	4,059	4,072
	R7実績: 活動助成			
民生児童委員協議会活動助成	民生児童委員協議会に対し活動費を助成。	15,785	15,783	17,005
	R7実績: 活動助成			
民生委員推薦会運営	推薦会を開催し、民生児童委員にふさわしい人を厚生労働大臣に推薦。	258	258	93
	R7実績: 開催 3回			
福祉有償運送審査	要介護者等の移動サービスを提供する福祉有償運送につき、審査を実施。	872	0	456
	R7実績: 開催 0回			
ヤングケアラー支援事業	「ヤングケアラー」の社会的認知度向上及び気付きの体制を構築するため、関係機関における研修等を実施。令和8年度は実態調査を実施。	4,815	4,572	4,783
	R7実績: 開催 1回(別事業と合同実施)			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

2 生活に困っている方への多様な支援の充実		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆生活保護制度の適正運用 ◆生活困窮者自立支援推進 ・自立相談支援、就労準備支援等 ・新型コロナウイルス感染症の影響長期化や物価高騰に対する支援等	生活保護制度における査察指導員、ケースワーカー、生活困窮者自立支援制度における主任相談支援員の配置のほか、面接相談員、就労支援員、適正化推進員の各専門職の配置により、今後も充実した相談体制と緊密な連携体制を図る。			
	R8	R9		
	◆生活保護制度の適正運用	⇒		
	◆生活困窮者自立支援推進 (自立相談支援、就労準備支援等)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
生活保護制度運用	生活保護法に基づき、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することを目的に必要な扶助等を行うなどの支援を行う。	2,578,500	2,515,342	2,614,610
	R7実績: 保護率 20.11%			
生活保護適正化対策	生活保護受給の適正化を図るため、面接相談や調査体制の整備強化、職員研修、レセプト点検、扶養義務調査、収入調査の徹底、健康管理等の取組を実施。	24,513	24,070	23,153
	R7実績: 相談件数 283件(延 451件)			
生活困窮者自立支援 (自立相談支援)	経済問題や家庭問題など、様々な課題を抱えた生活困窮者に対し、訪問支援や個別支援計画の策定など、自立に向けた包括的な支援を実施。	32,744	31,919	33,454
	R7実績: 相談件数 201件(延 319件)			
生活困窮者自立支援 (就労準備支援)	直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、社会福祉法人等への委託により、一般就労に必要な知識及び能力の向上に向けた生活訓練・社会訓練を実施。	1,695	1,635	1,695
	R7実績: 利用者 35名			
生活困窮者自立支援 (居住支援)	住宅がなく所得等が一定水準以下の生活困窮者に対し、有期で宿泊場や衣食の提供等を実施。	2,139	1,808	936
	R7実績: 利用者 11名			
生活困窮者自立支援 (家計改善支援)	家計に関する相談、家計管理に関する指導、貸付のあっせん等を委託により実施。	5,058	5,058	5,565
	R7実績: 利用者 35名			
【充実】 生活困窮者自立支援 (住居確保給付金)	住居喪失した又はそのおそれのある生活困窮者に対し、家賃相当分の給付金を支給するとともに就労支援を実施。また、家賃の低廉な住宅への転居費用を支援。	1,414	785	2,700
	R7実績: 利用者 5名			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【R7終了】 低所得世帯物価高騰対策支援給付金	エネルギー・食料品価格等の高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯に対し給付を実施。 (令和6年度非課税世帯1世帯当たり3万円・こども加算2万円)	0	4,890	-
	R7実績: 支給世帯数 139世帯 こども加算 36人			
【R7終了】 定額減税補足給付金 (不足額給付)	令和6年実施の調整給付金と、本来給付すべき額に差額が生じた場合に給付を実施。	236,900	236,854	-
	R7実績: 支給件数 8,285件			
【新規】 家計支援給付金給付事業	物価高騰対策支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、全市民に現金を給付。	-	-	434,000
	R7実績: -			
くらしの資金貸付金	傷病、不測の事故等の理由により一時的に資金を貸付け、経済的自立等を図る。	1,300	780	1,300
	R7実績: 貸付件数 9件			
生活保護申請者つなぎ立替 金貸付	生活保護申請者で保護決定までの期間の生活資金がない方に対し、生活費の貸付を実施。	700	343	700
	R7実績: 貸付件数 13件			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

1 地域コミュニティ活動の充実		政策企画部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆自治組織団体との連携による市政推進 ◆地域コミュニティ活動助成 ◆自治組織団体加入促進	自治連合会と連携し、自治組織団体への加入促進やコミュニティ活動の充実に関する地域の取組への支援を行うことで、活発な地域づくりの推進を図る。			
		R8	R9	
	◆自治組織団体との連携による市政推進		⇒	
	◆地域コミュニティ活動助成		⇒	
	◆自治組織団体加入促進		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自治連合会活動事業助成	行政との連携、市民の交流活動の調整・活性化に係る自治連合会の活動への助成。 R7実績: 加入自治組織団体 48団体	1,800	1,090	1,800
市民自治推進交付金	各自治組織団体と市政推進に関する協定を締結し、締結した団体に対し交付金の交付を実施。 R7実績: 交付 48団体	14,940	14,680	14,790
自治振興助成	自治組織団体による地域づくり活動や交流活動等を促進するため、活動費の一部を助成。 R7実績: 助成 9地区 48団体	7,800	6,279	8,000
自治会活動保険加入料助成	自治連合会が加入する自治会活動保険加入料の一部を助成。 R7実績: 助成 48団体	1,104	1,060	1,085
コミュニティ助成事業	(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域での備品整備等への助成を実施。 R7実績: 助成 1団体 テーブル等備品の整備	2,500	2,500	0
自治組織団体加入促進資料作成・配布	自治連合会と連携し、自治組織団体加入促進資料を作成及び配布。 R7実績: 自治会加入促進リーフレット配布 自治組織加入率 63.4%	38	38	38
自治組織団体未組織地域の組織化促進	未組織地域の組織化に向け、地域住民との協議や他の組織化地域への要請。 R7実績: 自治会ハンドブック作成、配布	17	4	17

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

2 地域コミュニティ活動の基盤整備		政策企画部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆コミュニティ施設の整備・改修等に対する支援 ◆自治会広報板の設置・修繕等に対する支援 ◆自治会活動室管理運営	地域コミュニティ活動が活発に行われるよう、多くの世代の多様な人々が利用する集会所等や広報板の設置、整備等に係る支援を行う。			
	R8	R9		
	◆コミュニティ施設の整備・改修等に対する支援	⇒		
	◆自治会広報板の設置・修繕等に対する支援	⇒		
◆自治会活動室管理運営	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
コミュニティ施設設備整備事業助成	自治組織団体に対し、集会所等の整備・改修等に要する経費の一部を助成。	1,061	968	13,564
	R7実績: 助成 1件			
自治会広報板設置等助成	自治組織団体が管理する広報板の設置・整備・修繕等に要する経費の一部を助成。	372	297	517
	R7実績: 助成 4基			
自治会活動室管理運営	自治会活動室を管理し、自治組織団体へ貸出。	103	79	103
	R7実績: 貸出 50件			

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

3 多様なコミュニティ組織による地域づくり		政策企画部、健康福祉部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆自治組織団体間の連携強化 ◆学校支援関係団体間の連携強化 ◆絆ネットワーク構築支援を通じた地域福祉団体等の連携強化	様々なコミュニティ組織により行われている地域づくり活動がさらに発展していくよう、それぞれの団体の連携強化に向け、自治連合会や「談活」プロジェクト、学校支援地域本部など多様な連携組織の一層の連携促進を図る。			
		R8	R9	
	◆自治組織団体間の連携強化		⇒	
	◆学校支援関係団体間の連携強化		⇒	
	◆「談活」プロジェクトを通じた地域福祉団体等の連携強化		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自治連合会活動事業助成【再掲】	自治連合会への事業助成を通じて、各自治組織団体間の連携強化を図る。	1,800	1,090	1,800
	R7実績: 加入自治組織団体 48団体			
「談活」プロジェクト【再掲】	地域単位で構築した絆ネットワークを基盤に、地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	3,880	3,787	3,772
	R7実績: 座談会開催 26回			
地域学校協働活動推進事業【再掲】	学校と地域との連携を図る地域コーディネーターの配置及び活動経費の一部助成を通じて、学校支援に係る各団体等の連携強化を図る。	4,050	2,256	3,280
	R7実績: コーディネーター 4人、学校支援地域本部活動助成 4団体			
地域連携教育活動推進事業【再掲】	小・中学校区域連携団体への活動費助成等を通じて、各団体間の連携強化・活動促進を図る。	3,910	3,910	4,260
	R7実績: 助成 12団体			

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

4 地域防災体制の充実		総務部、消防本部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆地域の防災訓練参加による啓発等支援実施 ◆出前講座を通じた地域の防災意識向上 ◆自主防災推進協議会を通じた地域防災活動への支援	地域で実施される防災訓練に参加して防災備品等の展示説明による啓発を行うとともに、出前講座で防災に対する意識の向上を図る。また、自主防災推進協議会を通じて地域防災活動への各種支援も継続する。			
	R8		R9	
	◆地域の防災訓練参加による啓発等支援実施		⇒	
	◆出前講座を通じた地域の防災意識向上		⇒	
◆自主防災推進協議会を通じた地域防災活動への支援		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自主防災組織活動推進	自主防災推進協議会に対し、活動費の一部を助成し、自主防災組織の連携強化及び活動支援を図るとともに、未組織地域への啓発活動等による設立支援を実施。加えて、地域の防災士の養成及び地域の防災訓練等の支援を実施。 また、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域の防災資機材等の整備へ助成を実施。	3,060	3,030	1,060
	R7実績: 活動助成 43隊 防災士養成 21名 コミュニティ助成(倉庫、テント等備品の整備) 1団体 2,000千円			
防災意識向上促進 (防災備蓄品活用)	賞味期限1年を切った備蓄食料及び水を地域の防災訓練等に啓発グッズとして提供。	0	0	0
	R7実績: 食料 7,050食 水 4,128本			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

②新たな担い手による地域づくり

1 地域づくりの担い手（NPO・ボランティア等）の育成・拡充		政策企画部、健康福祉部		
これまでの取組（総括）		主な2年間の取組（総括）		
<p>◆市民協働活動センターの活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の場の提供 ・人材育成支援 <p>◆府市協調による地域づくり団体への支援</p> <p>◆摂南大学・あいおいニッセイ同和損保・日本郵便・ヤマト運輸との包括連携協定締結</p>	各種団体の現状を把握し、NPOやボランティアなどの担い手組織の育成支援を進める。また、京都府地域交響プロジェクト支援事業を利用し、市内で活動を行う地域づくり団体に対する助成を行う。			
	R8		R9	
	◆市民協働活動センターの活用促進 (活動の場の提供)	⇒		
	◆府市協調による地域づくり団体への支援 (人材育成支援)	⇒		
	◆府市協調による地域づくり団体への支援	⇒		
◆連携協定締結・推進協定事業実施	◆連携協定拡大検討			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市民協働活動センター管理運営	NPO等、非営利での市民活動団体の共有スペース及び情報発信拠点として運営を行う。	3,363	3,325	3,597
	R7実績: 登録団体 17団体 利用人数 延 820人			
市民協働活動事業助成	京都府地域交響プロジェクトを利用する団体に対し、事業費の自己負担分の一部を助成。	1,000	641	1,000
	R7実績: 助成 7団体			
NPO設立支援	市民活力の醸成と市民自身によるまちづくりを目指し、NPO立上げ、法人化への支援を実施。	0	0	0
	R7実績: 市内登録団体 24団体			
市民協働活動事例集の活用	自治組織団体等による事例集の活用を促進するとともに、職員による市民協働の実践に向けた研修の実施を検討。	0	0	0
	R7実績: 職員向け研修等の実施			
民間事業者等との連携推進	地域課題の解決に向け、民間事業者等との連携を推進。	0	0	0
	R7実績: 包括連携協定締結 1件			
社会福祉協議会社会福祉事業助成 【再掲】	社会福祉協議会に対し、各種福祉事業費の一部を助成。	67,295	67,295	71,128
	R7実績: 活動助成			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

②新たな担い手による地域づくり

2 生涯学習の推進		政策企画部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆生涯学習センター・公民館講座内容の充実 ◆生涯学習人材バンクの活用促進 ◆図書館図書の充実	多様化する学習要求に対応した趣味の講座や地域資源を活かした講座等を実施するなど、人生100年時代を見据え、様々な行政分野も取り入れた生涯学習の充実に努める。また、ホームページ等を活用し、学習意欲のあるサークル等とのマッチングを進めていくなど、生涯学習人材バンクの利用促進に努める。加えて、図書館における図書・情報提供の充実に努めるとともに、八幡市民図書館に自習席を設置して自学自習の場を提供することで、学びの機運向上と図書館の利用促進を図る。	R8		R9
	◆生涯学習センター・公民館講座内容の充実			⇒
	◆生涯学習人材バンクの活用促進			⇒
	◆図書館図書の充実及び環境整備			⇒
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
生涯学習センター管理運営	生涯学習の中核施設となる生涯学習センターを運営。 R7実績： 来館 延 29,660人	93,820	92,234	101,630
生涯学習推進(講座開設)	生涯学習の機会拡充に向け、多世代・多様な人を対象とした各種講座等を開設。 R7実績： 開設 15講座 延 4,413人参加	8,650	7,980	7,160
生涯学習推進(生涯学習開講式・フェスティバル開催)	生涯学習のきっかけづくり等に向け、生涯学習開講式及び「生涯学習フェスティバル」を開催。 R7実績： 開講式、フェスティバル記念講演会等 延 1,264人参加			
生涯学習推進(学習情報の提供・学習相談)	生涯学習センターにおいて、各種講座等の紹介など学習情報の提供を行うとともに、学習相談に応じる。 R7実績： 実績なし			
生涯学習推進(生涯学習人材バンクの活用)	生涯学習等を通じて得た知識・技能を有するボランティアを登録し、市民等の要請に応じて紹介。 R7実績： 登録 109人 紹介 1人			
生涯学習推進(生涯学習センターだより発行)	生涯学習に係る情報発信を図るため、「生涯学習センターだより」を発行。 R7実績： 発行 年6回			
公民館等管理運営	市民の学習機会の向上や地域活動の場の確保等を図るため、市内6か所の公民館等を運営。 R7実績： 来館 延 108,816人	91,852	89,759	80,380
公民館講座運営	公民館等における各種講座等の開設及び公民館サークルの活性化に向けた催しを開催。 R7実績： 開設110講座 延1,354人参加 サークルフェスティバル 一部開催	1,240	1,121	1,130
【充実】市民図書館運営	市民の生涯学習及び生活機能の向上を図るため、八幡市民図書館及び男山市民図書館を運営し、図書の充実を図る。 R7実績： 貸出冊数 499,342冊 蔵書数 268,161冊 購入数 12,381冊 自動車文庫の運行 101回	162,088	158,705	177,810

第2章

子どもが輝く
「未来のまち やわた」

第2章 総括

基本目標	子どもが輝く「未来のまち やわた」
------	-------------------

< 施策体系 >

第1節 子育て支援

めざす姿	妊娠・出産から子育てまで、地域で一貫したサポートが受けられることで、安心して前向きに子育てができる人が増えています。
------	--

① 妊娠・出産・育児サポート

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
ファミリーサポートセンター登録会員数	人	345	423	476	460	◎
3歳児健康診査受診率	%	91.5	94.9	97.7	93.0	◎
こんにちは赤ちゃん訪問事業の訪問率	%	91.0	97.3	99.7	95.0	◎

② 就学前教育・保育の充実

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
保育園の待機児童数(※1)	人	0	0	0	0	◎
認定こども園の数	園	3	6	6	9	○

※1 各年4月1日現在。

第2節 子どもの生きる力の育成

めざす姿	次代を担う子どもたちの「生きる力」が備わっています。
------	----------------------------

① 学校教育

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況	
全国学力・学習状況調査結果(※2) (小学校6年生)	国語A	-	94.9	91.6	94.0	105	○
	国語B	-	90.4				
	算数A	-	96.7	93.1	89.0	105	△
	算数B	-	93.7				
全国学力・学習状況調査結果(※2) (中学校3年生)	国語A	-	96.9	89.5	92.1	105	○
	国語B	-	95.6				
	数学A	-	99.1	85.7	86.0	105	○
	数学B	-	95.6				
市内不登校児童生徒出現率	小学生	%	0.8	2.20	2.60	0.7	△
	中学生	%	5.0	7.61	7.94	4.9	△

※2 調査結果の全国平均を100とした場合の八幡市の状況。計画当初値は平成29年度に実施された調査の結果。令和元年度からいずれの教科もA・Bの区分が廃止され、一体的な調査となっている。

② 児童・青少年の健全育成

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況	
新・放課後子ども総合プラン実施箇所数	箇所	0	0	8	8	◎	
やわた放課後学習クラブ参加率(※3)	高学年	%	-	12.0	-	14.0	-
	中学年	%	-	10.7	-	14.0	-
放課後学習教室「まなびーず」参加率(※3)	1・2年生	%	-	-	21.7	22.7	-
	3～6年生	%	-	-	10.0	11.0	-

※3 令和7年度からやわた放課後学習クラブと地域による寺子屋事業を統合した放課後学習教室「まなびーず」の実施に伴い、令和6年度末で事業を終了した「やわた放課後学習クラブ参加率」は前年度実績・目標値のみ記載。令和7年度から新たに取り組んだ「放課後学習教室「まなびーず」参加率」は令和7年度実績を踏まえ新たに指標を設定したことに伴い、現状値・目標値のみ記載。

達成の状況	目標値を達成(◎)		5 件	41.7%	
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		4 件	33.3%
		「前年度実績」より後退(△)		3 件	25.0%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第2章 総括

基本目標 子どもが輝く「未来のまち やわた」

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、ファミリーサポートセンターのサポート会員への助成開始により会員確保・定着に取り組んだほか、ニーズを踏まえた産前産後ヘルパー派遣事業の利用時間拡充や産後ケア事業の利用料助成・利用回数拡充、「こども家庭センター」の設置による相談・支援体制の充実、就学前施設での「おむつ無料おてがる通園」の開始、南ケ丘・南ケ丘第二保育園統合整備に向けた基本設計等に取り組み、子育て環境の充実に努めた結果、ほぼ全ての指標で目標値を達成した。なお、妊娠時の面談及び家庭訪問、乳児健康診査等対象者に対する事業の周知を行った結果、「3歳児健康診査受診率」「こんにちは赤ちゃん訪問事業の訪問率」のいずれも前年度実績をさらに上回る結果となった。</p> <p>また、待機児童ゼロについては、公立就学前施設の弾力的な運用や私立就学前施設への積極的な支援等により目標値を達成し続けている。この状況を維持しつつ、引き続き園児数の状況を勘案しながら施設再編を進め、限られた資源を再配分することにより、教育・保育環境の充実に取り組んでいる。</p>
	<p>(今後の取組方針) 産後ケア事業において、既存の居宅訪問型、短期入所型に加え、新たに通所型を導入することで、出産後の母親が安心して子育てできる支援体制を充実し、妊娠期から子育て期の妊産婦とその家族に一層の寄り添った支援を図る。また、乳幼児健診をはじめとする母子保健に関する事業をより良い環境で提供できるよう、母子健康センターの機能を文化センター展示室へ移転するための施設改修に向け、設計業務に取り組む。</p> <p>さらに、南ケ丘・南ケ丘第二保育園の統合整備における実施設計業務に着手するとともに、引き続き「八幡市就学前施設再編の基本方針」に基づく公立就学前施設再編の検討を行う。加えて、令和8年度から「乳児等通園支援事業」、いわゆる「こども誰でも通園制度」を実施し、家庭以外の環境における子どもの良質な経験を支援するとともに、「おむつ無料おてがる通園」や公立幼稚園におけるプレ保育など、本市独自の取組について今後も着実に推進する。</p>

第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、公立小中学校給食費の段階的な無償化へ向けて、保護者が負担する学校給食費の3割程度を助成したほか、水泳指導民間委託の全校展開、やわた放課後学習クラブと地域による寺子屋事業の統合による自学自習の場と放課後の居場所を提供する放課後学習教室「まなびーず」の実施、校内スペシャルサポートルームの一部小学校への拡充による不登校支援の充実等に取り組んだ。</p> <p>「全国学力・学習状況調査結果」については小中学生ともに概ね前年度を上回る結果となったものの、目標値とは依然として乖離している状況。また、全国的に増加傾向にある不登校児童生徒については、本市も同様に年々増加しており、「市内不登校児童生徒出現率」については指標を下回る結果となった。一方、「新・放課後子ども総合プラン実施箇所数」については放課後学習教室「まなびーず」が市内全小学校、全学年を対象として実施していることから、指標の目標値を達成することができた。</p>
	<p>(今後の取組方針) 子どもや子育て世代を地域全体で支えるまちづくりを推進するため、国が進める給食費無償化を見据えた小学校給食費の完全無償化の実現及び中学校給食費の補助率拡大を実施するとともに、子どもの生きる力の育成に向けて学習・体験活動など主体性をいかした独自の取組を実施する。また、休日の部活動の地域展開については、引き続き「学校部活動との連携」を大切にしながら八幡市版地域クラブ活動を推進する。また、不登校児童生徒については、多様かつ複合的な背景があることを念頭に、個に応じた見立てをしっかりと行い、心理的、教育的、福祉的支援を行う。さらに、多様な学び支援員を配置する小学校を拡充し支援の充実を図る。</p> <p>加えて、放課後学習教室「まなびーず」の周知に努め、参加率の向上を図るとともに、放課後児童健全育成施設との連携等を通じ、児童の放課後の居場所づくりに取り組む。</p>

総合計画検討懇談会の意見

目標達成に向け、概ね良く取り組んでいる。

市内不登校児童生徒出現率については、全国的にも増加傾向であり、出現率の減少を目指すだけでなく、当事者が安心して過ごすことができる第三の居場所(サードプレイス)を拡充することも重要と考える。また、不登校発生の一因として、スマートフォン等所持の低年齢化に伴う友人とのSNS関係のトラブルがあるため、学校での注意喚起にとどまらず、モラル面の教育強化についても検討されたい。

放課後の子どもの居場所づくりを推進する点において、市民図書館への自習スペース設置は評価できる。今後、同様の取組が広がることを期待したい。

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

1 妊娠・出産・子育て環境の整備と充実		健康福祉部、こども未来部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
◆子ども・子育て支援事業計画推進 ◆妊娠・出産期のサポート・産後ケア事業の充実 ◆ファミリーサポートセンターの円滑な運営による地域子育て支援の推進 ◆市内3か所の子育て支援センターでの事業推進 ◆子はたからプロジェクト ◆さくら近隣公園リニューアル		子ども・子育て支援センターやファミリーサポートセンターの取組を進めるとともに、不妊治療への支援や産前・産後のケア、各種子育て支援事業の充実など、妊娠・出産から子育てまで一貫したサポートを受けられる環境整備や支援事業の周知に努める。			
		R8		R9	
		◆子ども・子育て支援事業計画推進		⇒	
		◆第三子以降の3歳未満児に係る保育料の無償化(市独自で所得制限を撤廃)		⇒	
		◆妊娠・出産期のサポート支援事業の周知		⇒	
		◆ファミリーサポートセンターの円滑な運営による地域子育て支援の推進		⇒	
		◆市内3か所の子育て支援センターでの事業推進		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
子ども・子育て支援総合推進事業(子ども・子育て支援事業計画推進)	「第2期八幡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業の総合的な推進を図る。 R7実績: 会議 1回開催	460	134	350	
第三子以降の3歳未満児に係る保育料の無償化(市独自で所得制限を撤廃)	第三子以降の3歳未満児に係る保育料の無償化について、市独自で所得制限を撤廃し、多子世帯の経済的負担を軽減する。 R7実績: 対象 42世帯	9,235 (歳入減含む)	13,788 (歳入減含む)	13,295 (歳入減含む)	
不妊治療給付	保険適用の不妊治療(人工受精・不育治療)に係る負担額の一部を助成。 R7実績: 延人数 92人	3,890	3,563	3,900	
産前・産後ヘルパー派遣事業	家事や育児を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、生活面の支援等を行う。 R7実績: 延 236回 延 228時間	1,510	892	1,435	
産後ケア事業(訪問型)	産後1歳未満の産婦を助産師が訪問し、授乳指導やメンタルケア等専門的な支援を行う。 R7実績: 延 91件	1,146	1,129	1,218	
産後ケア事業(宿泊型)	出生から生後4ヵ月までの産婦とその乳児が医療機関に宿泊し、母体・乳児のケア、育児支援を受ける。 R7実績: 10件	1,288	1,015	1,475	
【新規】産後ケア事業(通所型)	医療機関における通所による母体・乳児のケア、育児サポートに係る費用を助成。 R7実績: -	-	-	81	

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
出産・子育て応援事業	『伴走型相談支援』と『妊婦支援給付金(やわたっこ応援給付金)』を一体的に実施。	49,000	48,515	50,180
	R7実績: 妊娠届出 398人 給付金支給 延 758人			
地域子育て支援拠点事業費助成	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」に対し、子育て支援事業費の一部を助成。	9,023	9,023	9,023
	R7実績: 利用児童数 延 1,903人			
【新規】 利用者支援事業助成	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」において実施する利用者支援事業費の一部を助成。	-	-	7,991
	R7実績: -			
児童手当支給事業	子育て世帯の生活安定等を図るため、高校生年代終了までの児童の扶養者等に対し定額手当を支給。	1,359,900	1,356,855	1,347,500
	R7実績: 支給対象児童実人数 8,576人(令和8年2月末現在)			
【新規】 物価高対応子育て応援手当支給	物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯の支援を行うため、0歳から高校三年生までの子どもがいる世帯に、子ども1人当たり2万円の給付金を支給。	199,000	187,695	0
	R7実績: 支給児童数 9,161人 (繰越:8,000)			
ファミリーサポートセンター事業	育児の援助を行いたい方(有償ボランティア)と援助を受けたい方との相互援助活動に関する連絡、調整を行うとともに、サポート会員確保・定着のためサポート会員に対し援助活動時間に応じた助成金を交付。(指月児童センター内設置)	7,084	6,260	6,770
	R7実績: 登録会員数 476人			
子育て支援センター運営	市内3か所の子育て支援センターにおいて、育児の不安解消を目的に、相談や指導、育児支援を実施する他、子育て中の親子の交流等を促進。	96,953	91,815	104,050
	R7実績: 利用延人数 27,069人 (あいあい 10,054人 そよかぜ 2,745人 すくすくの杜 14,270人) ファミリープレイランド 参加者 あいあい 282人			
【新規】 文化センター管理運営(母子健康センター機能移転)	母子保健事業を文化センターで実施するための改修に係る設計。	-	-	5,000
	R7実績: -			
【新規】 乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度) 【再掲】	生後6カ月～満3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間までの利用枠内で保育を実施。	-	-	6,400
	R7実績: -			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

2 子ども・妊産婦の保健体制の充実		健康福祉部、こども未来部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆新生児訪問による支援 ◆乳幼児健康診査の実施及び受診勧奨 ◆乳幼児健診等と併せた各種相談・教室等の実施	R8		R9	
	◆新生児訪問による支援		⇒	
	◆乳幼児健康診査の実施及び受診勧奨		⇒	
	◆乳幼児健診等と併せた各種相談・教室等の実施		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
こんにちは赤ちゃん訪問	生後4ヵ月までの乳児がいる家庭を訪問し、身体計測、育児相談を実施。 R7実績: 訪問実施率 99.7%	13,141	11,170	10,989
1ヵ月児健康診査助成	医療機関で実施される1ヵ月頃の乳児を対象とした身体計測、内科健診等を助成。 R7実績: 285人に実施			
4ヵ月児健康診査	4ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診、発達観察、育児相談、離乳食指導を実施。 R7実績: 実施 12回 受診率 98.1%			
10ヵ月児育児健康相談	10ヵ月児とその保護者を対象に、発達観察、育児相談、離乳食指導、ふれあい遊び指導を実施。 R7実績: 実施 12回 受診率 93.7%			
1歳8ヵ月児健康診査	1歳8ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診と歯科検診、発達観察、育児相談等を実施。 R7実績: 実施 12回 受診率 92.8%			
3歳児健康診査	3歳6ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診と視力検査(屈折検査)、歯科検診、発達観察、育児相談等を実施。 R7実績: 実施 12回 受診率 97.7%			
5歳児健康診査	5歳児とその保護者を対象に、社会性発達の評価、発達障害等のスクリーニング、健康増進を目的とした集団検診を実施。 R7実績: 実施 12回 受診率 88.2%			
健幸スマイルスタジオ	子育て世帯の仲間づくり・心身の健康づくりの場として、運動と交流をセットとした教室(オンライン含む)を開催。 R7実績: 対面教室 24回 延 131人参加			
マタニティスクール開催	妊婦を対象に、マタニティスクールを開催するとともに、プレママ・プレパパ向けセミナーを開催。 R7実績: マタニティスクール 延 6回 61人参加			
産前・産後ヘルパー派遣事業【再掲】	家事や育児を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、生活面の支援等を行う。 R7実績: 延 236回 延 228時間			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
産後ケア事業 (訪問型)【再掲】	産後1歳未満の産婦を助産師が訪問し、授乳指導やメンタルケア等専門的な支援を行う。	1,146	1,129	1,218
	R7実績: 延 91件			
産後ケア事業 (宿泊型)【再掲】	出生から生後4ヵ月までの産婦とその乳児が医療機関に宿泊し、母体・乳児のケア、育児支援を受ける。	1,288	1,015	1,475
	R7実績: 10件			
【新規】 産後ケア事業 (通所型)【再掲】	医療機関における通所による母体・乳児のケア、育児サポートに係る費用を助成。	-	-	81
	R7実績: -			
乳幼児発達クリニック	小児神経科医による問診や診察、指導保健師による問診、計測、育児相談を実施。	223	192	223
	R7実績: 実施 6回 受診者 延 37人			
妊婦保健指導事業 (健康診査)	妊婦健康診査を実施するとともに、ハイリスクな妊婦への指導等を行う。	36,075	34,707	36,769
	R7実績: 555人に実施			
妊婦保健指導事業 (歯科検診)	妊娠中の口腔を良好に保つことで早産や低体重児出産の予防を図る観点から、妊娠中の口腔内の診察等費用の一部を助成。	437	323	437
	R7実績: 74人に実施			
妊婦保健指導事業 (初回産科受診)	住民税非課税世帯の妊婦に対し、医療機関での初回妊娠判定検査に要した受診料の一部を助成。	100	0	50
	R7実績: 0人			
産婦保健指導事業 (健康診査)	産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、出産後間もない時期の産婦に対し、健康診査を行う。	3,300	2,295	2,670
	R7実績: 315人に実施			
病児保育事業	病児保育を実施する医療機関に対し事業費の一部を助成するとともに、病児保育を利用する低所得世帯等に対し利用料を助成。	13,640	12,257	13,640
	R7実績: 延 286人利用 延 11件助成			
新生児聴覚検査費用助成	きこえの障がいを早期に発見し支援することで、子どもの言語の発達や母子関係の構築等を促すことを目的に、新生児聴覚検査費用の一部を助成。	1,425	1,038	1,154
	R7実績: 273人に実施			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

3 相談・支援体制の充実		健康福祉部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆相談体制の充実及び児童虐待防止の推進 ・虐待対応の基本等の周知 ◆児童発達支援事業推進 ・児童発達支援センター整備 ・事業の民営化実施	全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として、「子ども家庭センター」を設置し、切れ目なく、漏れなく対応する。家庭児童相談室においては相談支援や児童虐待の防止啓発に努めるとともに、要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、課題に応じた適切な対応を行う。			
	R8		R9	
	◆相談体制の充実及び児童虐待防止の推進 (各機関における役割認識と連携強化及び児童相談所との機能強化並びに「子ども家庭センター」設置)		⇒	
	◆児童発達支援事業推進 (民間法人による運営)		⇒	
	◆ヤングケアラー支援事業		⇒	
◆就学相談発達検査		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
家庭児童相談室運営	家庭相談員による相談支援を随時行うほか、要保護児童の訪問支援や一時的に養育困難になった子どもの保護、児童虐待に係る啓発等を行う。	16,660	15,814	21,050
	R7実績: 相談件数 983件 児童虐待防止啓発講演会 64人参加 要保護児童訪問支援 72回			
ヤングケアラー支援事業【再掲】	「ヤングケアラー」の社会的認知度向上及び気付きの体制を構築するため、関係機関における研修等を実施。令和8年度は実態調査を実施。	4,815	4,572	4,783
	R7実績: 開催1回(別事業と合同実施)			
助産施設入所費助成	経済的理由等により出産が困難な妊婦の助産施設入所に係る費用の一部を助成。	4,742	4,238	6,010
	R7実績: 助産費助成 8人			
乳幼児発達クリニック【再掲】	小児神経科医による問診や診察、指導保健師による問診、計測、育児相談を実施。	223	192	223
	R7実績: 実施 6回 受診者 延 37人			
発達障害児等早期療育支援事業	社会福祉法人への委託により、発達障がい児を対象としたトレーニング等を実施。	1,280	1,280	1,280
	R7実績: ソーシャルスキルトレーニング 15回 延 64人 親子教室 15回 延 17人 ペアレントトレーニング 15回 延 2名			
京都府立八幡支援学校放課後等健全育成事業助成	京都府立八幡支援学校において、放課後及び長期休暇期間に障がいのある子どもの活動の場を提供する社会福祉法人に対し助成。	3,600	3,600	3,600
	R7実績: 利用 95人			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
障害児施設措置	障がい児の通所サービス利用等に係る費用や通所医療費等の一部を給付。	544,173	543,014	517,838
	R7実績: 給付 7,081件			
小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	難病患者で身体障害者手帳を持たない児童を対象に、日常生活用具を給付。	230	51	230
	R7実績: 給付 1件			
軽・中等度難聴児支援事業	身体障害者手帳を持たない18歳未満の難聴児に対し、補聴器の購入・修理費の一部を助成。	90	438	90
	R7実績: 助成 4件			
就学相談発達検査	保護者が子どもの発達や特性に応じて就学先を選択できるよう民間事業者による就学相談発達検査を実施。	264	139	270
	R7実績: 検査 21件			
「談活」プロジェクト【再掲】	地域単位で構築した絆ネットワークを基盤に、地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	3,880	3,787	3,772
	R7実績: 座談会開催 26回			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

4 ひとり親家庭支援の充実		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆ひとり親の就業支援 ◆母子福祉団体への活動支援 ◆ひとり親家庭への医療費助成	様々な課題を抱えるひとり親家庭の自立と生活の安定を図るため、就業に有利な資格取得の支援や医療費助成など、経済的支援に引き続き取り組むとともに、離婚前後の家庭に対する養育費確保等支援を実施する。また、母子福祉活動を行う団体の活動支援を行う。			
	R8		R9	
	◆ひとり親の就業支援	⇒		
	◆養育費確保等支援	⇒		
	◆母子福祉団体への活動支援	⇒		
	◆ひとり親家庭への医療費助成	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
母子家庭等対策総合支援	ひとり親家庭の自立支援を目的に、雇用促進を図るための支援事業を実施。また、離婚前後の家庭に対し養育費の履行確保に資する支援を実施。	5,234	4,179	7,560
	R7実績: 高等職業訓練 4件 自立支援 5件 養育費確保支援 4件			
母子生活支援施設入所支援	保護が必要な母子家庭を母子生活支援施設へ入所させるとともに、生活指導・助言を行い、入所世帯の自立支援を図る。	10,138	10,138	9,600
	R7実績: 施設入所延世帯数 2世帯			
母子福祉事業	母子福祉の推進を図る「一路会」及び「綴喜連合母子会」に対し、活動費を助成。	480	469	480
	R7実績: 活動助成 2団体			
ひとり親家庭医療給付【再掲】	高校卒業相当時点までのひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費一部負担金を給付(所得制限あり)。	69,100	64,537	68,570
	R7実績: 受診件数 延 22,042件			
児童扶養手当支給	父母の離婚等により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している人を対象に、手当を支給。	366,000	358,621	363,000
	R7実績: 支給対象児童実人数 948人(令和8年3月時点)			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

1 就学前教育・保育の充実		こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆民間保育園の認定こども園化促進 ◆教育・保育内容の充実化推進 ◆職員等研修実施 ◆小学校への円滑な移行促進(体験入学等) ◆幼児教育・保育の無償化の円滑な導入及び副食費減免事業費補助金の創設 ◆国・府補助事業に基づく新型コロナウイルス感染症対策の実施 ◆わかたけ保育園・橋本幼稚園園庭、みその保育園敷地内芝生化 ◆京の木香る園づくり事業 	職員の知識と技能の向上を図るとともに、公立就学前施設の再編を通じた園児の適正規模と職員の確保、認定こども園化による機能面の強化や教育・保育内容の充実を図る。また、円滑な就学を図るため、幼小の連携に取り組む。加えて、保育園等を利用する子どもが使用する紙おむつを施設へ直接納入することで「おむつの手ぶら登園」の実現に取り組むほか、「乳児等通園支援事業」いわゆる「こども誰でも通園制度」の実施により、こどもの良質な生育環境を整備する。			
	R8		R9	
	◆公立就学前施設運営		⇒	
	◆民間保育園・認定こども園運営及び振興		⇒	
	◆保育所等紙おむつ納入業務委託		⇒	
	◆職員等研修実施		⇒	
	◆小学校への円滑な移行を促進(体験入学等)		⇒	
	◆乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公立認定こども園運営	就学前児童への一体的な教育・保育の提供を図るため、公立認定こども園を運営。	313,987	308,015	326,750
	R7実績: 2園運営 児童数 延 2,805人			
民間認定こども園運営	就学前児童への一体的な教育・保育の提供を図るため、民間認定こども園化を促進するとともに、児童入園に係る費用の一部を助成。	724,600	714,170	672,200
	R7実績: 6園運営 児童数 延 7,334人			
民間認定こども園振興	民間認定こども園の振興を図るため、運営費や人件費、教育・保育内容充実に係る各種事業費の一部を助成。	116,060	102,560	111,450
	R7実績: 16事業実施 助成 5園			
【充実】 公立保育園運営	公立保育園において、保育内容の充実を図るとともに、若手保育士への巡回相談支援や園児の安全確保に向けた緊急連絡網メールの配信を実施。	871,327	838,455	898,470
	R7実績: 3園運営 児童数 延 3,235人			
民間保育園運営	就学前施設の充実を図るため、民間保育園の運営を社会福祉法人等への委託により実施。また、つぼみ保育園(京都市)へ広域入所を委託。	836,800	833,889	793,300
	R7実績: 7園運営 児童数 延 6,986人			
民間保育園振興	民間保育園の振興を図るため、運営費や人件費、保育内容充実に係る各種事業費の一部を助成。	144,930	130,692	123,290
	R7実績: 19事業実施 助成 5園 委託 1園			
【充実】 保育所等紙おむつ納入業務委託	保育園等を利用する子どもが使用する紙おむつの施設への納入費用を市が全額負担。	10,000	7,719	14,800
	R7実績: -			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
施設等利用給付 (保育認定)	幼児教育・保育の無償化に伴い、一定の要件のもと、預かり保育事業等の利用料を助成する。	3,350	3,110	3,700
	R7実績: 給付 延 108人			
公立幼稚園管理運営	公立幼稚園において、就学前の子どもの教育内容充実を図るとともに、預かり保育等を実施。	142,061	133,991	140,640
	R7実績: 2園運営 園児数 延 614人			
公立幼稚園教職員等研修	指導力向上や学級経営等に係る幼稚園教職員等への研修を実施。	310	120	320
	R7実績: 幼稚園・こども園教育研究会開催			
私立幼稚園助成	私立幼稚園を対象に、健康診断等に係る費用の一部を助成。	1,024	393	1,000
	R7実績: 助成 1園			
私立幼稚園運営	子ども・子育て支援新制度へ移行した市外の広域入所受入を行う幼稚園に対し、市内就学前児童の通園に係る施設型給付費を給付。	9,116	9,116	11,750
	R7実績: 2園運営 児童数 延 133人			
施設等利用給付 (教育認定)	幼児教育・保育の無償化に伴い、一定の要件のもと、保育料等の利用料を助成する。	26,371	25,778	23,310
	R7実績: 給付 延 1,198人			
公立就学前施設の再編 【再掲】	公立の就学前施設を再編し、運営の効率化と教育・保育内容の充実を図る。併せて必要な施設整備等を行う。	14,518	14,097	73,410
	R7実績: 一部再編に向けた基本設計等			
幼小架け橋プログラム推進事業	幼小接続期の教育の充実および円滑な小学校教育への移行を図るため、架け橋期カリキュラムの作成に向けた研究・検討を行う。	0	188	200
	R7実績: プロジェクト推進			
体験入学事業	円滑な小学校教育への移行を図るため、小学校と幼稚園・保育園が協働し、就学前幼児を対象とした「小学校のまなび」に関する体験授業等を行う。	159	111	147
	R7実績: 423人中 市立小学校入学者 412人			
【新規】 乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度)	生後6カ月～満3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間までの利用枠内で保育を実施。	-	-	6,400
	R7実績: -			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

2 公立就学前施設の再編		こども未来部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆公立保育園・幼稚園の認定こども園化の検討 ◆公立保育園・幼稚園の統廃合推進 ◆保護者等説明 ◆みやこ保育園廃園(R3.4.1) ◆「八幡市立就学前施設再編の基本方針」策定 ◆八幡幼稚園廃園(R7.4.1) (みその保育園に統合して認定こども園に移行し、やわたこども園を開設) ◆八幡第二幼稚園廃園(R7.4.1) ◆八幡第四幼稚園廃園(R7.4.1) (八幡第三幼稚園に統合し、さくら幼稚園を開設) 	少子化が進行する中において、施設数の適正化及び1施設あたりの園児数の維持を図るとともに、職員体制の充実による園運営の安定化を図るため、「八幡市立就学前施設再編の基本方針(令和3年10月策定)」に基づき、公立就学前施設の再編を推進する。			
	R8	R9		
	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本方針に基づく認定こども園化・施設統廃合の検討 南ヶ丘・南ヶ丘第二保育園統合整備	⇒		
	(基本・実施設計)	(基本・実施設計、着工)		
	<ul style="list-style-type: none"> ◆認定こども園化推進委員会の開催 	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公立就学前施設の再編	公立の就学前施設を再編し、運営の効率化と教育・保育内容の充実を図る。併せて必要な施設整備等を行う。	14,518	14,097	73,410
	R7実績: 一部再編に向けた基本設計等			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

1 学校教育の充実		政策企画部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆新教育大綱策定 ◆学習環境充実に向けた人的支援 <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援員配置 ・スクールソーシャルワーカー配置 ◆各種体験活動等推進 ◆八幡浜市との交流実施 ◆学校保健特別対策事業 ◆eスクール構想(教育モデル推進事業) ◆文化体験活動推進 ◆楽しい学校づくり支援事業(小学校) 	市の教育文化振興等に関する総合的な施策の目標等を定めた八幡市教育大綱に基づく取組を推進する。また、学力の向上及び子どもの生きる力の育成を図るため、学習環境の充実に向けた人的支援(学習支援員の配置等)や各種体験活動の実施、スポーツ活動・部活動への支援に継続的に取り組むとともに、学校給食費の段階的な無償化や学校の主体的な取組に対する支援を推進する。さらに、教職員等への研修の充実に取り組む。			
	R8		R9	
	◆教育大綱推進		⇒	
	◆学習環境充実に向けた人的支援 (学習支援員配置)		⇒	
	◆学習環境充実に向けた人的支援 (スクールソーシャルワーカー配置)		⇒	
	◆各種体験活動等推進		⇒	
◆八幡浜市との交流実施		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市教育大綱推進	市の教育文化振興等に関する総合的な施策の目標等を定めた方針に基づき、各種施策を推進する。 R7実績： 大綱推進、新大綱策定	238,550	228,144	240,380
八幡市総合教育会議	市長と教育委員会が教育大綱や重点的に講ずべき施策等について、意思疎通を図り、教育の課題やあるべき姿を共有し、教育行政の推進を図る。 R7実績： 開催 1回	0	0	0
教育委員会及び事務局運営	教育委員会の運営を行うとともに、教育委員会広報紙等の発行による活動報告及び事務事業評価を実施。 R7実績： 学校等訪問 9日	238,550	228,144	240,380
【充実】 小学校運営	市立小学校の運営を行う。 R7実績： 運営 8校 134学級 2,890人(R7.5.1現在)	495,160	388,303	402,270
【充実】 中学校運営	市立中学校の運営を行う。 R7実績： 運営 4校 63学級 1,537人(R7.5.1現在)	157,710	84,491	88,930
【充実】 学校給食運営	全小中学校において市直営による完全給食を実施するとともに、小学校給食費の完全無償化及び中学校給食費の補助率拡大を実施。また、食材を通して地域への理解を深めるため、地域の食材を使った献立を実施。 R7実績： 給食実施、保護者負担軽減補助小学校1食 90円、中学校1食 110円	146,293	133,577	310,400
学校図書運営	児童生徒の国語力向上に向け、小中学校図書館に図書館司書を配置し読書活動の推進を図るとともに、図書資料の充実を図る。 R7実績： 司書配置 小学校9人 中学校2人 購入 小3,427冊 中2,767冊	47,480	46,594	50,774

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
学力向上推進事業 (学習支援員配置)	学力向上推進に向けた学習環境充実の取組として、全小中学校に学習支援員を配置し、指導体制の充実を図る。	36,138	32,797	36,501
	R7実績: 配置 62人			
学力向上推進事業 (スクールソーシャルワーカー配置)	学習環境充実の取組として、困難な家庭環境にある生徒の生活習慣改善と学習習慣定着に向け、全中学校へスクールソーシャルワーカーを配置。	3,865	3,800	3,826
	R7実績: 配置 2人			
学力向上推進事業 (機動的児童生徒個別支援事業)	各校の課題に応じて、緊急的な対応ができる環境を整備することを目的に、必要に応じて非常勤講師を配置する。	3,613	1,889	2,612
	R7実績: 延 22人配置			
学力向上推進事業 (英語検定受験支援)	学力向上推進に向けた学習環境充実の取組として、中学校生徒の英語検定受験に係る受験料を負担。	3,100	1,581	1,779
	R7実績: 受験生徒数 325人			
外国人指導助手派遣	小・中学校における英語能力の向上及び国際理解教育の推進に向け、外国人指導助手を派遣。	13,450	10,961	15,200
	R7実績: 派遣 小学校 2人 中学校 4人			
学校改革推進事業	学校改革プランに基づき、コーディネーターの配置による小中一貫教育の推進を図るとともに、「子ども会議」を開催し、市長への提言を実施。	3,850	2,293	3,790
	R7実績: 子ども会議開催 9回			
八幡市・八幡浜市中学生交流事業 【再掲】	郷土に対する誇りと魅力を再認識し、豊かな人間性や社会性を育むことを目的として、二宮忠八翁の縁でつながる愛媛県八幡浜市と本市の中学生による体験活動を通じた交流を行う。	1,360	1,335	640
	R7実績: 八幡浜市で交流実施(令和7年8月19日～21日)			
小中学校安全対策	児童生徒及び教職員の防犯意識向上に向け、小学校1年生・4年生を対象とした危機管理プログラム研修及び各小中学校での防犯訓練を実施。	464	427	0
	R7実績: 職員研修実施、対象児童 431人			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
社会人等による学習支援	小中学校において、文化・スポーツに精通した社会人等による学習支援・部活動指導等を実施。	3,038	2,362	0
	R7実績: 派遣 小学校 延 256回 中学校 延 438回			
農業体験	小学校児童を対象に、八幡農業ボランティアの会の協力を得て農業体験学習を実施する。	696	490	203
	R7実績: くすのき、さくら、南山小学校で実施			
小学校体育連盟事業助成	児童の陸上運動を通じた親睦と交流を図るため、小学校体育連盟に対し、府立山城総合運動公園で開催される記録会及び駅伝競走大会への参加費を助成。	2,020	1,925	2,120
	R7実績: 対象 507人			
水泳指導民間委託	小学校全校における水泳指導を民間スポーツクラブに委託することにより指導内容の充実を図る。	45,739	45,544	46,796
	R7実績: 小学校全校で実施			
中学校部活動支援	中学校での部活動の振興を図るため、施設使用料や上位大会参加費の助成及び備品整備を行う。	4,700	3,962	4,662
	R7実績: 上位大会参加者助成 40件			
地域部活動推進	中学校における部活動の段階的な地域展開を推進する。	11,230	10,335	9,550
	R7実績: 推進協議会 3回実施			
中学校体育連盟事業助成	中学校の交流とスポーツ振興・競技力向上を促進するため、中学校体育連盟に対し、八幡市中学校体育大会(春季・夏季・秋季)及び綴喜地方大会の施設使用料を助成。	720	720	680
	R7実績: 対象 1,024人			
中学校吹奏楽研究会助成	中学校・高等学校の吹奏楽研究会に対し、演奏会等の開催経費を助成。	1,100	1,100	0
	R7実績: 対象 240人			
hyper-QU	学級生活における課題解決を図るため、各小・中学校において「よりよい学校生活と友達づくりのアンケート」を実施し、児童・生徒の状況把握及び適正な指導・支援を実施。	2,606	2,557	2,525
	R7実績: 全小中学校で実施			
教職員等研修	学力向上、学級運営、地域連携・ふるさと意識の推進を図るため、小中学校教職員及び養護教諭、給食調理員を対象とした研修等を実施。	840	595	620
	R7実績: 研修 12回			
UDフォント使用	生徒誰もが文字を読みやすくなるよう、文字の形が分かりやすく誤読が少ないフォントを使用する。	238	238	238
	R7実績: UDフォント導入			
【新規】 特色ある学校取組推進事業	魅力ある学校づくりを進めるため、子どもの生きる力の育成に向けて学校の主体的な取組に対する支援を推進。	-	-	10,000
	R7実績: -			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

2 学校教育環境の整備		建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<p>◆学校施設等長寿命化計画策定・改訂・推進</p> <p>・中学校長寿命化改良設計業務及び改良工事 (男山第二中学校)</p> <p>・屋内運動場空調設備等整備 (小学校8校)</p> <p>・中学校エレベーター整備及び防犯カメラ整備設計業務及び整備工事 (男山東中)</p> <p>・トイレ大規模改造工事 (南山小・さくら小・中央小)</p> <p>・トイレ大規模改造設計業務 (南山小・さくら小・中央小・橋本小)</p> <p>・小学校給食室改修工事 (八幡小・さくら小)</p> <p>・小学校給食室改修設計業務 (八幡小・さくら小・橋本小)</p> <p>・小学校特別教室空調設備整備工事 (美濃山小)</p> <p>・中学校グラウンド改修設計業務及び整備工事 (男山第二中)</p> <p>◆小学校施設設備等整備</p> <p>・橋本小芝生化工事</p> <p>・八幡小トイレ増設工事</p> <p>◆中学校施設整備等整備</p> <p>・東中廊下改修</p> <p>・東中防球ネット改修工事</p> <p>◆子ども達の学習環境整備</p> <p>・小中学校手洗い場等非接触型水洗化</p>	適切な教育環境の整備に向け、熱中症対策として中学校への製氷機の設置や、学校施設長寿命化計画に基づく空調の更新、各小学校・中学校の施設管理・補修を行うほか、老朽化対策を実施する。			
	R8		R9	
	◆学校施設等長寿命化計画 (計画改訂・実施計画の推進)		⇒ (実施計画の推進)	
	・小学校トイレ大規模改造 (橋本小学校)			
	・小学校給食室改修 (橋本小学校)			
	・中学校グラウンド改修 (男山東中学校)			
	・中学校校舎空調更新 (男山第二中学校、男山第三中学校)		⇒ (全中学校)	
	・小中学校照明LED化 (中央小学校、男山中学校を除く10校)		⇒	
	◆小学校施設設備等整備		⇒	
	◆中学校施設設備等整備		⇒	
◆子ども達の学習環境整備		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
学校施設等長寿命化計画改訂・推進	八幡市公共施策等総合管理計画の基本方針に基づき、学校施設等の長寿命化計画を改訂し、推進する。	0	0	12,500
	R7実績: 計画改訂			
小学校整備	市立小学校について、必要に応じ施設改修等の整備を行う。	42,000 (繰越25,600)	15,609	25,600
	R7実績: トイレ増設工事(八幡小)			
中学校整備	市立中学校について、必要に応じ施設改修等の整備を行う。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
【充実】 小学校トイレ整備	老朽化が著しく、洋式化率の低い小学校について、乾式化、洋式化等の改修を実施。	153,000	152,433	229,815
	R7実績: 大規模改造設計業務工事(橋本小)、大規模改造工事(中央小)			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 小学校給食室改修	乾式化が未実施の給食施設について、改修を実施。	221,500	220,785	292,815
	R7実績： 給食室改修設計業務(橋本小) 給食室改修工事(さくら小)			
【R7終了】 中学校エレベーター整備	バリアフリー化の一層の推進のためにエレベーター設備等の整備を実施。	177,000	176,475	-
	R7実績： エレベーター設備等整備工事(男山東中)			
中学校グラウンド改修	屋外教育環境の改善のため、排水機能の改修等を実施。	193,400 (繰越:100,600)	82,922	100,600
	R7実績： グラウンド改修設計業務(男山東中)、グラウンド改修工事(男山第二中)			
【新規】 中学校校舎空調更新	整備から15年以上が経過している中学校校舎の空調設備の更新を実施。	-	-	18,000
	R7実績： -			
【新規】 小中学校照明のLED化(リース)	照明のLED化が未実施の各施設についてリース方式での整備を実施。	-	-	1,321
	R7実績： -			
GIGAスクール構想	新たな学びのためのICT教育環境の充実のため、児童生徒1人1台の端末配備と全小中学校の高速ネットワーク整備等を行う。	53,200	49,458	164,470
	R7実績： ICT支援員配置、システム保守委託 休業時貸出用ルータ通信費			
児童用机天板交換	小学校の学習環境の整備を図るため、児童用机天板の府内産木材化を実施。	0	0	0
	R7実績： 実績なし			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

3 配慮が必要な子どもへの支援体制の整備		健康福祉部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆スタディサポート教室(鳩嶺教室)実施 ◆教育支援センター運営 ◆八幡市いじめ防止対策委員会開催 ◆民間による児童発達支援事業実施 ◆就学援助 ◆特別支援教育就学奨励 	スタディサポート教室(鳩嶺教室)、教育支援教室(さつき)を継続実施する。また、療育支援の中心となる児童発達支援センターによる総合的な支援体制を整備し、継続して生徒や就学前の幼児をもつ保護者の電話等による教育相談を実施する。さらに、日本語指導を必要とする児童生徒に対して支援員等の派遣によるサポートを行う。加えて、特別支援教育支援員の配置を継続実施し、「学びの土台」となる認知機能を高めるためのアプリや特別支援教育ソフトの導入、不登校生徒専用の教室として校内支援センター(スペシャルサポートルーム)を設置することで、きめ細かな教育・指導に取り組む。			
	R8		R9	
	◆スタディサポート教室(鳩嶺教室)実施		⇒	
	◆教育支援センター運営		⇒	
	◆八幡市いじめ防止対策委員会開催		⇒	
	◆民間による児童発達支援事業実施		⇒	
	◆就学援助		⇒	
	◆特別支援教育就学奨励		⇒	
	◆学力向上推進事業(多様な学びの場充実・「学びの土台」育成)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
スタディサポート教室(鳩嶺教室)	経済的に困難な家庭の小学4年生以上の児童及び中学生を対象に、民間教育機関による学習機会を提供。 R7実績: 受講者 小学生 87人、中学生 117人	58,980	53,365	56,810
教育支援センター運営	不登校解消に向けた学校との連携や不登校児童生徒の学校復帰のための「さつき教室」を運営。 R7実績: さつき教室通級児童・生徒の学校復帰率 89.3%	72,082	69,895	75,140
教育支援委員会運営	心身に障がいのある児童・生徒、就学前の教育相談及び特別支援教育に対する啓発活動を実施。 R7実績: 相談 70件	600	369	560
八幡市いじめ防止対策委員会	「八幡市いじめ防止基本方針」に基づく対策の推進に向け、小中学校における問題行動の未然防止・早期発見及び対処等に必要な調査・審議を行う「八幡市いじめ防止対策委員会」を設置・開催。 R7実績: 委員会 1回開催	360	21	360
特別支援教育支援員事業	障がいのある児童生徒を対象に、学校生活上の介助や学習支援を行う「特別支援教育支援員」を配置及び特別支援教育ソフトウェアの導入により特別支援教育の充実を図る。 R7実績: 配置 18人	19,830	16,220	20,550
発達障害児等早期療育支援事業【再掲】	社会福祉法人への委託により、発達障がい児を対象としたトレーニング等を実施。 R7実績: ソーシャルスキルトレーニング 15回 延 64人 親子教室 15回 延 17人 ペアレントトレーニング 15回 延 2名	1,280	1,280	1,280

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
学力向上推進事業(日本語支援員・母語通訳者派遣)	日本語指導を必要とする児童生徒に対する日本語指導のための支援員の派遣や、保護者対応のための母語通訳者を派遣する。	1,000	826	1,520
	R7実績: 日本語支援員・母語通訳者派遣 延 388時間			
学力向上推進事業(多様な学びの場充実)	不登校生徒のための教室として校内支援センター(スペシャルサポートルーム)を設置、非常勤講師と支援員を配置することで、不登校生徒への支援体制を強化する。	28,136	22,278	29,878
	R7実績: 非常勤講師 8人、支援員 15人配置			
学力向上推進事業(「学びの土台」育成)	記憶、言語理解、推論等のトレーニングを行うアプリを活用し、児童・生徒の学習の土台となっている認知機能を高めることで、学習に対してより良い効果を生み出す。	505	505	344
	R7実績: くすのき小・全小中学校特別支援学級にアプリ導入			
就学援助	経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費、新入学学用品費などの援助を行う。※R8から小学校の給食費は除く。	105,883	82,377	76,576
	R7実績: 支給人数 要保護: 児童 7人、生徒 9人 準要保護: 児童 798人、生徒 438人			
特別支援教育就学奨励	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費、新入学学用品費などの援助を行う。※R8から小学校分の給食費は除く。	5,038	3,934	3,897
	R7実績: 支給人数 児童 97人、生徒 26人			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

②児童・青少年の健全育成

1 放課後における児童の健全育成		こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆新・放課後子ども総合プラン推進 ◆放課後児童健全育成事業実施 ◆やわた放課後学習クラブ運営 ◆地域による寺子屋事業実施	すべての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、令和5年度をもって終了した「新・放課後子ども総合プラン」の理念や目標等を踏まえ、まとめられた国の「放課後児童対策パッケージ」を活用し、放課後児童健全育成事業と放課後学習教室「まなびーず」(やわた放課後学習クラブと地域による寺子屋事業を統合し、対象校と対象学年を拡大)との連携を促進するなど、総合的な放課後対策の計画的な整備等を推進し、取組の充実を図る。			
	R8		R9	
	◆放課後の居場所・学習の場づくりの推進	⇒		
	◆放課後児童健全育成事業実施	⇒		
	◆放課後学習教室「まなびーず」運営	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
新・放課後子ども総合プラン推進	放課後児童健全育成事業と放課後学習教室「まなびーず」の連携を図り、一体的な居場所・学習の場の提供に向け取り組む。	0	0	0
	R7実績: 放課後児童クラブ在籍者を含む全ての児童の学習支援を実施			
放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全育成を図るため、小学校内や児童センターなど市内9施設において居場所の提供や学習支援等を実施。	276,607	271,459	294,710
	R7実績: 9施設 利用者 延 164,123人			
児童センター等運営	児童の健康増進や豊かな情操を育むため、市内6か所の児童センター等において放課後の遊びの場や機会を提供。	81,843	79,821	77,880
	R7実績: 利用者数 延 29,596人			
放課後学習教室「まなびーず」運営	やわた放課後学習クラブと地域による寺子屋事業を統合し、市内全小学校の全学年を対象に、自学自習の場と放課後の居場所を提供。	12,850	11,672	11,310
	R7実績: 1・2年生参加人数 延 3,821人 3～6年生参加人数 延 4,769人			
南ヶ丘教育集会所管理運営・学習活動推進	南ヶ丘教育集会所の学習支援活動。	41,034	40,231	41,650
	R7実績: 児童生徒の学習支援			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

②児童・青少年の健全育成

2 青少年の健全育成		政策企画部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆青少年健全育成団体の活動支援・人材育成 ・青少年育成補導委員会 ・PTA連絡協議会 ・学校支援地域本部への活動助成 ◆青少年活動の促進 ・子ども会活動助成等	青少年育成補導委員会やPTA、学校支援地域本部等との連携や活動支援を通じ、青少年健全育成を支える取組を進め、それを担う人材の育成を図る。			
	R8		R9	
	◆青少年健全育成団体の活動支援・人材育成	⇒		
	(青少年育成補導委員会、PTA連絡協議会、学校支援地域本部への活動助成)	⇒		
◆青少年活動の促進	⇒			
(子ども会活動助成等)				
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
青少年育成補導委員会活動助成	青少年の非行防止や健全育成に取り組む青少年育成補導委員会に対し、活動費の一部を助成。	1,035	1,035	1,035
	R7実績: デイキャンプ 1回 参加者 77人 スポーツ大会 2回 参加者 164人			
地域学校協働活動推進事業	全中学校区に設置された各学校支援地域本部に対し、学校と地域との連携を図る地域コーディネーターを配置し、活動経費の一部を助成。	4,050	2,256	3,280
	R7実績: コーディネーター 4人 学校支援地域本部活動助成 4団体			
地域連携教育活動推進事業	小・中学校区地域連携団体に対し、連携事業・学校支援事業・児童生徒のふるさと体験学習・特別体験学習の推進に向けた活動費の一部を助成。	3,910	3,910	4,260
	R7実績: 助成 12団体			
PTA連絡協議会活動助成	公立幼稚園、小中学校、支援学校等に組織されるPTA間の相互連携や活動促進に向け、PTA連絡協議会の活動費の一部を助成。	153	62	80
	R7実績: PTA 15組織			
子ども会活動助成	子ども会に対し、活動費の一部を助成する。(一人当たり400円)	807	724	736
	R7実績: 16会 1,809人			
二十歳のつどい開催	新二十歳による実行委員会を組織し、二十歳のつどいの式典を開催する。	1,810	1,727	1,850
	R7実績: 参加者 521人			
少年少女合唱団事業	小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒で編成する少年少女合唱団に対し、練習等活動費の一部を助成。	1,120	1,120	1,160
	R7実績: 団員 12人			
青少年活動事業 (ふれあい交流事業開催)	障がい児と幅広い世代の地域住民やボランティアとの交流を目的に、文化・スポーツを通じた交流事業を実施する。	270	129	270
	R7実績: 参加者 18人			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

②児童・青少年の健全育成

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
青少年の主張大会開催	青少年の主張を発表する大会の開催を通じて、同世代の意識啓発と多くの方々の青少年に対する理解と関心を深める。	330	304	340
	R7実績： 参加者 196人 発表者 14人			
子どもわくわくスポーツ教室	サッカーやバスケット等のスポーツを通して、自主性・協調性を備えた心豊かな子どもたちを育むことを目的に開催する。	761	761	934
	R7実績： 実施回数 83回 参加者 延 1,381人			
子どもわくわく文化教室	伝統文化である華道・茶道・将棋を通して、自主性・協調性を備えた心豊かな子どもたちを育むことを目的に開催する。	450	450	450
	R7実績： 年10回開催 参加者 延 331人			

第3章

誰もが「健康」で「幸せ」な
「健幸のまち やわた」

第3章 総括

基本目標	誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」
------	--------------------------

<施策体系>

第1節 健康で幸せのまちづくり

めざす姿	市民の誰もが健康に関心を持ち、地域のつながりと自然に健康づくりが進むまちの中で、いきいきと幸せを感じながら、健康寿命が延びています。
------	--

① 健康づくり習慣の定着促進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
健康づくりインセンティブ事業実施による医療費抑制効果額	千円	-	569,843	842,005	1,660,000	○
健康づくりイベント参加者数	人	2,400	447	1,068	1,000	◎
健康づくりインセンティブ事業参加者数	人	548	4,909	5,131	5,000	◎
定期的に運動をしている市民の割合	%	58.9	-	(※1)	75.0	-
がん検診受診率(※2)	%	15.8	14.9	15.3	17.0	○

※1…次回はやわたスマートウェルネスシティ計画改定時(R9)に取得予定。

※2…市が実施する検診の受診者数を対象とし、社会保険加入者の職域受診は含まない。

② 地域のつながりを活かした健幸づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室参加者数	人	65	162	155	800	△
通所型サービスB事業所設置数	事業所	2	3	4	8	○

③ 健幸につながるまちの基盤づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
ウォーキングマップの認知率	%	25.7	-	(※3)	50.0	-
交通事故発生件数(歩行者関係事故)(※4)	件	21	21	24	15	△
市民スポーツ公園利用者数	人	152,868	127,077	129,207	168,000	○
運動公園利用者数	人	18,692	22,298	14,230	19,400	△

※3…次回はやわたスマートウェルネスシティ計画改定時(R9)に取得予定。

※4…各年12月末現在。(計画当初値は平成28年12月末現在)

第2節 医療・介護の連携

めざす姿	医療・介護の連携が進み、市民が住み慣れた地域で「幸せ」に暮らし続けられる体制が整っています。
------	--

① 医療基盤の充実

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
国民健康保険被保険者1人あたり医療費費用額	円	-	385,776	403,536	366,000の8%増以内に抑制(※5)	△
後期高齢者医療保険被保険者1人あたり医療費費用額	円	-	951,984	955,284	936,600の5%増以内に抑制(※6)	◎
国民健康保険料収納率(現年度分)	%	92.6	93.7	93.0	95.0	△

※5…366,000円は後期基本計画策定時の最新数値。

※6…936,600円は後期基本計画策定時の最新数値。

② 地域包括ケアシステムの推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
認知症サポーター養成講座受講者数	人	1,408	2,685	2,728	4,500	○
八幡市あんしんネットワーク事前登録者数	人	3	114	91	180	△
ハイリスクアプローチの実施件数	件	-	541	562	400	◎
ポピュレーションアプローチの関与件数	件	-	834	981	800	◎

達成の状況の	目標値を達成(◎)		5 件	31.3%
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)	5 件	31.3%
		「前年度実績」より後退(△)	6 件	37.5%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第3章 総括

基本目標	誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」
------	--------------------------

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、主力事業であるやわた未来いきいき健幸プロジェクトを中心とし、健幸アンバサダー養成事業や健幸マルシェ・ウォーキングイベント等のイベント実施など、歩くことを中心とした働きかけを実施しながら「人」と「まち」の健幸づくりを継続的に実施した。また、出かけたくなる都市環境の整備として、公園運営に係る官民連携事業を検討するためのマーケットサウンディング調査や公園施設の改修、また、高齢者の社会参画を促進するための「多世代交流通いの場」事業創設等に取り組み、指標は概ね達成に向け順調に推移している。</p> <p>特に、やわた未来いきいき健幸プロジェクトにおいては、令和7年度末時点で約5,100名が参加し、「健康づくりインセンティブ事業参加者数」の目標値を達成することができた。歩数の増加や健康意識の向上、社会保障費の抑制などにおいて効果が確認できており、市民の健康増進に大きく寄与する事業となっている。一方、「交通事故発生件数」については、横断歩道横断中の事故の増加等により歩行者事故が増えたため、前年度に引き続き後退している。</p> <p>(今後の取組方針) やわた未来いきいきプロジェクトにおいて「歩くこと」へのモチベーションとなるような取組を実施し、引き続き「健幸」の基盤となるよう事業の定着を図るとともに、本プロジェクトを軸とした「人」と「まち」の健幸づくりを引き続き推進するため、次期「やわたスマートウェルネスシティ推進計画」の策定に着手する。</p> <p>また、高齢者をはじめとする多世代が気軽に集い、ふれあいを通じて「生きがいがづくり」「仲間づくり」の輪を広げるため、「多世代交流通いの場」事業等を通じた高齢者の生きがい・居場所づくりの進展を図る。</p> <p>さらに、コミュニティバスルートの再編等に合わせ、交通結節点にモビリティハブ機能を持たせることにより、乗継環境を充実させ外出したくなる都市環境の整備に取り組むとともに、都市公園におけるPark-PFIなど官民連携事業の実現可能性については、マーケットサウンディング調査結果等を踏まえ引き続き検討を進める。</p>
-----	---

第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、小児がん等により髪を失った子どもたちのためのヘアドネーション活動に対する助成制度を創設したほか、次期「高齢者健康福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に向けた実態調査を実施した。また、これまで同様、地域医療基盤の充実に向け、休日応急診療所の運営や山城北医療圏内の医療連携や小児救急医療体制の整備促進に取り組み、感染症対策の推進としては、新型コロナウイルスワクチンを含む各予防接種事業を実施した。</p> <p>「認知症サポーター養成講座受講者数」については前年度から前進しているものの、依然として目標値との乖離は大きく、地域全体で高齢者を見守る社会の実現に向け新たなアプローチを含めた検討が必要である。</p> <p>(今後の取組方針) 本市においてはメタボリックシンドロームによる心臓病の医療費が増加していることを踏まえ、生活習慣病のリスクが高まる40歳以上の被保険者を対象に実施している特定健康診査の受診者に対して特典を付与し、受診率の向上や早期発見による重症化予防を図る。また、他団体等との連携により、地域医療・救急医療体制をこれまでと同様に確保するとともに、年々需要が減少している休日における1次医療を実施する休日応急診療所の運営方法について、最善の形を検討し、市民が住み慣れた地域で「幸せ」に暮らし続けられる体制を整備する。</p> <p>さらに、令和7年度に実施した実態調査を踏まえ、令和9年度からの3年間を計画期間とする「高齢者健康福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定し、高齢者数が増加する中においても持続可能なサービス等の充実を図る。</p>
-----	--

総合計画検討懇談会の意見

<p>目標達成に向け、概ね良く取り組んでいる。</p> <p>高齢化が加速する中、地域全体で高齢者を見守ることの必要性は理解するが課題も多い。また高齢者の健康づくり事業の参加者は女性が圧倒的に多く、男性は少ない傾向にある。その要因として、男性は女性に比べ地域におけるつながりが希薄であることが考えられる。これらは社会全体の課題であり、政策間連携により解決を図るべきものと思われる。</p> <p>食生活改善推進事業については、予防医療の観点から、若年・壮年の食生活見直しにも資する取組へと拡大することについても検討されたい。</p> <p>都市公園におけるPark-PFIなどの官民連携事業の導入に向けては、事業の採算性を考慮しつつ、地域の魅力向上に資する内容となるよう検討されたい。</p>
--

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

1 健康意識の向上促進		政策企画部、健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆やわたスマートウェルネスシティ計画推進 ・健幸まちづくり条例制定 ◆健康づくりインセンティブ ・やわた未来いきいき健幸プロジェクト実施・実施方法の検討 ◆健康づくりイベント等 ・健幸マルシェ開催 ◆やわたヘルスプロモーション ・健幸アンバサダー養成 ・キッズ健幸アンバサダー養成	健康無関心層を含めた市民の健康意識を高め、運動への機運の向上と健康情報を入手しやすい仕組みを構築するため、インセンティブ事業や健康づくり啓発イベントの開催、健幸アンバサダーの養成等を行う。また、民間事業者等との連携を拡大し、健康づくりが推進される環境を整える。さらに、歯周疾患検診の受診勧奨・検診及び後期高齢者歯科健康診査における費用助成の対象年齢を拡充し、幅広い世代の健康意識の向上を図る。	R8	R9	
	◆やわたスマートウェルネスシティ計画推進	⇒		
	◆第2期やわたスマートウェルネスシティ計画策定に係る住民調査	◆第2期やわたスマートウェルネスシティ計画策定		
	◆健康づくりインセンティブ (効果検証に基づくやわた未来いきいき健幸プロジェクト推進)	⇒		
	◆健康づくりイベント等 (健幸マルシェ開催)	⇒		
	◆やわたヘルスプロモーション (健幸アンバサダー養成)	⇒		
	◆健康診断助成事業 (人間ドック・脳ドック助成)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
やわたスマートウェルネスシティ構想・計画推進	市民が「健康」で「幸せ」を感じ生き活きと暮らすことができるまちをめざす構想及び計画に基づき、各種施策を推進。 R7実績: 計画推進	0	0	0
【新規】第2期やわたスマートウェルネスシティ計画策定に係る住民調査	「人」と「まち」の健幸づくりを引き続き推進するため、第2期やわたスマートウェルネスシティ計画を策定に向けた住民調査を行う R7実績: -	-	-	5,749
やわた未来いきいき健幸プロジェクト	歩数や検診受診等に応じて景品等に交換可能なポイントを付与する健幸づくりインセンティブ事業やスポーツクラブでの運動・栄養補給に関する指導を実施し、健康意識の向上を図る。 R7実績: プロジェクト参加者 5,131人 やわたミドルクラブ参加者 98人	33,020	30,981	23,240
やわたヘルスプロモーション推進事業	地域コミュニティの中で「ロコミ」により健康無関心層にアプローチする「健幸アンバサダー」を養成する。 R7実績: アンバサダー養成 16人 累計 636人	660	523	0
スマートウェルネスシティ推進(健幸マルシェ開催)	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 R7実績: 3回開催 693名参加	324	14	210
スマートウェルネスシティ推進(ウォーキング推進事業)	ウォーキングイベントの開催等を通じ、疾病予防に効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。 R7実績: イベント開催 2回、マップの配布 290名参加			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 健康診査 (がん検診等)	各種がん検診等を実施するとともに、検(健)診一括申込制により受診率の向上を図る。 R7実績： がん検診受診者(胃がん 992人、乳がん 1,469人、子宮がん 1,481人、肺がん 2,050人、大腸がん 3,899人、前立腺がん 2,099人) 骨粗しょう症健診受診者 569人 肝炎ウイルス検診受診者 327人	76,270	72,648	73,510
健康診査 (歯周疾患検診)	20、30、40、50、60、70歳の節目年齢の方を対象に、早期に歯周疾患の進行を抑制する目的で、歯周疾患検診の受診勧奨および検診を実施する。 R7実績： 受診者 174人	1,910	1,362	1,800
健康診査 (後期高齢者等健康診査)	後期高齢者医療制度加入者等を対象に、指定医療機関において受診した、健康診査における費用を助成。 R7実績： 後期高齢者等健康診査 5,612人	73,810	66,008	70,570
健康診査 (生活習慣予防健康診査)	生活保護受給者等の40歳以上の人を対象に、指定医療機関において受診した、健康診査における費用を助成。 R7実績： 生活習慣病予防健康診査 60人	730	711	730
【新規】 特定健診受診勧奨事業 【再掲】	生活習慣病の発症及び重症化予防を目的とした特定健診の受診率向上を図るため、専用LINEによる受診勧奨に加え、受診者へインセンティブを付与。 R7実績： -	-	-	2,760
健康診査 (後期高齢者歯科健康診査)	オーラルフレイル(口腔機能の虚弱)の早期発見に向け、75歳及び80歳の後期高齢者医療制度加入者を対象に、指定医療機関において受診した、歯科健康診査における費用を助成。高齢者保健事業・介護予防等一体的実施事業とも連携し、オーラルフレイル予防を推進。 R7実績： 受診者 240人	1,980	1,363	1,530
健康診断助成事業(国保) (人間ドック・脳ドック助成)	30歳以上の国民健康保険加入者を対象に、指定医療機関において受診した、人間ドック・脳ドックにおける費用を助成(利用者負担額を除く) R7実績： 受診者 571人(内併用 156人)	33,400	22,500	27,450
健康診断助成事業(後期) (人間ドック・脳ドック助成)	後期高齢者医療制度加入者を対象に、指定医療機関において受診した、人間ドック・脳ドックにおける費用を助成(利用者負担額を除く) R7実績： 受診者 390人(内併用 72人)	6,350	5,765	6,350
特定健康診査事業 【再掲】	市民の健康意識の向上及び国民健康保険の適正運営に向け、40歳～74歳の被保険者を対象に健診を実施。 R7実績： 受診率 47.9%(見込)	(60,933)	(57,386)	(69,113)
特定保健指導事業 【再掲】	市民の健康意識の向上及び国民健康保険の適正運営に向け、特定健診結果から対象者に保健指導を実施。 R7実績： 指導率 47.4%(見込)	(6,298)	(3,892)	(4,444)

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
自殺対策計画推進	自殺対策基本法に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の構築に向け、計画に基づく施策を推進する。 R7実績： 計画推進	221	219	249
健康教育	「やわた健幸づくり推進連携協定」締結先のスポーツジムと連携し、健幸クラウドの分析結果に基づく小学校区単位での健康教室やセミナーを開催するほか、健康手帳の発行や「歯のひろば」を開催。 R7実績： 健康手帳発行 5件、歯のひろば参加者 297人、健康教室 5回開催	1,640	1,315	1,600
市民健康相談	15歳から39歳の方で、職場などで健康診断を受ける機会のない方を対象に、血液検査、血圧測定、尿検査及び保健師・医師による相談を実施。 R7実績： 受診者 99人	820	793	0
高齢者健康相談事業	65歳以上の高齢者を対象に、予約制で希望場所にて血圧測定及び尿検査等を実施。 R7実績： 窓口相談 延 20人	0	0	0
市民ふれあいウォーキング 【再掲】	運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。 R7実績： 実施回数 1回 参加者 21人	146	43	0

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

2 運動習慣の定着促進		政策企画部、健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆ライフスタイルに応じた各種教室やイベントの開催 ◆グラウンド等、身近で運動できる場所の確保 ◆市民主体のスポーツ活動の促進 ◆スケートボードパーク整備	健康無関心層を含めた市民の運動習慣定着に向け、ライフスタイルに応じた各種教室やイベント等の実施、運動環境の提供、市民スポーツ委員の設置・派遣等、市民主体のスポーツ活動を促進する。		R8	R9
	◆ライフスタイルに応じた各種教室やイベントの開催			⇒
	◆グラウンド等、身近で運動できる場所の確保			⇒
	◆市民主体のスポーツ活動の促進			⇒
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
健康コミュニティ推進事業(生活総合機能改善事業) 【再掲】	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。 R7実績： 設置 2箇所	1,090	1,089	980
スマートウェルネスシティ推進(健幸マルシェ開催) 【再掲】	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 R7実績： 3回開催 693名参加	324	14	210
スマートウェルネスシティ推進(ウォーキング推進事業) 【再掲】	ウォーキングイベントの開催等を通じ、疾病予防に効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。 R7実績： イベント開催 2回、マップの配布 290名参加			
やわた未来いきいき健幸プロジェクト 【再掲】	歩数や検診受診等に応じて景品等に交換可能なポイントを付与する健幸づくりインセンティブ事業やスポーツクラブでの運動・栄養補給に関する指導を実施し、健康意識の向上を図る。 R7実績： プロジェクト参加者 5,131人 やわたミドルクラブ参加者 98人	33,020	30,981	23,240
運動器の機能向上	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の運動教室を開催。 R7実績： 開催 80回 参加者 延 1,007人	1,970	1,900	1,950
閉じこもり予防事業	筋トレ実施方法を指導する教室、認知症予防の教室を開催。 R7実績： 開催 48回 参加者 延 583人	3,410	3,122	3,410
閉じこもり予防支援事業	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の閉じこもり予防、口腔機能向上、栄養改善の教室を開催。 R7実績： 参加者 延 296人	2,980	2,900	2,990
スポーツ推進委員設置	市民のスポーツ振興に向けた実技指導や啓発活動等を行うスポーツ推進委員を設置。 R7実績： 委員 24人 出務回数 延 294回	1,709	1,554	1,742

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
学校グラウンド・体育館等開放	旧学校施設(旧四小・五小・東小)を含む学校グラウンド・体育館等、スポーツ利用に係る一般開放を実施。	2,139	2,922	2,944
	R7実績: 利用件数(グラウンド 2,327件、体育館 9,407件、格技場 1,251件)			
体育振興事業	市民がスポーツに接し交流する機会の拡充に向け、イベント開催やスポーツ団体への支援等に取り組む。	18,347	18,172	19,056
	R7実績: 体育振興事業 子どもわくわくスポーツ教室 実施回数83回 参加者延 1,381人 八幡市民マラソン大会参加者 1,634人 スポーツ協会活動助成 29加盟団体 スポーツ少年団活動補助金 22団体 778人 京都府民総合体育大会 総合18位 参加者 214人 市民総合体育大会開催 21大会 参加者 2,089人 市民ふれあいウォーキング 実施回数 1回 参加者 21人 ノルディックウォーキング教室 実施回数 1回 参加者 26人 やわたスポーツカーニバル 来場者 1,180人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

3 健康的な食・生活習慣の定着促進		健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆食・生活習慣改善推進 ・食生活改善推進員養成 ◆地元産食材の利用促進	食・生活習慣改善に向け、料理教室など食に係る健康推進活動を行う「食生活改善推進員」活動の活性化や各種教室・指導を実施するとともに、地元産食材の利用促進による食への意識高揚を行う。			
	R8		R9	
	◆食・生活習慣改善推進		⇒	
	◆地元産食材の利用促進		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
食生活改善推進	地域で開催される料理教室等、食生活改善推進員による、食にかかると健康推進活動の推進。 R7実績: 教室等参加者 1,112人	710	581	550
地元産米給食利用促進補助金 【再掲】	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産米給食利用促進事業に対し助成。 R7実績: 利用 53,810kg	605	539	610
地元産味噌給食利用促進補助金 【再掲】	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産味噌給食利用促進事業に対し助成。 R7実績: 利用 味噌 1634.9kg 白味噌 628.0kg	1,870	1,681	1,890
【充実】 安全・安心でおいしいお米生産事業助成 【再掲】	農業振興・地産地消を推進するため、生産管理されたJA出荷米「こだわり米」及び特別栽培米について、JA京都やましろ八幡市支店に対し助成。高温耐性品種へ切り替えた場合は助成額を上乗せ。 R7実績: 助成 1等米(500円) 1,586袋、2等米(200円) 4,196袋	2,900	1,633	3,300
農産物品評会開催 【再掲】	高品質で安全な農作物の普及啓発を図り、農業に対する理解を深めるため、農産物品評会を開催。 R7実績: 出品数 128点	229	160	170
高齢者栄養改善事業	低栄養状態の恐れがあると認められた人を対象として、低栄養状態の予防・改善に向けた調理実習や講義等を開催。 R7実績: 参加者 延 111人	160	142	160
高齢者口腔機能向上支援事業	口腔機能低下のおそれがある高齢者に対し、口腔機能の向上の教育・指導等を実施。 R7実績: 参加者 延 108人	700	482	700
配食サービス事業	ひとり暮らし等で調理が困難な高齢者に配食サービスを実施。 R7実績: 利用者 延 384人 延 4,415食	3,900	2,889	3,850

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

1 地域で支える介護予防の推進		健康福祉部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
◆産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室 ・健康コミュニティ推進事業 ・元気アップ事業推進 ◆地域での介護予防推進 ・地域での教室等開催支援 ・介護予防に関わる住民サポーターの養成 ◆生活支援サービスの実施		R8		R9	
		◆産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室 (健康コミュニティ推進事業) (元気アップ事業の展開)		⇒	
		◆地域での介護予防推進 (地域での教室等開催支援) (住民サポーター養成)		⇒	
		◆生活支援サービスの実施		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
健康コミュニティ推進事業 (生活総合機能改善事業)	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。	1,090	1,089	980	
	R7実績: 設置 2箇所				
スマートウェルネスシティ推進事業(元気アップ事業)	教室を展開していく元気アップサポーターの養成講座及び高齢者の体力測定・分析を実施。	1,603	1,587	960	
	R7実績: 養成講座 24名修了 体力測定 116人				
高齢者健康長寿普及啓発事業	運動機能の維持・改善など介護予防に関する情報提供を行う出前講座と、住民自らが主体的に実施できる運動方法の指導を各地域で開催。	200	79	80	
	R7実績: 出前講座 4団体 98人 運動普及 新規 7団体				
訪問型サービスB事業	登録事業者の協力員等による簡易的な訪問介護サービスを提供。	560	223	550	
	R7実績: 利用者回数 計 104回				
通所型サービスB事業	登録事業者による通いの場の確保や介護予防・閉じこもり予防を目的としたサービスを提供。また、サービスを提供する施設を拡充する。	7,450	3,942	7,460	
	R7実績: 利用者 延 2,261人				
閉じこもり予防事業 【再掲】	筋トレ実施方法を指導する教室、認知症予防の教室を開催。	3,410	3,122	3,410	
	R7実績: 開催 48回 参加者 延 583人				
閉じこもり予防支援事業 【再掲】	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の閉じこもり予防、口腔機能向上、栄養改善の教室を開催。	2,980	2,900	2,990	
	R7実績: 参加者 延 296人				
高齢者口腔機能向上支援事業 【再掲】	口腔機能低下のおそれがある高齢者に対し、口腔機能の向上の教育・指導等を実施。	700	482	700	
	R7実績: 参加者 延 108人				

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
高齢者健康相談事業 【再掲】	65歳以上の高齢者を対象に、予約制で希望場所にて血圧測定及び尿検査等を実施。	0	0	0
	R7実績： 窓口相談 延 20人			
介護支援サポーター事業	認定を受けていない65歳以上の高齢者の介護施設等でのボランティア活動に対してポイントの付与と換金を行う。	2,400	2,200	2,400
	R7実績： 対象者 36人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

2 産官学の連携と市民協働の仕組みづくり		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<p>◆産官学の連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SWC推進協議会開催 ・産官学民が健幸づくりに主体的に取り組むようになる体制・仕組みの検討 ・産官学と住民の連携による新たなプログラム開発検討 ・やわた健幸づくり推進連携協定に基づく取組推進 ・新たな健幸づくり推進連携協定締結先の検討 <p>◆健幸クラウドシステム活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析結果の活用 	産官学の連携と市民協働の仕組みづくりに向け、健幸クラウドでの分析結果を活用しながら、産官学と市民が連携した健康づくりの事業創出を進める。また、平成30年に締結した「やわた健幸づくり推進連携協定」に基づき、民間スポーツクラブと連携した取組を進めるとともに、新たな連携先についても検討を進め、産官学の連携体制を拡大する。			
	R8	R9		
	◆産官学の連携推進	(産官学民が健幸づくりに主体的に取り組むようになる体制・仕組みの検討)		
	◆健幸クラウドシステム活用	(分析結果の活用)		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
スマートウェルネスシティ推進事業(やわたスマートウェルネスシティ推進協議会)	「スマートウェルネスシティ」の実現に向けて課題の解決や、健康づくり施策の実施について議論。 R7実績: 開催なし	9,220	8,443	7,040
【新規】第2期やわたスマートウェルネスシティ計画策定に係る住民調査【再掲】	「人」と「まち」の健幸づくりを引き続き推進するため、第2期やわたスマートウェルネスシティ計画策定に向けた住民調査を行う。 R7実績: -			
【R7終了】スマートウェルネスシティ推進事業(健幸クラウドシステム運用)	国民健康保険等のデータを一元化し自治体が抱える健康課題を分析し、施策立案を実施。 R7実績: 令和6年度データ分析			
スマートウェルネスシティ推進事業(元気アップ事業)【再掲】	教室を展開していく元気アップサポーターの養成講座及び高齢者の体力測定・分析を実施。 R7実績: 養成講座 24名修了 体力測定 116人			
スマートウェルネスシティ推進(健幸マルシェ開催)【再掲】	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 R7実績: 3回開催 693名参加			
スマートウェルネスシティ推進(ウォーキング推進事業)【再掲】	ウォーキングイベントの開催等を通じ、疾病予防に効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。 R7実績: イベント開催 2回、マップの配布 290名参加			
やわたヘルスプロモーション推進事業【再掲】	地域コミュニティの中で「ロコミ」により健康無関心層にアプローチする「健幸アンバサダー」を養成する。 R7実績: アンバサダー養成 16人 累計 636人	660	523	0

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

3 社会的活動への参加促進		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆高齢者の活動・交流の場の提供 ◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進 ・福祉活動やボランティア活動への参加促進	社会的活動への参加促進を行うため、高齢者の活動・交流の場の提供とともに、住民、地域福祉活動者、福祉専門職等が集い地域課題や福祉課題について語り合う場である「談活」プロジェクトを推進する。			
	R8		R9	
	◆高齢者の活動・交流の場の提供		⇒	
	◆「談活」プロジェクト推進 (福祉活動やボランティア活動への参加促進)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
健康コミュニティ推進事業 (生活総合機能改善事業) 【再掲】	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。	1,090	1,089	980
	R7実績: 設置 2箇所			
敬老のつどい・長寿祝い事業	「敬老のつどい」を開催しレクリエーション等を行う各地域の実行委員会に対し、開催経費の一部を助成。また、最高齢者や百歳以上となられた人等へ長寿を祝う記念品を贈呈。	15,289	12,957	13,120
	R7実績: 36カ所開催			
シルバー人材センター運営	高齢者に就業機会の提供等を行う市シルバー人材センターに対し、運営費等の一部を助成。	10,700	10,700	10,700
	R7実績: 会員数 616人 受託件数 延 4,799件			
老人クラブ活動助成事業	老人クラブ連合会活動事業と高齢者健康づくり推進事業へ助成するとともに、地域で多世代との交流・通いの場の運営を行う老人クラブに対して助成。	11,982	11,570	11,040
	R7実績: 老人クラブ連合会会員 2,847人 高齢者健康づくり推進事業(施設利用補助) 延 119回			
八寿園管理運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者サークル活動や老人クラブ活動の拠点となる八寿園を運営。	11,850	11,808	12,080
	R7実績: 利用者 延 14,608人			
南ヶ丘老人の家運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者福祉の増進に向けた事業の実施拠点となる南ヶ丘老人の家を運営。	13,115	12,869	12,560
	R7実績: 利用者 延 4,795人			
都老人の家運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者福祉の増進に向けた事業の実施拠点となる都老人の家を運営。	1,372	1,312	1,340
	R7実績: 利用者 延 1,452人			
「談活」プロジェクト 【再掲】	地域単位で構築した絆ネットワークを基盤に、地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	3,880	3,787	3,772
	R7実績: 座談会開催 26回			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

③健幸につながるまちの基盤づくり

1 歩きやすい、歩いて楽しい道づくり		政策企画部、健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆ウォーキングコースの普及啓発 ◆歩行環境の整備 ・道路舗装及びバリアフリー化 工事	歩くきっかけとなるウォーキングイベントの実施やウォーキングコースの普及啓発等に努めるとともに、歩きやすい環境の整備として、歩道の整備やバリアフリー化に取り組む。			
	R8		R9	
	◆ウォーキングコースの普及啓発		⇒	
◆歩行環境の整備 (国道1号用地取得及び歩道整備工事促進)		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
スマートウェルネスシティ推進 (ウォーキング推進事業) 【再掲】	ウォーキングイベントの開催等を通じ、疾病予防に効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。	133	3	120
	R7実績: イベント開催 2回、マップの配布 290名参加			
市民ふれあいウォーキング 【再掲】	運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。	146	43	0
	R7実績: 実施回数 1回 参加者 21人			
市道維持補修 (市道・下排水路等維持補修) 【再掲】	安全で快適な道路環境の整備に向け、排水路の浚渫や道路舗装の維持補修等を実施。	236,690	215,632	227,510
	R7実績: 道路・側溝等の維持管理			
交通安全施設整備 【再掲】	交通安全施設の新設及び維持補修を実施。特に、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化や児童生徒の交通安全確保に向けた「ゾーン30(30km制限区域)」の設置を進める。	17,370	17,343	14,070
	R7実績: バリアフリー化 2か所			
国道1号歩道整備事業 <国事業> 【再掲】	歩行者、自転車の安全性確保、交通の円滑化のため、国が進める国道1号の歩道整備事業の用地事務の一部を受託。	2,117	1,048	2,117
	R7実績: 用地事務受託による用地取得			
歩道整備事業 <京都府事業>	歩きやすい道づくりのため、長尾八幡線、八幡木津線、八幡城陽線の歩道を整備。	0	0	0
	R7実績: 関係機関協議			
橋本駅周辺拠点整備事業 【再掲】	交流拠点として京阪橋本駅前広場及び周辺道路を整備し、都市機能の誘導を図る。	223,739 (繰越:221,150)	204,136	182,890
	R7実績: 関係機関協議、工事			
八幡市バリアフリー基本構想 推進 【再掲】	市内の旅客施設を含む生活関連施設及びこれらの間の経路を構成する道路等の施設の現状の把握、重点整備地区の設定を行う。	0	0	0
	R7実績: 構想推進			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

③健幸につながるまちの基盤づくり

2 出かけたくなる都市環境の整備		健康福祉部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆公共施設等のバリアフリー化等の推進 ◆交通ルール・マナーの啓発 ◆八幡市地域公共交通会議設置・開催 ◆わかたけ保育園・橋本幼稚園園庭芝生化 ◆みその保育園敷地内芝生化 ◆橋本小学校校庭芝生化 	R8		R9	
	◆公共施設等のバリアフリー化等の推進	⇒		
	◆官民連携型公園計画策定調査	⇒		
	◆交通ルール・マナーの啓発	⇒		
	◆八幡市地域公共交通会議の開催	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 八幡市公園施設長寿命化計画推進	市管理都市公園の効率的・効果的な維持管理に向け策定した計画に基づき、公園施設の計画的な維持補修等を実施。 R7実績： 計画推進	41,816	34,244	62,264
【充実】 市民スポーツ施設・都市公園等管理	市民の健康づくりやふれあいの拠点となる市民スポーツ公園・都市公園等を指定管理及び自治会等への委託により管理運営するとともに、公園施設等の維持補修を行う。 R7実績： 管理・運営	368,589	366,092	375,920
官民連携型公園計画策定調査	公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した官民連携による事業手法等について調査を行い、公園のポテンシャルの把握や機能再編による利便性の向上等を踏まえた再整備に係る各種検討を行う。 R7実績： マーケットサウンディング調査	14,513	14,476	1,023
放置自転車等対策 (放置自転車等撤去移送) 【再掲】	自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去・保管および返却を実施するとともに、放置防止の啓発・指導を行う。 R7実績： 巡回等回数 54回 撤去台数 13台	13,130	12,825	12,090
放置自転車等対策 (駐輪場管理運営) 【再掲】	放置自転車等対策として石清水八幡宮自転車駐車場の管理運営を行う。 R7実績： 利用率 自転車 18.3% バイク 17.7%			
受動喫煙対策	健康増進法を踏まえ、市内事業所への啓発や公共施設等での受動喫煙防止に取り組む。 R7実績： ポスター掲示、チラシ配布、広報掲載	0	0	0
美しいまちづくり条例啓発用 路面ステッカー取付委託事業 【再掲】	市内の歩道にポイ捨て禁止啓発のステッカーを設置。 R7実績： 路面ステッカー 1枚貼替	44	21	43

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

③健幸につながるまちの基盤づくり

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
交通安全施設整備 【再掲】	交通安全施設の新設及び維持管理補修を実施。特に、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化や児童生徒の交通安全確保に向けた「ゾーン30(30km制限区域)」の設置を進める。 R7実績: バリアフリー化 2か所	17,370	17,343	14,070
交通安全対策事業 (交通安全指導員による通園通学安全指導) 【再掲】	市内通学路各所において、交通安全指導員を配置し、見守りや交通指導を実施。 R7実績: 指導員配置 15人	6,290	5,947	6,260
交通安全対策事業 (交通安全対策協議会活動助成) 【再掲】	交通対策の検討及び交通安全教育・啓発運動を行う交通安全対策協議会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績: 構成 27団体			
交通安全対策事業 (高齢者運転免許証自主返納支援事業) 【再掲】	高齢者が当事者となる交通事故防止対策として、70歳以上の運転免許証保持者を対象に記念品を贈呈し、運転免許証の自主的な返納を図る。 R7実績: 返納 213件			
八幡市バリアフリー基本構想 推進 【再掲】	市内の旅客施設を含む生活関連施設及びこれらの間の経路を構成する道路等の施設の現状の把握、重点整備地区の設定を行う。 R7実績: 構想推進	0	0	0
バス交通対策事業 (地域公共交通計画推進) 【再掲】	持続可能な公共交通の実現に向け、今後の地域公共交通の方向性を明確にするため、地域公共交通計画を推進。 R7実績: 地域公共交通計画推進	67,520	63,901	78,660
バス交通対策事業 (地域公共交通会議) 【再掲】	地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保及び利便の増進等に必要となる事項を協議。 R7実績: 本会議 4回 幹事会 3回開催			
バス交通対策事業 (地域公共交通網の再編検討) 【再掲】	コミュニティバスのルート・ダイヤ再編や、デマンド交通等の新たな交通手段導入を含めた検討を実施。 R7実績: OD調査・アンケート調査の実施、バス路線廃止区間代替交通運行の検討			
バス交通対策事業 (バス路線廃止区間代替交通運行) 【再掲】	民間バス路線の廃止により交通空白・不便地域が生じないよう、代替交通手段の運行を実施。 R7実績: 利用者数 2,561人			
バス交通対策事業 (おでかけ号運行) 【再掲】	交通空白地における高齢者の移動を支援するため、デマンド型乗合タクシーを運行。 R7実績: 利用者数 178人(R7.10-R8.1)			
バス交通対策事業 (コミュニティバス運行) 【再掲】	公共交通サービスを受けない地域へのサービス提供として、コミュニティバス運行業務を委託により実施。 R7実績: 利用者数 105,300人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

1 地域医療・救急医療体制の確保		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆他団体等との連携による広域的な医療体制の確保 ◆小児救急医療体制の確保	他団体等との連携により、地域医療・救急医療体制をこれまでと同様に確保するとともに、年々需要が減少している休日における1次医療を実施する休日応急診療所の運営方法について、最善の形を検討する。また、引き続き、京都府に対して小児救急医療体制の実施拡大要望等を行う。			
	R8	R9		
	◆他団体等との連携による広域的な医療体制の確保	⇒		
◆小児救急医療体制の確保	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市国民健康保険データヘルス計画推進	健康・医療情報を活用した効果的・効率的な保険事業の実施に向け策定した計画に基づき、各種施策を推進。 R7実績： 計画推進	0	0	0
地域医療活動助成	八幡市、京田辺市、宇治田原町、井手町の2市2町の医師会で構成する綴喜医師会に対し、地域医療活動費用の一部を助成。 R7実績： 活動助成	90	90	90
休日応急診療所	休日における1次医療体制の整備を図るため、内科・小児科の休日応急診療を実施。 R7実績： 受診者数 医科 915人	26,200	23,636	27,500
病院群輪番制運営事業	山城北医療圏における2次救急医療体制の整備を図るため、輪番制病院運営に係る補助金を負担。 R7実績： 受入人数 34人	1,930	1,920	1,930
小児救急の拡充要望	現在、週1回市内の医療機関で実施されている小児救急医療体制の拡充を京都府へ要望。 R7実績： 京都府へ要望	0	0	0
献血対策事業	献血に関する知識等の普及啓発及び市内での献血バスによる献血促進。 R7実績： 市内8カ所において年27日実施 献血者 891人	250	252	260
骨髄ドナー助成	市内在住で骨髄等の提供を行った方に対し、その負担軽減として助成。 R7実績： 助成 1人	140	140	140
母子健康センター管理運営	母子保健に係る様々な相談・検診等を行う母子健康センターを管理運営。 R7実績： 施設の管理運営	1,540	1,362	1,430

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

2 感染症対策の推進		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆定期予防接種事業 ◆任意予防接種事業 ・再度予防接種事業開始 ・大人の風しん予防接種 ◆子宮頸がんキャッチアップ接種	様々な感染症から市民の健康を保持するため、国が法律で定める予防接種を実施することに加え、大人の風しん流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するため、予防接種費用を助成するなど任意接種に対する助成を継続して実施する。また、直近の3年間で大流行した新型コロナウイルス感染症においては、令和5年5月をもって感染症法上の位置付けが、季節性インフルエンザ等と同等の5類に引き下げられたが、国から示される期間において迅速かつ適切にワクチン接種ができるよう接種体制を確保するなど、必要な対策を実施する。			
	R8		R9	
	◆定期予防接種事業		⇒	
	◆任意予防接種助成事業 (再度予防接種事業開始)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
乳幼児予防接種事業 (定期)	国が法律で定めるB型肝炎等の乳幼児への予防接種を行うとともに、広報等により予防啓発等を実施。また、外国人の予防接種が適切に行われるよう、予診票の外国語翻訳を実施。	111,076	98,222	151,906
	R7実績： 四種混合 109人 五種混合 1,248人 二種混合 374人 不活化ポリオ 1人 麻しん風しん 731人 日本脳炎 1,454人 BCG 318人 ヒブ 31人 小児肺炎球菌 1,260人 子宮頸がん 316人 水痘 622人 B型肝炎 925人 ロタ 673人			
【R7終了】 子宮頸がんキャッチアップ接種事業	平成25年から差し控えていた積極的勧奨が再開されたことを受け、積極的勧奨の差し控えにより未接種者となった方への接種機会を確保するため、キャッチアップ接種を実施。	10,832	9,050	-
	R7実績： 320人に実施			
【充実】 高齢者予防接種事業 (定期)	国が法律で定める肺炎球菌、インフルエンザ、新型コロナウイルス及び帯状疱疹の高齢者への予防接種を行うとともに、広報等により予防啓発等を実施。	136,725	103,744	167,473
	R7実績： 高齢者インフルエンザ 9,551人 高齢者肺炎球菌 234人 新型コロナウイルス 2,035人 帯状疱疹 2,496回			
【R7終了】 高齢者肺炎球菌予防接種助成事業(任意)	高齢者の健康保持増進を図るため、肺炎球菌予防接種を受ける高齢者に費用を助成するとともに、広報等により予防啓発等を実施。	90	60	-
	R7実績： 助成 15人			
大人の風しん予防接種助成事業(任意)	風しんの流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するため、予防接種費用を助成するとともに、広報等により予防啓発等を実施。	395	136	175
	R7実績： 助成 19人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
大人の風しん予防接種助成事業(追加対策)	風しんの流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するため、特定の年代の男性に対して、クーポン券を送付し、抗体値検査および抗体化検査の結果が低かった方への予防接種にかかる費用の助成を実施。R7～R8は接種のみ実施。	0	59	207
	R7実績: 接種助成 6人			
【新規】RSウイルスワクチン接種事業	妊婦がRSウイルスワクチンを接種することで、抗体が胎盤を通して胎児に移行し、生後、RSウイルスによる乳児の重症化を予防するために実施。	-	-	8,900
	R7実績: -			
再度予防接種助成事業(任意)	骨髄移植等医療行為により抗体喪失した子どもに対し、再度予防接種に係る費用を助成。	100	9	103
	R7実績: 助成 1人			
新型インフルエンザ等対策行動計画推進	新型インフルエンザの脅威から市民の健康を守り、健康被害や社会経済機能の低下を抑えるため策定した行動計画に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	R7実績: 計画改定			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

3 医療費助成制度の適正運用		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆医療費の助成 ◆医療費の貸付	京都府と連携している各医療助成制度を適正に運用し、子育て支援医療給付の制度拡充など子育て世代や低所得者世帯の医療費の負担軽減に取り組む。また、市独自で実施する入院医療費の支払いが困難な方を対象とした医療費一部負担金貸付や入院傷病手当金の支給等に取り組む。その他、がん患者の社会参加の促進、療養生活の質の向上等を図るため、補装具等の購入費用の一部助成や在宅療養を希望する若年層の末期がん患者に対する助成、ヘッドネーション活動への協力に対する助成を実施する。			
	R8		R9	
	◆医療費の助成	⇒		
	◆医療費の貸付	⇒		
	◆入院傷病手当金の支給	⇒		
◆がん患者支援制度推進	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
重度心身障害老人健康管理事業助成	高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく本人一部負担金を助成(所得制限あり)。	107,796	100,685	105,814
	R7実績: 受診件数 延 31,270件			
老人医療給付	65歳以上70歳未満の方を対象に、医療費一部負担金を助成(所得制限あり)。	15,317	14,553	17,288
	R7実績: 受診件数 延 7,275件			
重度心身障害者医療給付	身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・Bの所持者及び精神障害者保健福祉手帳1級及び一部2級保持者を対象に医療費一部負担金給付(所得制限あり)。	149,500	147,233	142,569
	R7実績: 受診件数 延 24,211件			
子育て支援医療給付	高等学校を卒業する18歳までの子どもの入院・通院に係る医療費一部負担金を助成。	257,111	256,643	246,490
	R7実績: 受診件数 延 113,910件			
ひとり親家庭医療給付	高校卒業相当時点までのひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費一部負担金を給付(所得制限あり)。	76,100	64,537	68,570
	R7実績: 受診件数 延 22,042件			
老人医療負担金貸付金	65歳～69歳の老人医療受給者、後期高齢者被保険者で要件に該当する方に入院医療費を貸付。	150	0	50
	R7実績: 実績なし			
高額医療費貸付事業	国民健康保険被保険者の高額療養費の対象となる医療費を貸付。	300	0	300
	R7実績: 実績なし			
未熟児養育医療給付	身体の発育が未熟なまま生まれ、入院が必要な新生児等の医療費を助成。	2,889	2,888	2,450
	R7実績: 受診件数 延 33件			
入院傷病手当金支給	国民健康保険被保険者の入院による収入減少に対する傷病手当金を支給。	2,100	729	2,000
	R7実績: 給与所得者 3件 個人事業主 11件			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 若年がん患者在宅療養支援 等事業	介護保険制度及び小児慢性特定疾病の医療費助成が利用できない年齢である、18歳以上40歳未満の在宅療養希望の末期がん患者へ在宅療養費及びヘアドネーション活動に係るヘアカット代金や事務費等を助成。	1,300	386	1,300
	R7実績: 若年がん患者在宅療養支援 実績なし ヘアドネーション 52名			
がん患者補装具購入費助成	治療の影響による外見の変化から社会参加への不安や精神的なストレスを持つがん患者の方に対し、ウィッグ等の補装具購入費用を一部助成。	1,300	845	1,120
	R7実績: 費用助成 35件			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

4 医療保険制度の健全運営		健康福祉部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆国民健康保険制度の運営 ・国民健康保険料滞納分の徴収業務移管(京都地方税機構) ・保険料収納率向上推進 ◆医療費通知・後発医薬品勧奨による意識啓発	医療保険制度の健全運営のため、京都地方税機構や京都府国民健康保険団体連合会等関係機関と連携し、市民へ後発医薬品への切替勧奨や医療費通知、効果的な保健指導を行うとともに、保険料収納率の向上に取り組む。			
	R8		R9	
	◆国民健康保険制度の運営	⇒		
	◆医療費通知・後発医薬品勧奨による意識啓発	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市国民健康保険特定健康診査等実施計画推進	特定健康診査・特定保健指導の効率的・効果的実施に向け策定した計画に基づく事業の推進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
国民健康保険制度運営	保険者として、被保険者の管理・保険給付費の支給、適正運営に向けた取組を実施。	7,297,362	7,029,925	7,047,500
	R7実績: 国保特会の黒字決算			
国民健康保険給付	国民健康保険被保険者に対し、療養費等の保険給付を行う。	(5,133,120)	(4,844,577)	(4,959,420)
	R7実績: 適正な保険給付実施			
国民健康保険料収納率向上対策	平成30年度より京都地方税機構と連携し、国民健康保険料の収納率の向上に取り組む。	(24,339)	(23,033)	(26,215)
	R7実績: 現年度 93.0% 過年度 30.9%			
後発医薬品利用差額通知事業	医療費の自己負担を軽減するとともに、医療費の適正化に取り組む。	(1,083)	(999)	(1,115)
	R7実績: 後発品使用割合(数量) 90.5%			
医療費通知	医療費及び国民健康保険事業に関する市民の意識啓発等を図るため、年6回、個人または世帯単位での医療費通知等を行う。	(2,666)	(1,874)	(2,605)
	R7実績: 通知 31,288枚			
【新規】 特定健診受診勧奨事業	生活習慣病の発症及び重症化予防を目的とした特定健診の受診率向上を図るため、専用LINEによる受診勧奨に加え、受診者へインセンティブを付与。	-	-	2,760
	R7実績: -			
特定健康診査事業	市民の健康意識の向上及び国民健康保険の適正運営に向け、40歳～74歳の被保険者を対象に健診を実施。	(60,933)	(57,386)	(69,113)
	R7実績: 受診率 47.9%(見込)			
特定保健指導事業	市民の健康意識の向上及び国民健康保険の適正運営に向け、特定健診結果から対象者に保健指導を実施。	(6,298)	(3,892)	(4,444)
	R7実績: 指導率 47.4%(見込)			
後期高齢者医療保険制度運営	後期高齢者医療制度に関する事務を共同処理する京都府後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の適正運営に向け取り組む。	2,677,317	2,677,317	2,789,860
	R7実績: 被保険者数 13,275人			
後期高齢者医療保険料収納率向上対策	後期高齢者医療制度の適正運営に向け、保険料の収納率向上に取り組む。	2,040	2,034	2,190
	R7実績: 現年度 99.6% 過年度 23.5%			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
京都府後期高齢者医療広域 連合負担金	後期高齢者医療制度に関する事務を共同処理する 京都府後期高齢者医療広域連合に対し、市の負担 割合に基づき運営費を負担。	25,870	25,862	30,210
	R7実績: 運営費負担			
高齢者の保健事業と介護予 防の一体的な実施	KDB(国保データベース)システムを活用し、高齢者 のフレイル予防に向けた個別訪問・通いの場等にお ける医療専門職の関与。後期高齢者歯科健康診査と の連携。	12,820	12,176	13,300
	R7実績: 訪問実人数 402人 通いの場等 35会場 延 981人			

※()内の数値は内数。

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

1 地域包括ケアシステムの構築		健康福祉部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 関係機関の連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携在宅療養支援 ・地域ケア会議開催 ◆ 地域包括支援センターを核とした高齢者の見守りネットワークを構築 ◆ 認知症対策の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんネットワーク推進 ・認知症初期集中支援事業 ・見守り支援対象把握 	地域包括支援センター(ほっとあんしんネット)を中心に、「住まい」、「医療」、「介護」、「予防」、「生活支援」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの推進に取り組む。また、多職種の人員による地域ケア会議を開催し、給付費の適正化や利用者の自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現を目指す。				
	R8	R9			
	◆ 関係機関の連携強化 (多職種連携在宅療養支援) (地域ケア会議開催)		⇒		
	◆ 認知症対策の拡充 (あんしんネットワーク推進) (認知症初期集中支援事業) (見守り支援対象者把握)		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
地域包括支援センター運営事業	地域包括ケアの拠点として市内4か所に設置する地域包括支援センターの地域窓口を運営するとともに、多職種の人員による地域ケア会議を開催。	63,710	59,667	63,675	
	R7実績: 相談件数 延 2,191件				
地域ケア会議推進	多職種の人員による地域ケア会議を開催。	10,000	10,000	10,000	
	R7実績: 会議開催 14回				
多職種連携在宅療養支援事業	多職種連携在宅療養支援事業協議会を設置し、在宅医療における医療職、介護職による高齢者在宅療養での連携に向けた各種取組を推進。	4,740	4,528	4,740	
	R7実績: 在宅医療介護連携支援センター委託				
八幡市あんしんネットワーク事業	認知症高齢者等の情報を事前登録し、行方不明等の際に関係機関の協力を得られるネットワークを構築することで、早期の発見・保護につなげるほか、認知症高齢者個人賠償責任損害保険に市が加入することで、当事者等の安心を確保する。	990	505	610	
	R7実績: 登録事業所 117箇所				
認知症初期集中支援推進事業	地域包括支援センターに「認知症初期集中支援チーム」を配置し、認知症初期集中支援を実施するとともに、「認知症地域支援推進員」を配置し、若年性認知症や支援困難症例への対応、地域の認知症対応力向上等を図る。	240	240	240	
	R7実績: 会議開催 13回				
オレンジカフェ事業	認知症の方とその介護者を支援するため、市内各所において認知症カフェを開催。	270	221	260	
	R7実績: 開催 47回				
認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成講座を開催。	140	26	80	
	R7実績: 養成講座開催 4回 参加 延 43人				

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
介護・認知症啓発事業	介護及び認知症に対する意識啓発を図るため、「介護の日講演会」や「さくらであい館展望塔オレンジライトアップ」を開催。	870	669	640
	R7実績： 介護の日講演会「地域でみよう認知症」実施 さくらであい館展望塔オレンジライトアップ開催			
【R7終了】 男山地域再生・地域包括ケア事業助成	地域包括ケア推進拠点用地賃借料の助成。	1,365	1,365	-
	R7実績： 助成 1箇所			
【新規】【R7終了】 地域介護・福祉空間整備等施設整備助成	高齢者施設等が、災害による停電・断水時にも施設機能を維持するための電力や水の確保を自力でできるよう非常用自家発電の整備費用を助成。	37,900	37,846	-
	R7実績： 助成 3事業所			
養護老人ホーム入所措置	入所が適当と判断された65歳以上の高齢者等を対象に、老人ホーム洛南寮等への入所手続き等必要な措置を行う。	1,920	0	1,810
	R7実績： 入所者 0人			
シルバーライフラインシステム整備	ひとり暮らしの65歳以上高齢者及び障害等級1・2級の人を対象に緊急通報システムの設置と月1回の電話による健康状態等の把握を行う。また、緊急通報装置について、モバイル型を導入する。	7,890	6,495	7,240
	R7実績： 設置台数 342台			
成年後見制度利用促進事業【再掲】	権利擁護支援・成年後見制度利用促進に係る専門家による講座を実施するほか、委員会等を設置・開催し、中核機関を中心に、制度利用の啓発を図る。	540	372	430
	R7実績： 運営委員会 2回 研修会 2回開催			
成年後見制度利用支援	認知症等高齢者のうち、成年後見審判の申立が必要な人に対し、成年後見審判の代理申立や審判等に係る費用の一部を助成。	7,350	6,970	7,000
	R7実績： 申立 1件 費用助成 27件			
八幡市バリアフリー基本構想推進	市内の旅客施設を含む生活関連施設及びこれらの間の経路を構成する道路等の施設の現状の把握、重点整備地区の設定を行う。	0	0	0
	R7実績： 構想推進			
見守り支援対象者把握事業	65歳以上の高齢者（要介護者及び要支援者を除く）を対象にチェックリストを送付し生活機能の確認を行う。	6,580	5,991	5,760
	R7実績： 生活機能低下対象者 1,159人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

2 介護保険サービスの充実		健康福祉部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画推進 ・第9期計画策定 ◆各種給付の適正支給 ◆各種介護保険サービスの提供 ◆サービス利用者、介護者等への支援 ◆介護職員研修助成	引き続き、各種介護保険の適正な給付を図るとともに、サービス利用者や介護者への支援、介護職員研修への助成を行うことで、サービスの充実に取り組む。			
	R8		R9	
	◆高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画推進 (第9期計画推進、第10期計画策定)	⇒ (第10期計画推進)		
	◆各種介護保険サービスの提供	⇒		
	◆サービス利用者・介護者等への支援	⇒		
	◆介護職員研修助成	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画策定・推進	高齢者の保健福祉事業の供給体制及び介護保険給付・サービス量について定めた事業計画に基づく各種施策を推進。また、次期事業計画策定に向けた各種実態調査に取り組む。	6,330	6,330	6,322
	R7実績: 第9期計画推進			
介護保険制度運営	介護保険制度の保険者として、被保険者の管理や保険給付費の支給、運営を実施。(一般管理費)	14,340	12,940	10,160
	R7実績: 被保険者 22,101人			
介護保険給付	介護保険被保険者に対し、各種サービス等(訪問・通所相当サービス含む)の保険給付を行う。	6,762,900	6,628,429	6,909,900
	R7実績: 適正給付			
介護保険料収納率向上対策	介護保険制度の適正な運営に向け、保険料収納率の向上に取り組む。(賦課徴収費)	8,070	7,115	10,050
	R7実績: 現年度 99.5% 過年度 11.7%			
介護認定審査	介護保険サービスの適正利用を図るため、介護認定調査員による訪問調査及び介護認定審査会による要介護・要支援認定等を行う。	41,110	35,235	41,780
	R7実績: 委員会開催 126回 認定 延 3,513件			
地域包括支援センター運営事業 【再掲】	地域包括ケアの拠点として市内4か所に設置する地域包括支援センターの地域窓口を運営するとともに、多職種の人員による地域ケア会議を開催。	63,710	59,667	63,675
	R7実績: 相談件数 延 2,191件			
家族介護者交流事業	要介護者等を在宅で介護している方を対象に、介護知識・技術を習得するための教室及び交流事業を実施。	780	279	780
	R7実績: 日帰り交流会 1回 介護者教室開催 1回			
高齢者介護用品助成事業	市民税非課税世帯に属する要介護3、4、5又はこれに相当する在宅高齢者等を介護している家族に介護用品(紙おむつ等)の経費の一部を助成。	4,730	3,160	4,740
	R7実績: 利用者 80人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
家族介護者慰労金助成事業	要介護者が市民税非課税であり、過去1年間介護保険サービスを利用していない要介護4、5又はこれに相当する在宅高齢者等を介護している家族に介護慰労金を助成。 R7実績： 対象者 2人	500	200	400
福祉用具・住宅改修支援事業	適正な福祉用具・住宅改修利用促進を目的に相談・情報提供等の支援を実施。 R7実績： 支援 延 35件	160	160	160
【R7終了】 介護給付費等適正化事業	適正な介護保険サービス利用を促進するため、介護保険利用者に対し給付費の通知を送付。 R7実績： 通知 0件	0	0	—
社会福祉法人等介護保険利用者の負担軽減助成事業	低所得で生活困難な介護老人福祉施設サービス利用者の負担軽減を実施した社会福祉法人等に対する助成。 R7実績： 助成 2件	320	160	320
介護職員初任者研修受講料助成事業	介護職員初任者研修受講料の助成。 R7実績： 助成 1人	90	20	90
地域共生社会実現サポート事業(老人福祉一般総務費)	地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人が実施する社会貢献活動や処遇改善等に助成する。 R7実績： 支援 1件	475	219	450
短期入所事業	高齢者の介護者が一時的に介護が困難となった場合に、当該高齢者を短期間入所させる。 R7実績： 利用者 0人	140	0	140
地域密着型サービス等施設整備等助成事業	京都府地域密着型サービス等施設整備等交付金要綱に基づき市内介護保険事業所等へ助成する。 R7実績： 助成 0件	0	0	0
日常生活用具給付等事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に日常生活用具の給付等を実施。 R7実績： 電磁調理器 1件 高齢者用電話 1件 火災報知器 0件 自動消火器 0件	730	400	730
寝具乾燥等サービス事業	本人および家族等が寝具の乾燥消毒や丸洗いをすることが困難である、65歳以上の要介護・要支援認定を受けている方に寝具乾燥等サービスを実施。 R7実績： 乾燥 28人 丸洗い 37人	650	418	690
介護予防ケアマネジメント事業	介護予防・生活支援サービス事業の利用にあたり、地域包括支援センターにおいてケアプランを作成した場合、その利用料を給付。 R7実績： 延 4,000人	19,500	18,769	20,000
高額介護予防サービス費相当給付	総合事業の現行相当訪問介護サービスおよび現行通所介護サービスの利用に係る自己負担額が一定額を超えた場合、基準により超えた分を支給。 R7実績： 延 121件	350	276	340
高額医療合算介護予防サービス費相当給付	医療保険と総合事業の現行相当訪問介護サービスおよび現行通所介護サービスの1年間の自己負担額の合計が一定額を超えた場合、基準により超えた分を支給。 R7実績： 延 23件	450	278	420

第4章

自然と歴史と文化が織りなす
「観幸のまち やわた」

第4章 総括

基本目標 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

<施策体系>

第1節 シビックプライドの醸成

めざす姿 市民が八幡市の自然や歴史、文化芸術に触れる機会を通じて、生活が豊かになるとともに、まちへの愛着と誇りが高まっています。

① 文化芸術活動の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
文化センター利用者数	人	155,720	86,827	87,352	165,000	○

② お茶のある幸せの風景の創出

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
お茶学習参加者数	人	32	15	18	100	○
松花堂庭園茶室利用者数	人	2,753 (H26~28平均)	2,465	2,310	3,500	△

③ 豊かな自然・歴史との触れ合い

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
市内産農作物収穫体験参加者数	人	293	286	232	320	△
わがまち・八幡への愛着や誇りを感じる市民の割合	%	49.9	-	(※1)	60.0	-

※1…第6次八幡市総合計画策定時(R9)に、当該年度の現状値を取得予定。

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

めざす姿 多くの人が八幡市を訪れ、その豊かな自然と歴史・文化芸術に出逢い、幸せを感じられる環境が整っています。

① 「観幸のまち やわた」のブランド構築

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
商品開発数(累計)	商品	1	1	1	3	○
やわたブランド「ヤワタカラ」の認知度	%	-	21.2	20.6	20.0	◎
プロモーション(商談会)参加件数	件	5	3	4	9	○
観光情報ハウスへの外国人来訪者数	人	754	1,350	972	1,200	△

② 自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
観光入込客数	人	2,065,319	1,782,608	1,823,212	2,610,000	○
観光消費額	千円	631,183	520,643	598,213	675,000	○
ボランティアガイド人数	人	59	74	69	74より高い (※2)	△

※2…74人は後期基本計画策定時の最新数値。

達成の 状況の 未達成	目標値を達成(◎)		1 件	9.1%
	「前年度実績」より前進または同値(○)		6 件	54.5%
	「前年度実績」より後退(△)		4 件	36.4%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第4章 総括

基本目標	自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」
------	--------------------------

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、引き続き徒然草エッセイ大賞の開催や、八幡西車塚古墳の保存活用を目的とする買上げ、八幡産てん茶普及啓発事業等に取り組んだほか、これまでの中学生交流を昇華させる形で八幡浜市との友好都市協定を締結するなど、文化芸術都市・八幡市の推進・発信やシビックプライドの醸成に取り組んだが、指標は前年度より後退もしくは微増にとどまる結果となり、目標達成に向け全般的に厳しい状況となった。 「お茶学習の参加者」については前年度実績より微増であるものの、当初想定していた茶生産組合の活動対象の小学校数拡大が実現に至っていないことに伴い、目標値とは乖離している。また、「文化センター利用者数」「松花堂庭園茶室利用者数」については文化協会や関係機関と連携を図り、事業実施に努めたが、ほぼ横ばいの状況となっており、目標値と大きく乖離している。さらに、「市内産農作物収穫体験参加者数」については、収穫体験を実施している八幡農業ボランティアの会の会員の減少や高齢化に伴い受入人数が限定されることに加え、雨天による日程変更に伴う参加者数の減少も相まって、昨年度実績から後退する形となった。</p>
	<p>(今後の取組方針) 本市を代表する文化遺産の一つである国指定名勝松花堂及び書院庭園の災害復旧工事及び活用に向けた整備に加え、徒然草エッセイ大賞や八幡産てん茶普及啓発事業等の開催、八幡浜市との友好都市交流等を通じ、市民の生活が豊かになり、八幡市への愛着と誇りが高まるよう取り組んでいく。</p>
第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、本市ブランド産品「ヤワタカラ」認定商品の認知度向上や商品の魅力発信を通じて市のPRを行うため、市内外の各種イベントに積極的に参加し、単なる販売だけでなく様々な企画を実施するとともに、令和7年12月にふるさと創生課のSNSアカウント(X)を新設し、市内外問わず情報発信の強化に取り組んだ。また、令和6年3月に策定した「観光基本計画」に基づき、本市の豊富な歴史的資源と自然資源を活用すべく、大阪・関西万博の閉幕の時期に合わせ国宝・石清水八幡宮において「鎮守の杜ナイトウォークinやわた」を開催し、市の魅力発信を行ったことに加え、新たに八幡市観光振興事業補助金を創設し市の観光振興と地域活性化を図った結果、指標は概ね前年度から前進した。 「観光入込客数」「観光消費額」ともに前年度実績から増加したものの、目標達成に向けてはさらなる取組が必要。また、「観光情報ハウスへの外国人来訪者数」については、前年度より後退しているが直近5年間の実績は増加傾向であり、目標達成に向け推移している。</p>
	<p>(今後の取組方針) 幸せと出逢う観光まちづくりの実現に向け、「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」や、淀川河川公園背割堤地区における「かわまちづくり」とも連携しつつ、歴史的資源を活用したまちのにぎわいづくりを推進するため、令和9年度末までを目途とする歴史的風致維持向上計画(歴史まちづくり計画)の策定に向けた調査に取り組む。また、周辺自治体や民間事業者などと連携し、市内外のイベントを通じた本市のPRを行うなど、観光施策推進の体制構築を図るとともに、SNSアカウントは専門的なサポートを受けながら、効果的な情報発信ができるよう取組を進める。また、本市の新たな特産品を開発することにも注力し、「ヤワタカラ」の取組を次のステップへと推し進め、返礼品の磨き上げや新たな特産品開発の働きかけを通じたふるさと応援寄附金受入額の拡大や各種イベント等にて積極的にプロモーションを行う。さらに、文化観光を推進するため、八幡市歴史的資源を活用した文化観光未来戦略及び観光基本計画に基づき様々な施策展開を図っていく。</p>

総合計画検討懇談会の意見

目標達成に向け、概ね計画通りに進められているが、更なる検討も求められる。
 観光入込客数については、前年度実績から微増となっているものの、依然として市内周遊の仕組みづくりによる観光消費額の向上は課題である。引き続き対策に取り組まれるとともに、時期が限定されるいちご狩りに加え、年間を通して実施可能な体験型コンテンツの組成や、より効果的な魅力発信策等についても検討されたい。
 シビックプライドの醸成に向けては、やわたブランド「ヤワタカラ」の拡充や、文化観光未来戦略に基づく取組、徒然草エッセイ大賞などを通じて、魅力づくりと情報発信に努められたい。
 なお、ポストコロナ及び国際情勢の変化を好機と捉え、観光マーケティングの観点からSTP分析やそれに関係させた4P分析に基づき、観光資源の再評価と活用について検討するなど、八幡市の観光振興策の質向上に向けた取組にも期待したい。

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

1 市民が文化芸術に接し交流する機会の拡充		政策企画部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆徒然草エッセイ大賞実施 ◆文化施設の運営(文化センター、松花堂庭園・美術館) ◆やわた市民文化事業団主催事業への助成 ◆アーティスト・イン・レジデンス事業実施		徒然草エッセイ大賞の実施により、市民及び来訪者が文化芸術に接し交流する機会の拡充を図る。また、文化センター及び松花堂庭園・美術館において、美術品や歴史資料等を活用するなど、文化芸術に係る各種事業を実施し、文化交流の促進を図る。		
		R8	R9	
		◆徒然草エッセイ大賞実施	⇒	
		◆文化施設の運営 (文化センター運営) (松花堂庭園・美術館運営)	⇒	
◆やわた市民文化事業団主催事業への助成	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
徒然草エッセイ大賞	徒然草の52段に因み、優れたエッセイを全国に募り、本市の文化芸術に接し交流する機会を創出。	12,900	12,900	13,500
	R7実績: 応募点数計 2,546点 (一般の部 996点、中学生の部 1,063点、小学生の部 487点)			
松花堂昭乗イラストコンテスト	小・中・高校生を対象としたイラストコンテストを実施し、本市の文化芸術に触れる機会を創出。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
文化センター管理運営	文化芸術の公開、創造活動の奨励及び育成と市民交流の促進を図る。	136,301	135,905	139,290
	R7実績: 利用 2,512件 87,352人			
松花堂庭園管理運営	松花堂昭乗に関係する文化財を中心とした美術品や歴史資料等の保存活用、文化の創造活動の奨励及び育成並びに文化交流の促進を図る。	142,074	141,130	135,230
	R7実績: 利用 810件 20,350人			
やわた市民文化事業団主催事業助成	文化センター、松花堂庭園・美術館で実施されるやわた市民文化事業団主催・共催事業に助成。	3,000	3,000	3,000
	R7実績: 実施 65事業 来場者 19,437人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

2 市民による文化芸術活動の促進		政策企画部、こども未来部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
◆市民主体の文化芸術活動促進 ・八幡市民文化祭開催 ・音の祭典 in YAWATA等の開催 ◆国内の市民交流促進 ・八幡浜市との中学生交流	二宮忠八の生誕地である愛媛県八幡浜市の中学生との交流を継続実施することにより、本市の中学生らの郷土愛を深めるとともに、地域の祭礼や伝統行事を含め、市民が主体的に行う様々な文化芸術活動の振興を促進する。また、八幡市民文化祭及び音の祭典 in YAWATAの開催や文化協会の活動助成により、市民の文化活動への参加機会の確保と交流の促進を図る。さらに、本市との友好都市であり「エジソン」のつながりもあるアメリカ合衆国オハイオ州マイラン村との交流を進めるとともに、八幡浜市との友好都市協定締結に向けた取組を推進する。				
	R8	R9			
	◆市民主体の文化芸術活動促進 (八幡市民文化祭開催)		⇒		
	◆国内の市民交流促進 八幡浜市との中学生交流		⇒		
	◆友好都市交流推進		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
八幡市・八幡浜市中学生交流事業	郷土に対する誇りと魅力を再認識し、豊かな人間性や社会性を育むことを目的として、二宮忠八翁の縁でつながる愛媛県八幡浜市と本市の中学生による体験活動を通じた交流を行う。	1,360	1,335	640	
	R7実績: 八幡浜市で交流実施(令和7年8月19日～21日)				
郷土史会活動助成	郷土の歴史を研究し、普及活動や史跡保護等を行う郷土史会に対し、活動事業費の一部を助成。	200	200	150	
	R7実績: 会員数 46人				
ずいきみこし保存会活動助成	伝統文化の保存継承を図るため、京都府無形民俗文化財に登録されたずいきみこしの保存会に対し、活動事業費の一部を助成。	90	90	90	
	R7実績: 参加者数 約100人				
文化振興事業	市民が文化芸術に接し交流する機会の拡充に向け、イベント開催や文化団体への支援等に取り組む。	12,543	12,143	13,078	
	R7実績: 市民文化祭開催 舞台発表 39団体 作品展示 369点 音の祭典 in YAWATA開催 参加11団体 183人 子どもわくわく教室 3教室 延 331人 佐藤康光杯争奪将棋大会開催 参加者 235人 文化協会活動助成 助成 31部門 部会 2,069人				
市民による友好都市交流促進	アメリカ合衆国マイラン村及び中国宝鶏市との市民主体の交流を促進する。	0	0	0	
	R7実績: 実績なし				

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡浜市とのふれあい交流事業	二宮忠八翁をはじめ深い縁がある愛媛県八幡浜市と、これまでの中学生交流にとどまらない、友好都市交流に向けた取組を推進。	1,265	1,209	640
	R7実績： 八幡浜市との友好都市協定締結、八幡浜市産業まつりで八幡市の特産品販売及び市PRブースの出展、八幡市民マラソン大会での八幡浜物産ブースの出展			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

3 文化財の保存及び活用		こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<p>◆名勝松花堂及び書院庭園保存活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存活用計画策定 ・災害復旧工事基本設計 ・災害復旧工事設計監理 ・災害復旧工事 ・整備工事実施設計 ・塀及び腰掛待合修理工事 ・塀及び腰掛待合修理工事監理 <p>◆各種文化財の保存・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査・発掘等 ・文化財所有者への支援 ・八角堂内見学及び期間限定公開 ・史跡買上げ 	<p>名勝松花堂及び書院庭園保存活用計画に基づき、災害復旧工事や同庭園の活用に向けた整備工事等を進めるとともに、史跡石清水八幡宮境内の八角堂について、適切な保存・活用に向けた取組を推進する。また、買上げをおこなった史跡綴喜古墳群(八幡西車塚古墳)の活用に向け、準備を行う。その他、文化財や歴史資料の常設展示等を行うふるさと学習館への来館促進に努め、市民のふるさと意識高揚を図る。</p>			
	R8		R9	
	<p>◆名勝松花堂及び書院庭園保存活用事業</p> <p>(保存活用計画推進)</p> <p>(災害復旧工事設計監理)</p> <p>(災害復旧等工事)</p> <p>(整備検討委員会開催)</p> <p>(整備工事設計監理)</p> <p>(整備工事)</p>		⇒	
	<p>◆各種文化財の保存・活用</p> <p>(八角堂内見学及び期間限定公開)</p> <p>(文化財調査・発掘等)</p> <p>(文化財所有者への支援)</p>		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
文化財指定	市内の文化財を調査し、文化財保護審議会の答申に基づき検討し、市文化財の指定を行う。	73	0	73
	R7実績: 実績なし			
文化財保存地・史跡等記念物保全	文化財の保存地となる土地について、定期的に除草等の保全作業を行うとともに、史跡・名勝等の記念物の現状を維持し、適切な保全を行う。	2,855	2,706	7,353
	R7実績: 除草実施 4カ所、機械警備、点検、保全、光熱水費等			
美術工芸品調査	市内の社寺旧家等が保有する美術工芸品について調査する。	1,570	1,454	1,500
	R7実績: 市内旧家社寺等調査			
市内遺跡調査	開発に伴う緊急の試掘確認調査及び、史跡等の範囲確認調査を国庫補助により行う。	10,210	10,203	24,000
	R7実績: 西車塚古墳範囲確認調査、橋本陣屋跡試掘確認調査、備前遺跡・南山古墳群試掘確認調査、女郎花遺跡・東車塚古墳試掘確認調査			
八角堂内見学及び期間限定公開	平成26年度から実施してきた保存整備工事が平成30年度に完了したことに伴い、建物内部の見学(事前申込)及び期間限定での公開を実施する。	0	0	0
	R7実績: 堂内見学:2回 延 36人 期間限定公開:1回(年2日) 延 500人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
緊急発掘調査事業 (開発事前調査)	宅地造成等土木工事に伴う埋蔵文化財の緊急発掘調査。(開発業者より委託を受け実施する)	3,500	0	7,800	
	R7実績: 実績なし				
文化財保護事業 (市指定文化財保護事業費助成)	市指定文化財の保護を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	3,500	203	4,622	
	R7実績: 助成 2件				
文化財保護事業 (国宝重要文化財等保存・活用事業費助成)	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金を受けて文化財等の保存修理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。				480
	R7実績: 助成 1件				
文化財保護事業 (国宝重要文化財等防災施設整備費助成)	国宝重要文化財等防災施設整備費補助金を受けて文化財等の防災施設整備を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。				0
	R7実績: 実績なし				
文化財保護事業 (文化資源活用事業費助成)	文化資源活用事業費補助金を受けて、活用のための文化財の整備等を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。				0
	R7実績: 実績なし				
文化財保護事業 (国指定文化財維持管理費助成)	国指定文化財維持管理費補助金を受けて文化財の維持管理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。				1,151
	R7実績: 助成 4件				
文化財保護事業 (府指定登録文化財等維持管理費助成)	府指定・登録文化財等維持管理費補助金を受けて文化財等の維持管理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	558			
	R7実績: 助成 5件				
文化財保護事業 (府指定登録文化財等助成)	府指定・登録文化財等補助金を受けて文化財等の保存を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	1,000			
	R7実績: 助成 1件				
文化財保護事業 (府社寺等文化資料保全助成)	府社寺等文化資料保全補助金を受けて文化資料の保全を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	0			
	R7実績: 実績なし				
文化財保護事業 (文化財を守り伝える京都府基金等事業費助成)	文化財を守り伝える京都府基金等事業費補助金を受けて文化財の保存修理等を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	0			
	R7実績: 実績なし				
文化財保護事業 (文化レジリエンス事業費助成)	文化レジリエンス事業費補助金を受けて、文化財の適正な保存・継承に係る事業を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	0			
	R7実績: 実績なし				

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
ふるさと学習館管理運営等	市民のふるさと意識や文化財保護意識の高揚を図るため、文化財や民具等の資料整備及び常設展示・公開等を行う。また、ふるさとの文化財をより身近に感じてもらうため、埋蔵文化財や民具を用いた体験学習を実施。	3,150	2,813	2,730
	R7実績: 来館者 503人 体験学習参加者 延 40人			
文化財講座等開催	文化財保護意識の高揚を図るため、市内文化財等の周知を目的とした出前講座等を開催。	0	0	0
	R7実績: 講座等開催 4回			
史跡買上げ事業	国史跡「綴喜古墳群」を構成する「八幡西車塚古墳」の保存活用のため、前方後円墳の前方部を買上げ、文化財の保護と活用につなげる。	21,797	21,797	0
	R7実績: 買上げ面積の測量、地積更正登記、不動産鑑定、土地購入、所有権移転登記			
名勝松花堂及び書院庭園保存活用事業	令和元年度に策定した名勝松花堂及び書院庭園保存活用計画の推進を図るとともに、大阪府北部地震によるき損の復旧、同庭園の活用に向けた整備工事を行う。また、これらの工事に関連し、年に2回の整備検討委員会を開催する。	154,180	154,132	233,900
	R7実績: 災害復旧工事、同工事設計監理、第9回・第10回整備検討委員会、整備工事実施設計、塀及び腰掛待合修理工事、塀及び腰掛待合修理工事監理			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

②お茶のある幸せの風景の創出

1 お茶に親しむ機会の創出		政策企画部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆お茶に親しむ機会の創出 ・茶会 ・茶香服大会 ・お茶学習の開催 ◆子どもわくわく文化教室 ◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベント等の開催 ◆空中茶室の活用方法検討 ◆Chazz in YAWATA開催 	お茶の京都の取組を引き継ぎ、松花堂の茶会や、かつて石清水八幡宮の山中にあった空中茶室「閑雲軒」を活用した取り組みなど、市内で開催される茶会や茶文化に関するイベントを通じた情報発信により、本物志向・知的好奇心のある観光客の誘致を図るとともに、市内小学校のお茶学習や関係団体と連携し、子どもたちがお茶に親しむ機会を創出する。			
	R8		R9	
	◆お茶に親しむ機会の創出 (茶会・お茶学習の開催)		⇒	
	◆子どもわくわく文化教室		⇒	
◆空中茶室「閑雲軒」体験VRコンテンツの活用と展開		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
お茶の京都普及啓発事業 (体験VRコンテンツ活用等)	空中茶室体験VRコンテンツの活用など、八幡の茶文化の発信とお茶に親しむ機会の創出を行う。	0	0	0
	R7実績: 松花堂庭園・美術館への貸出、観光イベントでの活用			
八幡産てん茶普及啓発事業	松花堂等で茶会、市内小学校でお茶学習を実施することにより、お茶に親しむ機会を創出する。	1,180	1,124	1,260
	R7実績: お茶席体験参加人数 84人 お茶学習参加人数 18人			
お茶の京都DMO	「お茶の京都DMO」と連携し、観光地域づくりに取り組む。	6,670	6,665	6,250
	R7実績: マーケティング調査、地域づくり専門人材配置、情報発信・プロモーション			
子どもわくわく文化教室 【再掲】	伝統文化である華道・茶道・将棋を通して、自主性・協調性を備えた心豊かな子どもたちを育むことを目的に開催する。	450	450	450
	R7実績: 年10回開催 参加者 延 331人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

②お茶のある幸せの風景の創出

2 茶文化の発信		政策企画部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベント等の開催 ◆空中茶室の活用方法検討 ◆Chazz in YAWATA開催 ◆お茶に親しむ機会の創出 ・茶会 ・茶香服大会 ・お茶学習の開催 ◆松花堂庭園茶室利用促進 ◆モニターツアーでの空中茶室VR活用 ◆京都やましろ地域と東京しぶや連携交流事業	八幡の茶文化のPRに努めるとともに、新たな観光地の創造に向け、「新・空中茶室」創造のため策定した基本構想に基づき、プロジェクトを推進する。また、松花堂庭園・美術館の設置・運営及び松花堂での茶会、市内小学校でのお茶学習を実施することにより、市民が茶文化に接する機会を促進する。			
	R8		R9	
	◆空中茶室「閑雲軒」体験VRコンテンツの活用と展開	⇒		
	◆新・空中茶室プロジェクト推進	⇒		
	◆お茶に親しむ機会の創出 (茶会・お茶学習の開催)	⇒		
◆松花堂庭園茶室利用促進	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
お茶の京都普及啓発事業 (体験VRコンテンツ活用等) 【再掲】	空中茶室体験VRコンテンツの活用など、八幡の茶文化の発信とお茶に親しむ機会の創出を行う。	0	0	0
	R7実績: 松花堂庭園・美術館への貸出、観光イベントでの活用			
新・空中茶室プロジェクト推進事業	石清水八幡宮や門前町の魅力向上のため、「新・空中茶室」の創造に向けた基本構想に基づきプロジェクトを推進。	4,000	990	0
	R7実績: 男山展望台整備コンセプト作成			
八幡産てん茶普及啓発事業 【再掲】	松花堂等で茶会、市内小学校でお茶学習を実施することにより、お茶に親しむ機会を創出する。	1,180	1,124	1,260
	R7実績: お茶席体験参加人数 84人 お茶学習参加人数 18人			
茶業振興対策事業 (浜茶景観維持)	日本遺産にも認定された「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」の維持に資する取組に対し助成。	222	174	213
	R7実績: 仮設トイレ 10基			
【R7終了】 京都やましろ茶いくるライン整備 【再掲】	広域的な観光振興や地域発展を図るため、日本茶800年の歴史散歩を京都やましろ茶いくるラインとしてサイクリストが快適に利用できる環境に整備。	500	214	-
	R7実績: 案内標識設置 15カ所			
松花堂庭園管理運営 【再掲】	松花堂昭乗に関係する文化財を中心とした美術品や歴史資料等の保存活用、文化の創造活動の奨励及び育成並びに文化交流の促進を図る。	142,074	141,130	135,230
	R7実績: 利用 810件 20,350人			
やわた市民文化事業団主催事業助成 【再掲】	文化センター、松花堂庭園・美術館で実施されるやわた市民文化事業団主催・共催事業に助成。	3,000	3,000	3,000
	R7実績: 実施 65事業 来場者 19,437人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

1 自然と触れ合うきっかけづくり		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆ボランティア等が実施する自然観察会・収穫体験等への支援 ◆自転車の修繕・安全対策等 ◆京都やましろ茶いくるライン整備	市民生活に欠かせない「みどり」を大切にする豊かな心を育むべく、みどりのつどいを開催する。また、八幡農業ボランティアの会の主催による農産物収穫体験の実施や花のまちづくり推進事業等を実施する。さらには、自然や歴史・文化・観光関連施設等を安心して安全に周遊できるよう、自転車の修繕・安全対策を進め、自然と触れ合う機会の充実を図る。			
		R8	R9	
	◆ボランティア等が実施する自然観察会・収穫体験等への支援		⇒	
	◆自転車の修繕・安全対策等		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
みどりのつどい (グリーンカーテン苗配付会)	みどりのつどいを開催し、多くの恵みを与えてくれている緑のはたらきを見直し、緑を守り育てていくことの大切さを市民に啓発する。	100	90	100
	R7実績: 参加者 230人 ゴーヤの苗の配付を実施			
花のまちづくり事業	自治会等が実施する事業を対象にみどりの基金を活用して花の苗等を支給。	1,199	1,069	1,200
	R7実績: 参加 延 40団体			
スマート・エコ祭開催	環境について考える機会を創出するため、海洋ごみ等の発生抑制や食品ロス削減に向けたフードライブ等の啓発活動を実施。	178	139	178
	R7実績: 参加者数 約 200人			
就学前環境教育推進事業	市内幼稚園・保育園において、地球レンジャーによる環境教育についての大型紙芝居を作成・上演。	50	50	50
	R7実績: 参加者数 732人			
自然観察会開催	市民に対し、自然とふれあう機会を創出するため、市内の自然環境を活用した自然観察会を開催する。	30	44	30
	R7実績: 小学生及び保護者等 83人			
農産物収穫体験事業	八幡農業ボランティアの会の主催により、各種農産物の収穫体験を実施する。	201	167	203
	R7実績: 参加人数 232人			
市民農園管理運営	農業への理解促進及び都市と農村との交流促進を図るため、市民レクリエーション農園管理組合の管理する農園を市民等に賃貸する。	976	897	883
	R7実績: 85区画(全116区画)			
京都八幡木津自転車道線整備事業<京都府事業>	奈良県、和歌山県と連携し、観光地等の拠点を結ぶ広域自転車道整備として実施する施設修繕、安全施設整備及び利用啓発に向けた広報活動。	0	0	0
	R7実績: 舗装修繕			
【R7終了】 京都やましろ茶いくるライン整備	広域的な観光振興や地域発展を図るため、日本茶800年の歴史散歩を京都やましろ茶いくるラインとしてサイクリストが快適に利用できる環境に整備。	500	214	-
	R7実績: 案内標識設置 15カ所			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市民向け環境学習啓発事業 【再掲】	地球温暖化対策として、再エネ工作教室の開催や就学前児童及び小学校低学年向けの教材作成等を実施。	218	97	106
	R7実績： 工作教室参加者 41人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

2 自然景観の保全		建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆森林・農業の多面的機能保全等 ・NPO活動支援 ・交付金による支援 ◆みどりの約束締結促進	市民1人当たりの都市公園等面積の拡大及び自然環境や親水性に配慮した河川の延長、動植物が生育・生息する水辺の創出を促進する。また、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組んでいただいている活動組織に「多面的機能支払交付金」を通じた支援を実施するほか、「みどりの約束」の締結など、土地所有者との連携による緑地の保全を推進する。			
	R8		R9	
	◆森林・農業の多面的機能保全等			
	森林の多面的機能促進 (NPO活動支援) 農業の多面的機能発揮 (交付金による支援)		⇒	
◆みどりの約束締結促進		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市森林整備計画推進	京都府地域森林計画に適合した森林整備の方向性に関する計画(計画期間:平成30~令和9年度)に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	R7実績: 関係機関と連携し計画を推進			
農業の有する多面的機能促進事業 【再掲】	資源の適切な保全や景観形成、農薬使用削減など農業の多面的な機能を促進する活動に対し助成。	20,170	16,410	20,170
	R7実績: 助成 3団体			
ふるさとの森保全事業	土地や樹木所有者等との間において、“みどり”の保全についての協定「みどりの約束」を締結し、残されたみどりを保護・育成する。	5,000	4,682	5,000
	R7実績: 森:460,796.85㎡ 木:15本			
茶業振興対策事業 (浜茶景観維持) 【再掲】	日本遺産にも認定された「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」の維持に資する取組に対し助成。	222	174	213
	R7実績: 仮設トイレ 10基			
森林・山村多面的機能発揮対策事業費助成	森林の多面的機能が十分に発揮されるよう、NPO 法人による森林保全管理活動に対し支援を行う。	76	56	41
	R7実績: 助成 1団体			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

3 歴史景観の保全		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆屋外広告物管理 ◆景観法に関する調整 ◆歴史街道計画推進	近畿地方都市美協議会へ参加するとともに、必要に応じ、八幡市歴史街道計画整備検討委員会を開催し、市内に点在する歴史景観のさらなる保全を推進する。			
	R8	R9		
	◆歴史街道計画推進 (関係機関と連携・調整)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
屋外広告物管理	良好な景観の創出に向け、適正な屋外広告物の許可及び違法な屋外広告物の除却等を行う。	0	0	0
	R7実績: 新規 28件 更新 82件			
景観法に関する調整	京都府による景観計画との連携推進及び景観行政に関する調整を行う。	0	0	0
	R7実績: 関係機関との連携・調整			
歴史街道計画推進	歴史や文化資産を活かした個性と魅力ある地域づくりを進めることを目的として、歴史街道計画に基づく事業実施について八幡市歴史街道計画整備検討委員会を設置・開催して景観等の検討を行い、取組を推進する。	66	0	66
	R7実績: 計画推進			
【新規】 歴史まちづくり計画策定 【再掲】	「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」や淀川河川公園背割堤地区における「かわまちづくり」とも連携しつつ、歴史的資源を活用したまちのにぎわいづくりを進めるため、歴史まちづくり計画の策定に向け取り組む。	—	—	11,000
	R7実績: —			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

1 ブランドの構築		政策企画部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR拡充・「八幡STORY&GUIDE」としてコンテンツ追加整備 ◆特産品のブランド化、商品開発・販路拡大への協力 ◆八幡産ブランド野菜PR事業助成 ◆徒然草エッセイ大賞実施	「八幡市観光基本計画」を踏まえ、整備した「八幡STORY&GUIDE」の周知を図り、ヤワタカラの周知拡大に向けた取組を進める。また、返礼品の磨き上げや新たな特産品開発の働きかけを通じたふるさと応援寄附金受入額のさらなる拡大、市外での対面販売モニタリングやイベント出展等、様々な手段を活用した積極的なプロモーションに取り組む。さらに、「文化芸術都市・八幡市」の推進及び発信を目的に徒然草エッセイ大賞を実施する。			
	R8		R9	
	◆歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY&GUIDE」PR・改修		⇒	
	◆特産品のブランド化、商品開発・販路拡大への協力		⇒	
	◆ふるさと応援寄附金募集を通じた特産品のプロモーション		⇒	
◆徒然草エッセイ大賞実施		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY&GUIDE」改修業務 【再掲】	八幡の歴史や文化を伝えるウェブコンテンツ「八幡STORY&GUIDE」のデザインやテキスト等の一部を最新の内容に改修し、国内及びインバウンド向けのPR等、多様な場面で活用できるようにする。	0	0	33
	R7実績: パンフレットにてコンテンツへの誘導			
やわたブランド創造事業	商工会等と連携した特産品認定の仕組みづくりや販売促進とPRを行う。	1,884	1,194	1,302
	R7実績: 「ヤワタカラ」第8回、第9回認定3品目認定(認定総数35品目)			
【充実】 ふるさと応援寄附金	ふるさと納税制度に基づき、八幡市を応援する方からの寄附を募集するとともに、魅力的な返礼品のプロモーションや掘り起こし等に取り組む。	25,000	23,506	50,000
	R7実績: 寄附実績:3,226件、46,319,000円 返礼品掲載数:442件			
八幡産ブランド野菜PR事業助成	八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地産地消を推進する活動に対し助成。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
徒然草エッセイ大賞 【再掲】	徒然草エッセイ大賞の実施を通じ、石清水八幡宮を所縁とした本市の歴史文化のPRを行う。	12,900	12,900	13,500
	R7実績: 応募点数計 2,546点 (一般の部 996点、中学生の部 1,063点、小学生の部 487点)			
松花堂昭乗イラストコンテスト 【再掲】	小・中・高校生を対象としたイラストコンテストを実施し、本市の文化芸術に触れる機会を創出。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

2 プロモーションの推進		政策企画部、建設産業部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
<p>◆龍谷大学との連携によるインバウンド対応モニターツアー・SNS発信、指さし会話集(4言語)の作成、やさしい日本語講座及びガイドブック作成、動画制作</p> <p>◆インバウンド対応推進 ・「八幡STORY」PR拡充・「八幡STORY&GUIDE」としてコンテンツ追加整備 ・インバウンド対応情報発信 ・台湾・香港プロモーション</p> <p>◆オンラインも活用した商談会等への参加</p> <p>◆各種PR方法の拡充 ・インスタグラムによる各種企画の実施 ・京都府地域情報ファクトブック等への情報発信 ・SNSによる情報発信 ・新たな情報発信方法の研究・検討・活用</p> <p>◆観光PR動画制作</p> <p>◆大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を契機とした鎌倉時代歴史文化再発見事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光消費を取り戻すべく、パンフレットの効果的な配布や、観光PR動画の活用、SNS等を活用したウェブ情報の充実等、国内・国外の旅行者に対してそれぞれ効果的な発信を行うとともに、商談会や情報交換会へ観光協会と連携しながら積極的に参加し、プロモーションを実施する。また、市ホームページをはじめ、LINEや市公式YouTubeチャンネルなどの各SNSを通じた情報発信を行い、関連機関とも連携して多方面から情報を発信するとともに、時代に即した情報発信方法の情報を収集し、有効性を研究しながら活用を推進する。</p> <p>さらに、大河ドラマを活用し、他地域との連携を通じた観光資源等のプロモーションを行い、魅力の向上を図る。加えて、2025年大阪・関西万博の開催にあわせ、これまで取り組んだ事業者によるツアー造成の促進などの結果を踏まえた上で、本市ならではの魅力を発信し、国内外から訪れていただけるイベントの造成に取り組む。</p>				
	R8		R9		
	◆インバウンド対応推進 (「八幡STORY&GUIDE」PR・改修)	⇒			
	◆観光プロモーション等への参加	⇒			
	◆各種PR方法の拡充 (各SNSを通じた情報発信) (観光PR動画の活用)	⇒			
	◆大河ドラマを活用したPR	⇒			
◆大阪・関西万博レガシーの有効活用	⇒				
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY&GUIDE」改修業務	八幡の歴史や文化を伝えるウェブコンテンツ「八幡STORY&GUIDE」のデザインやテキスト等の一部を最新の内容に改修し、国内及びインバウンド向けのPR等、多様な場面で活用できるようにする。	0	0	33	
	R7実績: パンフレットにてコンテンツへの誘導				
観光協会活動助成	八幡市の観光魅力発信及び各種観光事業を行う八幡市観光協会に対し事業費等を助成。				
	R7実績: 秋の文化財一斉公開2日間開催 10,434人参加 松花堂ウォーク2日間開催 277人参加 聖地巡礼ロケ地巡り9/20～10/26 980人参加	31,931	30,961	31,257	
観光プロモーション等への参加	国内外からの誘客を行う旅行会社との商談会や各イベントに参加し、八幡市の観光情報をPRする。				
	R7実績: 商談会: 観光協会 3回参加 イベント: 万博、EKIspotKYOTO、横浜観光展参加など	159	27	100	
観光PR動画事業	市内の観光名所等を紹介するPR動画を作成し、効果的な発信をするとともに、多様な場面での活用を促進する。	0	0	0	
	R7実績: 動画活用(イベント・庁舎での放映・市YouTubeへアップ)				
JAF観光協定	JAF(一般社団法人日本自動車連盟)と観光協定を締結し、JAFのHPや各種媒体での発信を行う。	0	0	0	
	R7実績: JAF主催イベントへの出展				

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
広報やわた発行 【再掲】	市政情報や各種イベント、まちの話題などを掲載した 広報紙を毎月発行し、全戸に配布。	19,583	19,489	19,899
	R7実績: 毎月 33,200部発行			
ホームページ管理運営 【再掲】	市政情報などを随時発信。	1,471	1,471	1,471
	R7実績: アクセス数 898,708件			
Instagram市アカウント運営 【再掲】	市の旬の話題などを写真で随時発信するとともに、各 種企画を実施。	36	36	48
	R7実績: フォロワー数 7,770件			
LINE・X市アカウント運営 【再掲】	市政情報やイベント情報などを随時配信。	0	0	0
	R7実績: LINE友だち数 5,145件、Xフォロワー数 3,480件			
市公式YouTubeチャンネル運 営 【再掲】	各課が保有する既存動画の集約および配信。	0	0	0
	R7実績: チャンネル登録者数581人			
【R7終了】 大阪・関西万博関連事業	2025年大阪・関西万博開催にあわせた民間事業者と の連携による石清水八幡宮ライトアップイベントや各 種プロモーション、観光協会が実施する文化財特別 公開等への助成等の実施により、本市ならではの魅 力を発信するとともに、国内外から訪れていただけ るイベントの造成等を行う。	6,900	5,738	0
	R7実績: 万博首長連合総会(書面)出席、鎮守の 杜ナイトウォークの開催、文化財一斉公 開への助成			
周遊ルートづくり(他地域連 携)事業 【再掲】	他地域、民間事業者や大学と連携し、観光地域活性 化のための立案や活動を行う。	300	0	300
	R7実績: 4市連携会議参画			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

3 観光まちづくりを進める体制づくり		政策企画部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆関係機関との連携強化による広域観光推進 ◆「お茶の京都」交流拠点づくり推進協議会開催 ◆観光基本計画策定 ◆観光基本計画を進める体制づくり ・官民協議会開催・運営 ◆八幡市文化観光まちづくり協議会開催・運営	令和6年3月策定の観光基本計画に基づき、観光消費額の向上及び交流人口の増大を図る。関係機関との連携を強化し、他市町村と連動した観光プロモーションの実施等、広域的な観光PRを推進する。また、歴史的資源を活用した文化観光を推進するため、拠点となる施設の整備や、付加価値を提供する多様な主体が自由に議論・検証を重ねながら事業を推進する体制を創設する。	R8		R9
	◆関係機関との連携強化による広域観光推進	⇒		
	◆観光基本計画推進	⇒		
	◆歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略推進	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
観光基本計画推進	石清水八幡宮を活かした交流拠点づくりや茶文化発信を強化し、文化観光を経済の好循環につなげるための取組を定める観光基本計画を推進する。 R7実績： 観光基本計画推進	0	0	0
観光基本計画推進協議会	観光施策に関する基本計画をもとに、観光基本計画推進官民協議会を設置し、庁内推進委員会の運営を行いつつ、計画に基づく取組を推進する。 R7実績： 推進協議会 1回 庁内委員会 1回	57	36	57
文化観光まちづくり推進事業【再掲】	歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略等に基づき、文化観光まちづくりの推進に向けた調査・検討を行うまちづくり協議会について、運営の一翼を担う。 R7実績： 協議会 0回	81	0	0
お茶の京都DMO【再掲】	「お茶の京都DMO」と連携し、観光地域づくりに取り組み。 R7実績： マーケティング調査、地域づくり専門人材配置、情報発信・プロモーション	6,670	6,665	6,250
観光協会活動助成【再掲】	八幡市の観光魅力発信及び各種観光事業を行う八幡市観光協会に対し事業費等を助成。 R7実績： 秋の文化財一斉公開2日間開催 10,434人参加 松花堂ウォーク2日間開催 277人参加 聖地巡礼ロケ地巡り9/20～10/26 980人参加	31,931	30,961	31,257
京都府観光連盟	京都府下の市町村及び観光関連業界との連携を図り、観光振興及び地域活性化を推進する。 R7実績： パンフレット掲載等、京なび・関空等でのPR	205	205	205

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
乙訓・八幡広域観光連絡協議会	乙訓地域と観光連携を図ることを目的に組織された乙訓・八幡広域観光連絡協議会に参加。	0	0	0
	R7実績: 会議 1回			
歴史街道推進協議会	日本の歴史文化等の再認識及び世界へのアピール等を行う歴史街道推進協議会に参加。	100	100	100
	R7実績: 飛鳥奈良京都連携事業への参加、パンフレット作成、会員向けPRの活用			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

1 石清水八幡宮を活かした交流拠点づくり		政策企画部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆男山四十八坊等観光案内板の追加設置(5基) ◆男山四十八坊を紹介する観光案内冊子作成 ◆八幡市駅前既存施設リニューアル実施 ◆歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR拡充・「八幡STORY&GUIDE」としてコンテンツ追加整備 ◆駅前再整備に向けた関係機関調整 ◆石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン策定	歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略に基づき、石清水八幡宮とその門前町の拠点整備や推進体制の構築、新たな観光地としての「新・空中茶室」の創造に向け策定した基本構想を推進し、魅力向上を目指す。また、石清水八幡宮駅周辺について、まちの玄関口としてふさわしいものとなるよう、関係者と連携し策定したグランドデザインを基に基本構想の策定に取り組むとともに、再整備内容の検討を行う。さらに、グランドデザインやかわまちづくりとも連動させた、歴史的資源を活用したまちのにぎわい創出に向け取り組む。			
	R8		R9	
	◆歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略推進	⇒		
	◆新・空中茶室プロジェクト推進 (基本設計)	⇒ (実施設計)		
	◆石清水八幡宮駅周辺再整備推進 (基本構想の策定)	⇒		
◆歴史まちづくり計画策定 (計画策定に向けた調査)	⇒ (計画策定)			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八角堂内見学及び期間限定公開 【再掲】	平成26年度から実施してきた保存整備工事が平成30年度に完了したことに伴い、建物内部の見学(事前申込)及び期間限定での公開を実施する。 R7実績: 堂内見学:2回 延 36人 期間限定公開:1回(年2日) 延 500人	0	0	0
【充実】 石清水八幡宮駅周辺再整備	まちの玄関口としてふさわしい駅周辺の整備に向け、関係者と連携し、都市機能の充実およびまちの賑わいを創出するため、駅前広場および駅周辺の再整備事業に向けた検討を行う。 R7実績: 関係機関調整、ワークショップ・シンポジウムの開催、グランドデザインの策定	10,000	9,790	10,000
【新規】 歴史まちづくり計画策定	「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」や淀川河川公園背割堤地区における「かわまちづくり」とも連携しつつ、歴史的資源を活用したまちのにぎわいづくりを進めるため、歴史まちづくり計画の策定に向け取り組む。 R7実績: ー	ー	ー	11,000
お茶の京都DMO 【再掲】	「お茶の京都DMO」と連携し、観光地域づくりに取り組む。 R7実績: マーケティング調査、地域づくり専門人材配置、情報発信・プロモーション	6,670	6,665	6,250
文化観光まちづくり推進事業	歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略等に基づき、文化観光まちづくりの推進に向けた調査・検討を行うまちづくり協議会について、運営の一翼を担う。 R7実績: 協議会 0回	81	0	0
新・空中茶室プロジェクト推進事業 【再掲】	石清水八幡宮や門前町の魅力向上のため、「新・空中茶室」の創造に向けた基本構想に基づきプロジェクトを推進。 R7実績: 男山展望台整備コンセプト作成	4,000	990	0

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

2 資源を活かした周遊・体験・滞在型の広域観光の推進		政策企画部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆観光基本計画推進 ◆観光プログラム開発促進 ・観光事業者とのワークショップ実施 ◆背割堤さくらまつり実行委員会への参画 ◆茶会・茶香服大会実施 ◆観光庁「域内連携促進事業」を活用したモニターツアー、竹あかり、デジタルスタンプラリー実施 ◆かわまちづくり計画申請・登録、にぎわいづくりに係る社会実証	市民等のイベントや祭りへの助成を行い、地域の祭りを観光誘客のツールとして発信するとともに、背割堤さくらまつり実行委員会等さまざまな機関と連携し、イベント開催や情報発信を行う。また、四季彩館を活用し、八幡市産のてん茶を使用した茶会を実施する。さらに、三川合流域の活性化に繋げていくため、継続的に各協議会等に参画し、府域を超えた連携を図りながら八幡市かわまちづくり計画を推進するとともに、引き続き枚方～八幡間の安全な航路の確保や環境整備等について近畿地方整備局への要望活動を実施していく。			
	R8		R9	
	◆観光基本計画推進	⇒		
	◆観光プログラム開発促進 (商談会への参加)	⇒		
	◆背割堤さくらまつり実行委員会への参画	⇒		
	◆茶会実施	⇒		
	◆かわまちづくり計画推進	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
観光基本計画推進【再掲】	石清水八幡宮を活かした交流拠点づくりや茶文化発信を強化し、文化観光を経済の好循環につなげるための取組を定める観光基本計画を推進する。 R7実績: 観光基本計画推進	0	0	0
観光基本計画推進協議会【再掲】	観光施策に関する基本計画をもとに、観光基本計画推進官民協議会を設置し、庁内推進委員会の運営を行いつつ、計画に基づく取組を推進する。 R7実績: 推進協議会 1回 庁内委員会 1回	57	36	57
観光プロモーション等への参加【再掲】	国内外からの誘客を行う旅行会社との商談会や各イベントに参加し、八幡市の観光情報をPRする。 R7実績: 商談会: 観光協会 3回参加 イベント: 万博、EKIspotKYOTO、横浜観光展参加など	159	27	100
観光振興事業助成	観光客の誘客等を目的として開催するイベントに対し助成。 R7実績: 観光イベント自立化支援事業 2件、イベント開催支援事業 3件助成	1,500	1,259	1,600
歴史街道推進協議会【再掲】	日本の歴史文化等の再認識及び世界へのアピール等を行う歴史街道推進協議会に参加。 R7実績: 飛鳥奈良京都連携事業への参加、パンフレット作成、会員向けPRの活用	100	100	100
太鼓まつり連絡協議会活動助成	太鼓まつり連絡協議会活動に助成、事務局としてまつりの運営を支援。 R7実績: 宮入 来場者 4,500人	500	500	600
背割堤さくらまつり実行委員会	国、府、市等関係機関で「背割堤さくらまつり実行委員会」を組織し、「背割堤さくらまつり」を運営。 R7実績: 実行委員会・幹事会参画・9日間開催 来場者 152,007人 桜の植樹	2,630	2,254	2,000
JAF観光協定【再掲】	JAF(一般社団法人日本自動車連盟)と観光協定を締結し、JAFのHPや各種媒体での発信を行う。 R7実績: JAF主催イベントへの出展	0	0	0

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡産てん茶普及啓発事業 【再掲】	松花堂等で茶会、市内小学校でお茶学習を実施することにより、お茶に親しむ機会を創出する。	1,180	1,124	1,260
	R7実績: お茶席体験参加人数 84人 お茶学習参加人数 18人			
淀川舟運整備推進協議会	府域を超えた市町で構成する淀川舟運整備推進協議会に参加し、国への要望活動を実施。	0	0	0
	R7実績: 総会開催 1回 国への要望活動 1回			
淀川舟運活性化協議会	2025年大阪・関西万博を好機と捉え、舟運を活かした上下流域とのにぎわいづくりや沿川地域全体の活性化を図る淀川舟運活性化協議会に参加し、淀川舟運の更なる活性化に向けた取組を進める。	0	0	0
	R7実績: 協議会開催 1回			
【充実】 かわまちづくり計画推進	歴史や水辺の魅力ある観光資源を活かした、一年を通して自然に親しめる背割堤地区をコンセプトに、中心市街地の周遊性向上と水辺の多様な利用によるにぎわいの創出を図る。	200	238	1,000
	R7実績: 協議会開催 1回 WG開催 2回 八幡市クルーズ 三川マルシェwith八幡アクティビティ 木津川川下り体験			
【R7終了】 大阪・関西万博関連事業	2025年大阪・関西万博開催にあわせた民間事業者との連携による石清水八幡宮ライトアップイベントや各種プロモーション、観光協会が実施する文化財特別公開等への助成等の実施により、本市ならではの魅力を発信するとともに、国内外から訪れていただけるイベントの造成等を行う。	6,900	5,738	0
	R7実績: 万博首長連合総会(書面)出席、鎮守の杜ナイトウォークの開催、文化財一斉公開への助成			
周遊ルートづくり(他地域連携)事業	他地域、民間事業者や大学と連携し、観光地域活性化のための立案や活動を行う。	300	0	300
	R7実績: 4市連携会議参画			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

3 おもてなし環境の整備		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆公衆無線LAN設置 ◆社寺等やガイドのネットワーク化推進 ◆交差点名標識の改善(国交省施工) ◆高速道路敷地内の案内標識設置(NEXCO施工) ◆インバウンド対応市内観光案内板3台設置 ◆観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」を活用した解説文の多言語化 ◆文化庁「文化資源活用事業」を活用した説明板設置等 	日本人観光客だけでなく、外国人観光客にとっても訪れやすいまちとなるよう、ボランティアガイドの養成支援や公衆無線LANの設置、案内看板等の整備を行う。			
	R8		R9	
	◆社寺等やガイドのネットワーク化推進	⇒		
	◆案内看板等おもてなし環境の整備	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公衆無線LAN「Japan.Free Wi-Fi KYOTO」設置	主要な観光施設に公衆無線LANを整備し、外国人観光客を含めた観光客の利便性向上を図る。	0	0	0
	R7実績: なし			
社寺等観光施設連絡会	社寺等の公開促進・共同行事等の開催を目指し、課題解決を図るため連絡会を設置する。	0	0	0
	R7実績: 2回開催 11施設参加			
ボランティアガイド養成講座	観光協会と連携し、ボランティアガイド協会会員を対象に養成講座を実施。	0	0	0
	R7実績: 1回開催			
男山展望台仮設トイレ設置	観光シーズンの春・秋期に男山展望台へ仮設トイレを設置する。	384	375	387
	R7実績: 2基設置(4月～5月、10月中旬～12月中旬、3月中旬～3月末)			

第5章

しなやかに発展する
「活力のまち やわた」

第5章 総括

基本目標 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

< 施策体系 >

第1節 活力の担い手育成

めざす姿 地域の経済・産業を担う人材や企業が育ち、八幡市に活力をもたらしています。

① 商工業の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
創業支援の相談者のうち創業に至った件数	件	2	6	6	^{10より高い} (※1)	○
合同企業説明会(※2)で就業に至った人数	人	2	8	8	8	◎
中小企業等融資の補給件数	件	52	64	57	65	△

※1…10件は後期基本計画策定時の最新数値。

※2…「市域就職面接会」は令和7年度から「合同企業説明会」に名称変更。

② 農業の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
認定農業者数	人	72	62	61	72	△
担い手農家の農地利用集積面積	ha	102	128	128	145	○
農産物直売所等における販売額(※3)	千円	69,814	256,752	256,947 (※4)	226,000	◎

※3…前期基本計画では農産物直売所(四季彩館)の販売額としていたが、後期基本計画では市内における主な販売所(2箇所)を算出基準に加え、指標を再設定した。

※4…令和6年度実績値(農産物直売所(四季彩館)以外の販売所における販売額の判明時期が7月下旬であるため)。

第2節 活力の基盤整備

めざす姿 八幡市に賑わいをもたらす基盤が整備されています。

① 企業立地の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
商業系・工業系用途地域の指定面積(市街化調整区域の地区計画含む)	ha	246	274	274	272	◎

② 人・物の流れをつくる基盤の整備

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
新名神高速道路(八幡京田辺～高槻間)工事着手率	%	18	99	99	供用開始	○
市内国道1号歩道整備率(延長ベース)	%	50	52	52	96	○
居住誘導区域内の人口密度	人/ha	—	70	70	72	○
コミュニティバスの年間利用者数	人	92,299	102,363	105,300	94,100	◎

達成の状況の	目標値を達成(◎)		4 件	36.4%
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)	5 件	45.5%
		「前年度実績」より後退(△)	2 件	18.2%

第5章 総括

基本目標	しなやかに発展する「活力のまち やわた」
------	----------------------

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、創業希望者の利便性向上とワンストップ窓口を充実させるため特定創業支援事業に動画講座による支援を追加したほか、合同企業説明会の開催を年2回(9月、2月)と定例化し、企業の人材確保に寄与するとともに求職者の就労機会の創出に取り組んだ。また、新規就農者の育成に向け関係機関と連携して支援を行うとともに、農産物等の一層のPRや農地の課題把握のための現況調査等に取り組み、指標は目標値の達成に向け一定前進している。</p> <p>一方、「認定農業者数」については、高齢化に伴う経営規模の縮小により前年度に引き続き後退しており、担い手の確保が課題となっている。また、「中小企業等融資の補給件数」についても、補給対象となる融資制度の利用減少に加え、対象者へ申請案内を行っても申請に至らないケースが増加したことなどが要因となり前年度実績より後退した。</p>
	<p>(今後の取組方針) これまで実施してきた商工業活性化事業補助金による助成に加え、商店街等の空き店舗を活用した賑わい創出の取組に対する新たな助成制度により、商工業活動の活性化を図るとともに、若年者の地元就職促進及び中小企業者等の人材確保につなげるため、京都府と連携し奨学金返還支援事業の導入企業を拡充し、市内企業の雇用確保につながる取組を進める。</p> <p>また、「農業振興地域整備計画」や「地域計画」に基づき土地利用転換との調和を図りながら、引き続き現況調査を実施するとともに、高温耐性の強い水稻品種への切替推進等により農産物の生産性向上を図り、また、新規就農者の育成につながるよう、京都府・その他関係団体と連携して必要な支援を行うことにより、地域経済・産業の振興を図っていく。</p>

第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、新名神高速道路の全線開通を控え、企業ニーズが高まっている状況であることに鑑み、企業誘致の取組を進めるため、産業振興に向けた交通処理機能の検討を行ったほか、市民ワークショップやまちづくりシンポジウムの開催により、市民とともに描いた「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」の策定などに取り組み、指標は概ね目標値の達成に向け前進している。</p> <p>「コミュニティバスの年間利用者数」については通院・買い物における移動手段として利用される高齢者の割合が高く、前年度に引き続き目標値を達成し対前年度比においても増加しているが、他の民間路線バス廃止に伴い、地域公共交通全体としては新たな課題が生じている。</p>
	<p>(今後の取組方針) 「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」に示す将来像の実現に向け、基本構想の策定に着手するとともに、具体的なイメージを深めるための第一段階として社会実験を実施するほか、放生川踏切道の拡幅工事及び踏切道の通行環境の改善に着手し、安全性の向上を図る。</p> <p>また、「都市計画マスタープラン」に示す産業振興ゾーンにおける都市的土地利用の早期実現を目指し、引き続き関係機関との調整を進める。</p> <p>さらに、新名神高速道路の早期全線開通に向け、京都府と連携し引き続き関係機関に働きかけを行うとともに、城陽―八幡連絡道路の道路整備事業を京都府とともに推進する。加えて、持続可能な公共交通網の構築に向け、地域公共交通網再編案を基に、石清水八幡宮駅への乗り入れや、八幡市地域公共交通会議にて検討したコミュニティバスルート及びダイヤの見直し・新設、予約型乗合交通の導入、乗継拠点の整備に向けた取組を行う。</p>

総合計画検討懇談会の意見

目標達成に向け、概ね良く取り組んでいる。

創業件数は一定あり商工会会員数も微増である一方、個店では高齢化や人手不足により廃業が多くみられる。大阪との賃金格差に加えて、市内にハローワークが無く人材が他市町へ流出していることも一因と思われる。市内事業者における人手不足の深刻化は地域の活力を弱めることから、雇用確保を含め市内企業定着につなげるための支援策や構造的な課題解決について検討されたい。

第4章にも関連するが、商工会や観光協会と連携した取組として、例えば特産品販売コーナーやキッチンカーを活用した賑わいづくりなどを通じ、活力あるまちづくりを推進されたい。

新名神高速道路の全線開通に伴い、物流拠点立地等のニーズが高まることが期待できる一方、交通量増加も懸念されることから、第6章に掲げる安心・安全なまちづくりに向け必要な対策を講じつつ、地域経済の活性化へとつなげていくことを期待したい。

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

1 商工業の振興		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<p>◆商工会との連携強化による経営支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓支援(展示会出展支援) ・やわたフェスタ開催支援 <p>◆中小企業者への継続的な補助事業の実施</p> <p>◆働き方改革啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業向け講座等実施 <p>◆新型コロナウイルス感染症感染防止に係る事業者支援</p> <p>◆やわたブランド「ヤワタカラ」認定開始(R3～)</p>	R8		R9	
	◆商工会との連携強化による経営支援等(販路開拓支援)		⇒	
	◆中小企業者への継続的な補助事業の実施		⇒	
	◆やわたブランド創造事業等による特産品の開発・PR		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
商工会活動助成	市内商工業の総合的な改善発達を図り、地域経済の発展を目的とする商工会に対し助成。	20,360	22,494	20,741
	R7実績: 中小企業持続経営支援事業・まちゼミ事業			
融資保証料補給	京都府中小企業融資制度による融資を受けた者に対し、保証料の一部を補給。	2,510	2,110	2,364
	R7実績: 保証料補給件数 26件			
融資利子補給	京都府中小企業融資制度による融資を受けた者及び日本政策金融公庫の融資を受けた者に対し、利子の一部を補給。	760	411	500
	R7実績: 利子補給件数 30件			
やわたブランド創造事業【再掲】	商工会等と連携した特産品認定の仕組みづくりや販売促進とPRを行う。	1,884	1,194	1,302
	R7実績: 「ヤワタカラ」第8回、第9回認定3品目認定(認定総数35品目)			
【充実】 ふるさと応援寄附金【再掲】	ふるさと納税制度に基づき、八幡市を応援する方からの寄附を募集するとともに、魅力的な返礼品のプロモーションや掘り起こし等に取り組む。	25,000	23,506	50,000
	R7実績: 寄附実績: 3,226件、46,319,000円 返礼品掲載数: 442件			
商工業活性化事業	地域に根差した商工業活動の活性化を図り、活力ある地域経済・地域社会を目指すため、事業者等への商工業振興にかかる各種取組に対し、助成する。	3,300	2,688	2,900
	R7実績: 補助件数 16件			
【新規】 商店街等空き店舗活用事業	商店街等の集客・にぎわいづくりを行うため、商店街等が空き店舗を活用し新たなにぎわいを創出する取組に対し、助成する。	-	-	2,000
	R7実績: -			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

2 八幡発の創業の推進		建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆創業者、第二創業者への継続的なサポート ・創業者の掘り起こし、支援充実に係る検討	創業者、第二創業者をサポートするため、創業支援等事業計画に基づき、創業に係る経営・財務・人材育成・販路開拓について、各関係機関と連携し、継続的に支援していく。また、創業者の掘り起こしや支援の充実に係る検討していく。			
	R8		R9	
	◆創業者、第二創業者への継続的なサポート (創業者の掘り起こし、支援充実に係る検討)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
ワンストップ相談窓口設置	創業相談者を関係機関と連携しながら総合的に支援するワンストップ相談窓口を設置。	3,595	1,130	3,743
	R7実績: 市相談件数 24件			
融資保証料補給 (開業・経営承継支援資金)	京都府中小企業融資制度の開業・経営承継支援資金による融資を受けた者に対し、保証料の一部を補給。	20	29	129
	R7実績: 創業に係る保証料補給件数 1件			
融資利子補給 (新創業融資制度)	日本政策金融公庫の新創業融資制度による融資を受けた者に対し、利子の一部を補給。	520	250	278
	R7実績: 創業に係る利子補給件数 18件			
商工業活性化事業 【再掲】	地域に根差した商工業活動の活性化を図り、活力ある地域経済・地域社会を目指すため、事業者等への商工業振興にかかる各種取組に対し、助成する。	3,300	2,688	2,900
	R7実績: 補助件数 16件			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

3 就業支援		市民生活部、健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆就労相談、地元雇用促進の継続的な実施	関係機関と連携し、就労相談及び地元雇用促進を継続的に実施する。また、市内事業者が実施する従業員の奨学金返済支援に対し助成し、人材確保や雇用環境の向上を図る。			
	R8		R9	
	◆就労相談、地元雇用促進の継続的な実施		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
個別就職相談会	京都ジョブパーク及び地域若者サポートステーションと連携した相談会を実施。	0	0	0
	R7実績: 相談件数 31件			
合同企業説明会	ハローワーク伏見と連携し、地元企業が参加する合同企業説明会を開催。	140	81	80
	R7実績: 2回開催(就業者数 8人)			
中小企業奨学金返還支援事業	人材確保や雇用環境の向上を図るため、京都府の「就労・奨学金返済一体型支援事業」の交付決定を受けた事業者に対し助成。	280	32	280
	R7実績: 補助対象件数 1件			
生活困窮者自立支援(自立相談支援) 【再掲】	経済問題や家庭問題など、様々な課題を抱えた生活困窮者に対し、訪問支援や個別支援計画の策定など、自立に向けた包括的な支援を実施。	32,744	31,919	33,454
	R7実績: 相談件数 201件(延 319件)			
就職困難者就労対策事業	就職困難者の就労支援として、求職相談事業や資格免許の情報提供など、人材育成、企業啓発等の事業を実施する。	216	216	221
	R7実績: 就労パソコン講座参加者 12名			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

4 産業と地域の共生		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆関係機関との連携 ◆適正管理に向けた啓発・指導	関係機関との連携及び適正管理に向けた啓発・指導を行う。			
	R8		R9	
	◆関係機関との連携		⇒	
	◆適正管理に向けた啓発・指導		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
自動車処理事業振興対策 (事業者等指導)	自動車処理事業の振興及び廃油廃液に伴う公害防止等を図るため、市内処理事業者及び協同組合への指導を実施。	30	19	20
	R7実績: 指導 37業者			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

1 担い手の育成・強化		健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆認定農業者の確保・育成 ◆新規就農者の確保・育成	認定農業者及び新規就農者の確保・育成を図るため、八幡市地域担い手育成総合支援協議会など関係機関等の活動支援を継続的に実施する。			
	R8		R9	
	◆認定農業者の確保・育成 (アグリチャレンジング支援)		⇒	
	◆新規就農者の確保・育成		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域担い手育成総合支援協議会事業助成	地域農業の担い手を育成・確保する活動を支援するため、八幡市地域担い手育成総合支援協議会の活動経費に対し助成。	250	250	125
	R7実績: 総会 2回開催			
地域農業担い手認定者支援事業助成	地域農業の担い手認定者の経営規模拡大に向けた活動支援、農機具・貨物自動車等の購入・修理を行う八幡市農業経営者会議に対し、活動費の一部を助成。	850	350	750
	R7実績: 再認定者 6名			
農業青年クラブ活動助成	八幡市農業青年クラブの活性化を図るため、活動に係る農業用機械等の購入に対し助成。	110	110	110
	R7実績: 視察研修に対し助成			
農地中間管理	農業の担い手の発掘・育成を図るため、農地の貸付及び借受希望者の掘り起こしや担い手(受け手)への公募の周知、相談等を実施。	1,161	907	857
	R7実績: 関係機関との連絡調整			
スマート農業実装チャレンジ事業	作物生産の作業性・生産効率向上に必要なスマート農業技術を搭載した機械及び設備の導入に対し助成。	5,299	5,198	0
	R7実績: 助成 2名			
アグリチャレンジング支援事業	担い手農家等が新たに行う収量拡大や品質向上、加工品開発等の取組を支援する。	600	399	1,000
	R7実績: 助成 4名			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

2 生産基盤等の強化		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆農産物の生産に必要な施設整備等に対する支援 ◆八幡市農業振興地域整備計画策定	農産物の生産に必要な施設整備等について、改善に向けた未整備農地現況調査や農業団体の取組への支援を実施するほか、農地の利用集積を図ることにより、耕作放棄地の発生防止や農家の経営安定化等を図る。			
		R8	R9	
	◆八幡市農業振興地域整備計画(計画推進)		⇒	
	◆農産物の生産に必要な施設整備等に対する支援		⇒	
	◆農業振興地域現況調査		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市農業振興地域整備計画策定・推進	国の農用地等の確保等に関する基本方針、京都府農業振興地域整備基本方針、市の土地利用計画等と整合を図った農業地域振興整備計画を推進する。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
農業用水対策事業(農業用施設改修等助成)	農業用揚水機・農業用排水路の新設、修理、改修に係る1事業あたり50万円以上の工事に助成。	1,820	1,818	1,000
	R7実績: 農業用施設改修等補助金 2件			
排水事業負担軽減事業	綴喜西部土地改良区における排水機等の維持管理にかかる賦課金の農家負担軽減を図るため、綴喜西部土地改良区に対し、事業費の一部を助成。	5,780	5,761	5,760
	R7実績: 八幡市域における綴喜西部土地改良区の組合員の負担軽減			
農業用施設維持補修	農道・農業用排水路等の農業用施設について、必要な維持補修や農業環境改善のための未整備農地現況調査等を実施する。	12,979	12,241	14,360
	R7実績: 揚水機更新助成 2件			
川北排水機場維持管理【再掲】	6市2町の負担により管理運営する川北排水機場について、農地等を水害から守るため、適正な維持管理を実施。	7,400	5,776	5,920
	R7実績: 委託 6件			
有害鳥獣駆除対策	有害鳥獣による農林業の被害を減少させるため、有害鳥獣を捕獲する。	433	433	435
	R7実績: 82回出動			
農地の利用集積推進	耕作放棄地の発生防止や農家の経営安定化等を図るため、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロール等を基に農地の利用集積を推進する。	740	650	670
	R7実績: 166,850㎡			
野菜価格安定対策事業	野菜価格の低落や収穫量の減少が農業経営に及ぼす影響を緩和するため、「京のふるさと産品価格流通安定協会」へ加盟し、事業費を負担。	520	520	250
	R7実績: 九条ねぎ 4回			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
環境にやさしい野菜づくり事業	環境にやさしい農業促進に向け、農業用使用済みプラスチックの処理事業に対し助成。	630	352	500
	R7実績: 処理量 19,550kg			
水田農業構造改革対策事業	水田農業に係る生産基盤等の強化を図るため、スクミリンゴガイ駆除、経営所得安定対策事業、加工用米生産事業等に対し助成。	5,800	5,330	4,550
	R7実績: 駆除剤 1,783袋			
スマート農業実装チャレンジ事業 【再掲】	作物生産の作業性・生産効率向上に必要なスマート農業技術を搭載した機械及び設備の導入に対し助成。	5,299	5,198	0
	R7実績: 助成 2名			
アグリチャレンジング支援事業 【再掲】	担い手農家等が新たに行う収量拡大や品質向上、加工品開発等の取組を支援する。	600	399	1,000
	R7実績: 助成 4名			
茶業振興対策事業 (茶園環境改善事業)	茶業の振興を図るため、生産体制の強化、伝統的な手摘み栽培技術の継承、商品価値や市場評価の高い良質茶の生産を推進する。	0	0	500
	R7実績: 実績なし			
農業者物価高騰対策緊急支援事業	物価高騰による負担増に直面する農業者に対する支援を行うため、支援金の給付等を行う。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

3 地産地消の推進		建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆農産物直売所運営助成 ◆八幡産ブランド野菜PR助成 ◆地元産米・味噌給食利用促進 ◆やわた農業まつり開催	新鮮な地場産農産物を提供する農産物直売所の運営や地元産の農産物を使用した学校給食の実施に対し助成することにより、地産地消を推進する。			
	R8		R9	
	◆農産物直売所運営助成		⇒	
	◆地元産米・味噌給食利用促進		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」管理運営	都市型市民と農村型市民とのふれあいの場を創出するため、やわた流れ橋交流プラザの管理運営を行う。	14,500	14,500	14,500
	R7実績: 利用者数 64,835人			
八幡産ブランド野菜PR事業助成【再掲】	八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地産地消を推進する活動に対し助成。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
【充実】安全・安心でおいしいお米生産事業助成	農業振興・地産地消を推進するため、生産管理されたJA出荷米「こだわり米」及び特別栽培米について、JA京都やましろ八幡市支店に対し助成。高温耐性品種へ切り替えた場合は助成額を上乗せ。	2,900	1,633	3,300
	R7実績: 助成 1等米(500円) 1,586袋、2等米(200円) 4,196袋			
「京の米」生産イノベーション事業費助成	米の産地間競争に対応するため、生産・流通機械の整備や生産基盤の機能保全対策に対し助成。	1,890	1,531	10,740
	R7実績: 助成 1団体			
農産物品評会開催	高品質で安全な農作物の普及啓発を図り、農業に対する理解を深めるため、農産物品評会を開催。	229	160	170
	R7実績: 出品数 128点			
都市・農村ふれあい事業	都市と農村の地域交流を推進する松花堂ふれあい市・八幡市農業女性グループ等に対し、活動費の一部を助成する。	203	203	203
	R7実績: 視察研修等に助成			
地元産米給食利用促進補助金	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産米給食利用促進事業に対し助成。	605	539	610
	R7実績: 利用 53,810kg			
地元産味噌給食利用促進補助金	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産味噌給食利用促進事業に対し助成。	1,870	1,681	1,890
	R7実績: 利用 味噌 1634.9kg 白味噌 628.0kg			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

1 企業の進出可能な土地の確保		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆八幡市都市計画マスタープラン改定 ◆立地適正化計画策定 ◆都市計画検討・推進 ◆地区計画決定・市街化区域編入(2地区) ◆地籍調査事業推進(西山地区) ◆雨水排水基本計画改定(産業振興ゾーン)	今後の土地利用の方向性を示す「八幡市都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」に基づき、土地の利活用に取り組む。また、産業振興の土地利用に向け、関係機関と調整し、区域区分の見直しや市街化調整区域における地区計画決定等の都市計画決定を行い、工業・商業基盤の整備を進める。			
		R8	R9	
	◆土地利用の見直し (市街化調整区域における地区計画決定)		⇒	
	◆産業振興ゾーン関連事業 (南北連携軸道路整備検討) (雨水排水基本計画推進)		⇒	
◆地籍調査事業推進		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
市街地整備計画推進	新名神高速道路の全線開通のインパクトを好機と捉える中で、今後の土地利用の方向性を示す計画に基づく取組を推進する。 R7実績: 計画推進	0	0	0
八幡市都市計画マスタープラン計画推進	八幡市のめざす将来都市像の実現に向けたまちづくりの指針となる八幡市都市計画マスタープランに基づく取組を推進する。 R7実績: 計画推進	0	0	3,900
立地適正化計画推進【再掲】	居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実等を計画的に行うための立地適正化計画に基づき、コンパクトシティに向けた取組を推進する。 R7実績: 計画推進	0	0	0
都市計画調査・決定	都市計画マスタープランに基づき、必要な調査・調整等を行い、都市計画を決定・変更する。 R7実績: 都市計画調査業務、都市計画決定事務	6,500	5,720	5,500
雨水排水基本計画推進【再掲】	市全域の雨水排水に係る総合的な調整等を行うため策定した計画に基づき、各種施策を推進。 R7実績: 計画推進	0	0	0
南北連携軸道路等整備調査	産業振興ゾーンの土地利用を推進するため、南北連携軸の整備を検討する。 R7実績: 産業振興に向けた交通処理機能の検討	2,500	1,300	0
地籍調査事業	区画整理事業や土地取引の円滑化に向け、地籍調査を実施。 R7実績: 男山①地区0.18km ² の街区境界調査 男山北部②地区0.16km ² の地籍調査	19,333	19,316	14,530
国土調査指定申請図書等作成業務	既存の測量成果を活用し、地籍調査と同等の成果とするため必要な測量や図書作成を行う。 R7実績: 下奈良隅田等②地区 0.99ha	2,079	2,079	0

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
土地利用・規制	各種土地利用規制を伴う他法令との調整を行うとともに、土地区画整理事業施行地区内における土地の形質の変更等の許可、及び同許可に係る現状回復等の命令を行う。	0	0	0
	R7実績： 調整、法76条許可 0件			
開発・宅地造成工事指導	良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	R7実績： 開発事前協議 6件 宅地造成等規制法事前協議 5件			
土地区画整理事業	土地区画整理事業者の求めに応じ、事業の準備又は施行のための技術的援助を行う。	0	0	0
	R7実績： 解散認可に係る関係機関調整 1地区			
建築指導	都市計画施設の区域及び市街地開発事業の施行区域内における建築許可を行うとともに、道路、公園等の施設の配置や建築物について、地区計画を策定し、建築行為等の審査を行う。また、良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	R7実績： 行為審査 9件 建築事前協議 181件			
道路位置指定指導	良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	R7実績： 実績なし			
太陽光発電設備の設置指導	市民の生命及び財産の保護を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする「太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例」に基づき、設置行為等について個人又は事業主に対し指導・審査を行う。	0	0	0
	R7実績： 実績なし			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

2 農地の保全		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆多面的機能支払交付金を通じた支援 ◆生産緑地法の運用 ◆特定生産緑地指定 ◆八幡市農業振興地域整備計画策定	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組む活動組織に「多面的機能支払交付金」を通じた支援を実施する。 また、生産緑地について、新規指定に向けた調整等生産緑地法の運用により都市における農地等の適正な保全を図る。			
	R8	R9		
	◆八幡市農業振興地域整備計画 (計画推進)	⇒		
	◆多面的機能支払交付金を通じた支援	⇒		
	◆生産緑地法の運用 (生産緑地地区の変更) (新規指定に向けた調整)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市農業振興地域整備計画策定・推進 【再掲】	国の農用地等の確保等に関する基本方針、京都府農業振興地域整備基本方針、市の土地利用計画等と整合を図った農業地域振興整備計画を推進する。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
都市計画調査・決定 【再掲】	都市計画の見直しや決定にあたり、農地保全との調和を図るため、農業振興地域整備計画等との調整等を行う。	6,500	5,720	5,500
	R7実績: 生産緑地地区の変更			
農業の有する多面的機能促進事業	資源の適切な保全や景観形成、農薬使用削減など農業の多面的な機能を促進する活動に対し助成。	20,170	16,410	20,170
	R7実績: 助成 3団体			
生産緑地法の運用	市街化区域内の農地等のうち、公害や災害の防止など良好な生活環境の確保に効果があり、公園・緑地などの敷地に適している土地を生産緑地地区として指定。	0	0	0
	R7実績: 関係機関調整、現況調査、買取申出受付			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

3 企業誘致の推進		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆各市町の紹介紙及び府下用地案内パンフレット作成 ◆誘致活動のための勉強会等参加 ◆地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定	各市町の紹介紙作成や府下用地案内パンフレットの作成、誘致活動のための勉強会等に参加するとともに、地域未来投資促進法等の活用により市内で提供できるような用地が確保できた際には、京都府や関係機関と連携し、優良企業の誘致に取り組む。			
	R8		R9	
	◆各市町の紹介紙及び府下用地案内パンフレット作成	⇒		
	◆誘致活動のための勉強会等参加	⇒		
◆地域未来投資促進法の活用・地域経済牽引事業の促進	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
京都市市町村企業誘致推進連絡会議	府内19市町が密接な関係を構築し、効果的な企業誘致活動の展開を図る。	80	80	80
	R7実績: 負担金支出、企業誘致説明会参加(1回)			
工業団地の効率的な利用促進	入居状況調査により現状を把握し、効率的な工業団地の利用を促進する。	0	0	0
	R7実績: 2年に1回入居状況調査実施			
地域未来投資促進法に基づく八幡市基本計画推進	令和6年度に策定した地域未来投資促進法に基づく八幡市基本計画を推進する。	0	0	0
	R7実績: 八幡市基本計画推進			
地域経済牽引事業の促進	地域未来投資促進法に基づく八幡市基本計画に適合する地域経済牽引事業の促進を図る。	0	0	0
	R7実績: 相談 1件			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

1 新名神高速道路（八幡京田辺～高槻間）の整備促進		建設産業部		
これまでの取組（総括）		主な2年間の取組（総括）		
<ul style="list-style-type: none"> ◆東工区整備促進 ・協議、調整 ◆西工区整備促進 ・協議、調整 ◆中工区整備促進 ・協議、調整 		市内3つの工区（東、中、西）に分けて展開されている新名神高速道路（八幡京田辺～高槻間）整備事業の令和9年度開通を目標に、全工区の工事推進に向けた協議・調整への協力を行う。		
		R8	R9	
		◆東工区整備促進 （協議・調整）	⇒	
		◆中工区整備促進 （協議・調整）	⇒	
	◆西工区整備促進 （協議・調整）	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 （千円）	決算見込 （千円）	予算 （千円）
新名神高速道路整備事業（八幡京田辺～高槻間） ＜NEXCO事業＞	全国の広域幹線ネットワークを構成し、国土の東西交流を支える新名神高速道路「八幡京田辺～高槻間」の早期開通に向け、NEXCO西日本を主体とし、京都府、関係市町が連携し事業を実施。	0	0	0
	R7実績： 工事推進、早期開通に向けた要望			
新名神高速道路整備事業（八幡京田辺JCT周辺整備） ＜NEXCO事業＞	新名神八幡京田辺JCT（H29.4開通）周辺の機能復旧等を実施。	0	0	0
	R7実績： 関係機関協議			
（都）内里高野道線、（府）八幡京田辺インター線整備事業 ＜京都府事業＞	新名神高速道路八幡京田辺IC周辺のアクセス道路を整備。	0	0	1,350
	R7実績： 関係機関協議			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

2 市内幹線道路の整備		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆二階堂川口線BP ・用地取得、工事 ◆野神線 ・用地取得 ◆橋本駅前線 ・用地取得、設計、工事 ◆八幡田辺線 ・用地取得、工事 ◆内里高野道線 ・用地取得 ◆国道1号歩道整備 ・事業協力 ・用地事務受託 	市道野神線については令和7年度、市道橋本駅前線については令和8年度の整備完了を目指し、道路整備工事を進める。また、国道1号歩道整備については、用地事務の一部を国から受託し、整備促進に向けた協力をを行う。さらに、市道二階堂川口線BPについては、(都)八幡田辺線接続部および現道接続部の工事着手を目標とし、幹線道路・都市計画道路(街路)については、南北連携軸(国道1号以南)の整備に向けた調査・検討を行い、城陽―八幡連絡道路については京都府とともに事業促進する。			
	R8	R9		
	◆八幡田辺線・内里高野道線 (整備促進)	⇒		
	◆幹線道路・都市計画道路 (街路)計画検討 (計画決定)	⇒ (整備促進)		
	◆国道1号歩道整備 (用地取得及び整備工事)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
(都)八幡田辺線整備事業 <京都府事業>	京阪道路へのアクセス道路として、国道1号以西から市道二階堂川口BPへつなぐ道路を整備。	9,087	9,087	21,940
	R7実績: 道路築造			
(都)内里高野道線、(府)八幡京田辺インター線整備事業 <京都府事業>【再掲】	新名神高速道路八幡京田辺IC周辺のアクセス道路を整備。	0	0	1,350
	R7実績: 関係機関協議			
市道二階堂川口線BP整備事業	下奈良地区の歩行者安全確保、交通の円滑化を図るためのバイパス道路を整備。	7,300 (繰越:7,200)	0	55,100
	R7実績: 関係機関協議			
市道橋本駅前線整備 (橋本駅周辺拠点整備)	橋本駅周辺拠点整備に向け、既設道路を新たな駅ロータリーまで延伸させる道路を整備。	223,739 (繰越:221,150)	204,136	182,890
	R7実績: 関係機関協議、工事			
南北連携軸道路等整備計画	広域高規格道路整備に伴う市内の道路混雑解消を図るため、新たな南北幹線道路の計画を検討。	2,500	1,300	0
	R7実績: 産業振興に向けた交通処理機能の検討			
市道西山下奈良線整備事業	(都)八幡田辺線の西伸事業に合わせ、渋滞のない快適な移動確保を目指し、市道西山下奈良線の延伸を検討。	0	0	0
	R7実績: 計画検討			
市道長部代砂島線整備事業	渋滞のない快適な移動確保を目指し、市道長部代砂島線の延伸、改良を検討。	0	0	0
	R7実績: 計画検討			
国道1号歩道整備事業 <国事業>	国が進める国道1号の歩道整備事業の用地事務の一部を受託。	2,117	1,048	2,117
	R7実績: 用地事務受託による用地取得			
【R7終了】 市道野神線整備事業	歩道未整備、道路幅員狭小、線形不良区間を解消するための道路整備。	0	120,710	-
	R7実績: 工事・設計業務			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
城陽-八幡連絡道路整備計画	木津川を渡河し城陽市を結ぶ新たな連絡道路の整備促進を図る。	0	0	0
	R7実績: 国・府へ要望書を提出			
幹線道路・都市計画道路 (街路)計画	幹線道路等の整備計画を策定し、事業を推進。	6,500	5,720	5,500
	R7実績: 国道1号以南の道路計画検討			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

3 交流拠点の整備		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆土地の利活用検討 ・立地適正化計画策定・推進 ◆石清水八幡宮駅周辺整備推進 ・関係機関との調整 ・整備に向けた検討 ・放生川踏切道改良計画策定 ・ランドデザイン策定 ◆橋本駅前整備推進 ・整備基本計画策定 ・関係機関協議 ・暫定整備の設計 ・工事着手 ・用地取得 ◆科手土井線整備 ・広場(歩道)整備 	石清水八幡宮駅周辺がまちの玄関口としてふさわしいものとなるよう、関係者と連携し策定したランドデザインを基に基本構想の策定に取り組むとともに、再整備内容の検討を行う。また、橋本駅周辺整備については、隣接して計画する民間開発事業との事業調整を図るとともに、舗装工事、電線共同溝の整備、広場整備工事を行い、令和9年度の供用開始を目標に整備を進める。			
	R8	R9		
	◆土地の利活用検討 (立地適正化計画推進)		⇒	
	◆石清水八幡宮駅周辺再整備推進 (基本構想の策定)		⇒	
◆橋本駅前整備推進 (電線共同溝整備、広場整備工事)		⇒	(整備完了)	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
立地適正化計画推進	居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実等を計画的に行うための立地適正化計画に基づき、コンパクトシティに向けた取組を推進する。 R7実績: 計画推進	0	0	0
市営駐車場管理運営	石清水八幡宮駅周辺での違法駐車を防止し、周辺環境の向上を図ることを目的に駐車場利用を促進。 R7実績: 利用台数 23,794台	5,600	4,636	5,900
【充実】 石清水八幡宮駅周辺再整備 【再掲】	まちの玄関口としてふさわしい駅周辺の整備に向け、関係者と連携し、都市機能の充実およびまちの賑わいを創出するため、駅前広場および駅周辺の再整備事業に向けた検討を行う。 R7実績: 関係機関調整、ワークショップ・シンポジウムの開催、ランドデザインの策定	10,000	9,790	10,000
【新規】 歴史まちづくり計画策定 【再掲】	「石清水八幡宮駅周辺ランドデザイン」や淀川河川公園背割堤地区における「かわまちづくり」とも連携しつつ、歴史的資源を活用したまちのにぎわいづくりを進めるため、歴史まちづくり計画の策定に向け取り組む。 R7実績: ー	ー	ー	11,000
【充実】 放生川踏切拡幅	踏切道改良促進法の「改良を実施すべき踏切」に指定されたことを受け、歩道拡幅による踏切改良を実施。 R7実績: 改良に向けた詳細設計、工事	292,500 (繰越:292,400)	26,290	0
橋本駅周辺拠点整備事業	交流拠点として京阪橋本駅前広場及び周辺道路を整備し、都市機能の誘導を図る。 R7実績: 関係機関協議、工事	223,739 (繰越:221,150)	204,136	182,890

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
放置自転車等対策事業 (放置自転車等撤去移送) 【再掲】	自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去・保管 および返却を実施するとともに、放置防止の啓発・指 導を行う。	13,130	12,825	12,090
	R7実績： 巡回等回数 54回 撤去台数 13台			
放置自転車等対策事業 (駐輪場管理運営) 【再掲】	放置自転車等対策として石清水八幡宮自転車駐車 場の管理運営を行う。	13,130	12,825	12,090
	R7実績： 利用率 自転車 18.3% バイク 17.7%			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

4 持続可能な公共交通の構築		建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆地域公共交通計画推進 ◆地域公共交通会議開催 ◆地域公共交通網再編検討 ◆バス路線廃止区間代替交通運行 ◆おでかけ号運行 ◆コミュニティバス運行 	コミュニティバス等市内公共交通の効率的運行について、バス事業者等と協働して取り組むとともに、引き続き利用促進のための広報、啓発等を実施しながら、運行の持続を図る。また、地域公共交通計画を策定し、持続可能な地域公共交通の維持・利用促進に向けた取組を進める。加えて、コミュニティバスのルート・ダイヤ再編やデマンド交通等の新たな交通手段について検討を進めるとともに、交通空白地域が生じないよう必要な施策を講じる。			
	R8		R9	
	◆地域公共交通計画推進		⇒	
	◆地域公共交通会議開催		⇒	
	◆コミュニティバス運行・再編		⇒	
◆バス路線廃止区間代替交通運行		-		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
バス交通対策事業 (地域公共交通計画推進)	持続可能な公共交通の実現に向け、今後の地域公共交通の方向性を明確にするため、地域公共交通計画を推進。 R7実績： 地域公共交通計画推進	67,520	63,901	78,660
バス交通対策事業 (地域公共交通会議)	地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保及び利便の増進等に必要となる事項を協議。 R7実績： 本会議 4回 幹事会 3回開催			
バス交通対策事業 (地域公共交通網の再編検討)	コミュニティバスのルート・ダイヤ再編や、デマンド交通等の新たな交通手段導入を含めた検討を実施。 R7実績： OD調査・アンケート調査の実施、バス路線廃止区間代替交通運行の検討			
バス交通対策事業 (バス路線廃止区間代替交通運行)	民間バス路線の廃止により交通空白・不便地域が生じないよう、代替交通手段の運行を実施。 R7実績： 利用者数 2,561人			
バス交通対策事業 (おでかけ号運行)	交通空白地における高齢者の移動を支援するため、デマンド型乗合タクシーを運行。 R7実績： 利用者数 178人(R7.10-R8.1)			
バス交通対策事業 (コミュニティバス運行)	公共交通サービスを受用できない地域へのサービス提供として、コミュニティバス運行業務を委託により実施。 R7実績： 利用者数 105,300人			

第6章

持続可能な 「安心・安全のまち やわた」

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

< 施策体系 >

第1節 環境と発展の調和

めざす姿 持続可能な発展を可能にする環境にやさしい社会システムが実現しています。

① 環境にやさしい暮らしの創出

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
市内の温室効果ガス排出量(※1)	千t-CO ₂	-	350(R4)	355 (R5)	310より低い	△
騒音苦情件数	件	26	20	13	22より低い(※2)	◎
不法投棄件数	件	99	21	20	34より低い(※3)	◎
環境学習参加者数	人	-	1,928	1,832	319より高い(※4)	◎

※1…目標値の310千t-CO₂は後期基本計画策定時の最新数値(R1)。現状値(R7)はR5暫定値。

※2…22件は後期基本計画策定時の最新数値。

※3…34件は後期基本計画策定時の最新数値。

※4…319人は後期基本計画策定時の最新数値。

② 資源の循環利用

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
再資源化率(可燃・不燃)	%	18.3	13.5	14.7	36.0	○
市民1人1日あたりごみ排出量	g	791	711	710	776	◎

第2節 安心・安全

めざす姿 災害に強く、犯罪や事故を抑制できるなど、安心・安全を支える仕組みと基盤が整っています。

① 地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
刑法犯認知件数(※5)	件	545	314	283	287より低い(※6)	◎
消費者教室、出前講座参加者数	人	-	695	795	400	◎
交通事故発生件数(※5)	件	246	159	123	120	○

※5…各年12月末現在。(計画当初値は平成28年12月末現在)

※6…287件は後期基本計画策定時の最新数値。

② 自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
地区防災計画策定地域数	地域	2	7	7	20	○
災害時要援護者台帳の登録要援護者数	人	432	1,356	1,295	800	◎
福祉避難所協定締結施設数	施設	8	12	12	14	○
住宅耐震化率	%	86.1	93.4	94.1	95.0	○

③ 火災予防・消防活動の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
火災発生件数	件	23	17	20	10より低い(※7)	△

※7…10件は後期基本計画策定時の最新数値。

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

めざす姿 人口減少社会の中にあっても、住みたい、住み続けたいと思える豊かで持続可能な暮らしの基盤が整っています。

① 生活都市としての魅力の向上

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
居住誘導区域内の人口密度【再掲】	人/ha	-	70	70	72	○
適正に管理されていない空き家数(※8)	件	-	148	144	135より低い(※9)	○
市営住宅等耐震化棟数	棟	67	71 (94.6%)	73	75 (100%)(※10)	○
市営住宅等長寿命化改善棟数(外壁改修・屋上防水)	棟	1	9	11	18	○

※8…「管理不全空き家数」から「適正に管理されていない空き家数」に名称変更(R5法改正により管理不全空家が定義づけられたため)。測定基準は従来どおり。

※9…135件は後期基本計画策定時の最新数値。

※10…除却により総数が減少したため令和8年度に目標値を修正。

② 公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
公共施設の耐震化率	%	80.2	86.0	86.8	100	○
上水道管路全体の耐震適合率	%	22.8	29.7	30.2	34.0	○
基幹管路の耐震適合率	%	-	35.1	35.7	40.0	○
重要給水施設配水管路の耐震適合率	%	-	41.2	41.9	45.0	○
配水池の耐震化率	%	96.8	100	100	100	◎
下水道施設の耐震化率	%	30.0	35.6	38.7	39.5	○
徴収率(水道料金)	%	92.5	95.9	95.7	95.2	◎
徴収率(下水道使用料)	%	92.8	95.8	96.0	95.5	◎

第4節 戦略的な行財政経営

めざす姿 健全で持続可能な財政運営の下、これからの時代にふさわしい市役所の体制が整い、効果的・効率的な行政サービスが提供されています。

① 健全で持続可能な財政運営

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
行財政改革による効果額(平成28年比累計効果額)	百万円	317	4,652	5,917	3,934	◎
経常収支比率(※11)	%	99.7	96.8	101.8	94.8	△
将来負担比率(※11)	%	23.4	22.9	22.3	25.9	◎
収支改善	億円	-	19.6	17.6	13	◎

※11…現状値(R7)は、令和7年3月31日実績値。

② 意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
時間外勤務が年間300時間を超える職員数	人	-	57	67	50以下	△
地域活動参加職員の割合	%	71.2	54.7	52.8	85.0	△

③ 新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値 (R7)	目標値 (R9)	達成状況
八幡市の行政の取組への満足度	%	71.4	-	(※12)	80.0	-
マイナンバーカード保有枚数率	%	-	76.3	79.9	100	○
ホームページアクセス件数	件	494,975	938,898	898,708	950,000	△
LINE公式アカウントの友だち登録者数	人	-	4,784	5,145	7,000	○
審議会等委員の市民公募委員の割合	%	7.2	14.5	15.2	20.0	○

※12…第6次八幡市総合計画策定時(R9)に当該年度の現状値を取得予定。

達成の状況の	目標値を達成(◎)		13 件	36.1%	
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		17 件	47.2%
		「前年度実績」より後退(△)		6 件	16.7%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

総括(指標の達成状況・今後の方向性)

第1節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、包括連携協定を締結している摂南大学との連携により、フードロス削減に関する環境教育絵本を製作し、環境負荷低減に向けた一層の意識醸成を図ったほか、公共施設・市内世帯への再生可能エネルギー導入促進などの取組や、家庭ごみや資源に関する周知を図るため「八幡市役所環境事務所からのお知らせ」に加え、新たに「環境業務課からのお知らせ」を全戸配布し、指標については概ね目標値を達成した。 一方で、産業部門や業務その他部門における京都府の炭素排出量(暫定値)が増加したことが要因となり、「市内の温室効果ガス排出量」については昨年度に引き続き前年度から後退している。また、資源の循環利用については、ごみの減量や再資源化の取組を引き続き推進することにより、目標達成に向け前進している。</p> <p>(今後の取組方針) 第3次八幡市環境基本計画が中間期を迎えることから、国や京都府が定める関連法・関連計画との整合性を保ちつつ、本市環境行政に関して、良好な環境の保全・創出を目指すため、本計画の見直しを実施するとともに、引き続き、脱炭素社会の実現に向けたエネルギー施策や、摂南大学と連携し就学前児童等を対象とする環境教育を実施する。 また、ごみの減量を目指すため国のごみ処理基本計画策定指針を基に「第4次一般廃棄物処理基本計画」を策定するとともに、令和8年4月から開始したプラスチック資源の一括回収についての周知を引き続き行うことで、循環型社会の形成を推進する。</p>
-----	---

第2節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、令和6年能登半島地震を踏まえた木造住宅耐震改修助成の時限的拡充の継続、八幡警察署との連携による主要交差点信号柱への防犯カメラの設置や自治会設置の防犯カメラ助成、また、自主防災隊との連携による防災士の養成や、関係部局と連携した地域の防災訓練の支援等に取り組み、指標については概ね目標達成もしくは前年度から前進している。 「刑法犯認知件数」については八幡警察署や防犯団体と連携し防犯啓発を行うことで防犯対策の効果が見られた。一方、「火災発生件数」については駅前や店舗前で火災予防の啓発を行ったが、リチウムイオン電池を含む電気機器の発火や高齢者の着衣着火が要因となり前年度から後退している。</p> <p>(今後の取組方針) 引き続き、八幡警察署等との連携による各種防犯・交通安全対策等に取り組むとともに、自転車の青切符制度導入に伴う自転車交通ルール周知啓発を行う。 また、気象庁の防災気象情報の見直しに伴い各種計画の見直しや防災アプリの改修を行うほか、災害時要援護者台帳の登録要援護者数については、チラシ配架に加え関連イベント及び出前講座等を通じた事業周知に努める。さらに、木造住宅耐震改修に係る本格改修については令和6・7年度に実施した時限的措置を終了し以前の補助率に戻したものの、令和8年度からは補助額の拡大を実施し利用促進を図り、広報誌にて耐震改修の必要性について周知するとともに、市民を対象とした耐震改修の説明会等により周知を図る。 さらに、消防力の強化については、京都府南部消防指令センターの共同運用開始(本市:令和12年度の第2期から参画予定)に向け、南部8消防本部と連携しながら取り組むとともに、引き続き消防団員の確保に努める。また、新たな火災予防の啓発として、春・秋の全国火災予防運動では各団体とヤクルトレディ販売員における火災予防の啓発を行い、火災予防・消防活動を推進する。</p>
-----	---

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、「防災・市民広場」の整備に向けた設計や市民ワークショップの開催、及び旧本庁舎の解体工事に着手した。また、進行する人口減少や将来減少が見込まれる税収入、料金収入等財源を考慮した上下水道施設の耐震化・長寿命化等や八幡市水道ビジョンの改訂を行ったほか、市営住宅等の耐震化や長寿命化、除却等を実施し、指標は目標達成に向け前進している。 「適正に管理されていない空き家数」は、所有者に対する適正管理の依頼により一部改善が見られた。</p>
第3節	<p>(今後の取組方針) 市営住宅や公共施設、上下水道インフラ施設の適正な管理及びライフサイクルコストの低減、空き家所有者への継続的な適正管理依頼や、令和5年12月に改正施行された空家特措法に基づく取組推進等により、人口減少社会の中にあっても、住みたい・住み続けたいと思える豊かで持続可能な暮らしの基盤を整える。 また、市役所旧本庁舎の跡地活用として、隣接する新庁舎と一体となった防災拠点機能強化及び、平時における市民交流拠点として「防災・市民広場」を整備するとともに、公共施設の総量及び配置適正化を図るため、令和8年度中に「公共施設再編計画」を策定する。また、生活情報センターの機能を本庁に集約させ、その跡地に地域コミュニティ拠点「だんだんテラス」や地域子育て支援施設「おひさまテラス」の機能を移転・集約し、男山地域における将来的な多世代交流の場創出に向けた整備を行う。</p>

第4節	<p>(めざす姿の実現に向けて実施した取組、指標の達成状況) 令和7年度は、「第8次行財政改革実施計画」に基づく持続可能な行財政運営の推進、企業版を含むふるさと納税制度を通じた寄附拡大などによる財源確保、行政手続のオンライン化の拡大・推進などに取り組んだ。また、「ともに考え、ともに実現するまちづくり」を進めるため、市長が地域に出向き、市民と直接意見交換を行う「まちかどタウンミーティング」を引き続き開催したほか、令和5年4月をもって終了していたマイナンバーカードの休日交付を再実施し、マイナンバーカード保有率向上に努めた結果、指標は概ね前進している。 一方、「経常収支比率」については人件費等の増加に対して普通交付税が不足したことにより、平成19年度ぶりに100%を超過し、前年度実績より後退した。また、「ホームページアクセス件数」については市公式SNSアカウントからのリンクの充実にも努めたが、SNSの登録者数の伸びが鈍化しており前年度よりさらに件数が下回る結果となった。</p>
	<p>(今後の取組方針) 窓口時間の見直しと併せてオンライン申請やキャッシュレス決済の拡充による「行かない窓口」の充実や、マイナンバーカード等を活用した「書かない窓口」システムの導入により、市民サービスの質向上及び職員の働き方改革を進めるなど、効果的・効率的な行政サービスの提供を図る。また、ふるさと納税制度を通じた寄附拡大等による歳入確保やスクラップ＆ビルドによる歳出抑制等により、健全で持続可能な行財政運営を目指す。</p>

総合計画検討懇談会の意見

目標達成に向け、概ね良く取り組んでいるが、戦略的な行財政経営に向けて一層の努力が必要である。
 経常収支比率が100%を超過したことで経常的経費の見直しは待ったなしの状況であり、一般財政調整基金についても目減りしていることを踏まえ、中期財政計画の策定を通じ今後の財政需要を可視化するなど、財政健全化に向け取り組まれない。
 ホームページアクセス件数が減少している点については、若い世代におけるアクセス機会の減少も一因と考えられることから、TikTokをはじめとするショート動画の活用など、他団体の先進事例も参考にしつつ、親しみやすく共感を得られる情報発信手法について今後検討されたい。

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

1 脱炭素社会に向けた取組		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆スマート・エコ祭開催 ◆省エネ普及に向けた啓発及び再生可能エネルギー導入促進 ◆第3次八幡市環境基本計画策定 ◆地球温暖化対策調査	市民による省エネルギーや温室効果ガスの排出量削減に向けた意識啓発とさらなる取組の促進に向け、啓発・教育事業を継続するとともに地球温暖化対策の推進を図るため、公共施設や市内世帯への再生可能エネルギーの導入を促進する。 また、令和5年度実施のリユース太陽光パネル設置実証事業より調査した、リユース太陽光パネルの普及・展開の可能性の結果を基に、今後京都PVパネルプラットフォームへの参画等により、太陽光パネルの資源循環の方法を検討し、「2050年CO2(二酸化炭素)実質排出ゼロ」を目指す。	R8		R9
	◆スマート・エコ祭開催			⇒
	◆就学前環境教育推進			⇒
	◆地球温暖化対策推進(再生可能エネルギー導入促進)			⇒
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第3次八幡市環境基本計画推進	市民・事業者等との協働により取り組む環境施策を体系的に示した「環境基本計画」を推進。 R7実績: 計画推進	0	0	18
八幡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)推進	区域の温室効果ガスの排出抑制等についての施策を取りまとめた「地球温暖化対策実行計画」を推進。 R7実績: 計画推進	0	0	0
第4次八幡市エコ・オフィス計画(八幡市地球温暖化対策実行計画・事務事業編)推進	市の事務事業に関し、温室効果ガス排出量削減等に向けた取組をまとめた「エコ・オフィス計画」を推進。 R7実績: 計画推進	0	0	27
市民向け環境学習啓発事業	地球温暖化対策として、再エネ工作教室の開催や就学前児童及び小学校低学年向けの教材作成等を実施。 R7実績: 工作教室参加者 41人	218	97	106
【R7終了】 地球温暖化対策推進事業費(住宅用太陽光発電システム等設置費助成)	住宅用太陽光発電システムを設置する個人に対して、設置費用の一部を助成。 R7実績: 助成 20件	1,000	987	-
地球温暖化対策推進事業費(家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費助成)	太陽光発電システム・蓄電設備及び高効率給湯機器又はコージェネレーションシステムを同時設置する個人に対して、設置費用の一部を助成。 R7実績: 助成 12件	11,720	2,471	12,620
みどりのつどい(グリーンカーテン苗配付会) 【再掲】	みどりのつどいを開催し、多くの恵みを与えてくれている緑のはたらきを見直し、緑を守り育てていくことの大切さを市民に啓発する。 R7実績: 参加者 230人 ゴーヤの苗の配付を実施	100	90	100

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
スマート・エコ祭開催 【再掲】	環境について考える機会を創出するため、海洋ごみ等の発生抑制や食品ロス削減に向けたフードドライブ等の啓発活動を実施。	178	139	178
	R7実績: 参加者数 約200人			
八幡市環境白書作成	環境基本計画に掲げる各項目の取組内容及び目標の進捗状況等についてとりまとめ、白書として作成・公表。	38	24	32
	R7実績: 作成 50部			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

2 人と自然との共生		建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆みどりのつどい開催 ◆環境に配慮した農業活動への支援 ◆京の木香る園づくり事業 	市民生活に欠かせない「みどり」を大切にす豊かな心を育むべく、みどりのつどいを開催する。また、八幡農業ボランティアの会の主催による農産物収穫体験の実施や花のまちづくり推進事業等を実施する。			
	R8		R9	
	◆みどりのつどい開催		⇒	
	◆環境に配慮した農業活動 への支援		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
児童用机天板交換 【再掲】	小学校の学習環境の整備を図るため、児童用机天板の府内産木材化を実施。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
花のまちづくり事業 【再掲】	自治会等が実施する事業を対象にみどりの基金を活用して花の苗等を支給。	1,199	1,069	1,200
	R7実績: 参加 延 40団体			
みどりのつどい(グリーンカーテン苗配付会) 【再掲】	みどりのつどいを開催し、多くの恵みを与えてくれている緑のはたらきを見直し、緑を守り育てていくことの大切さを市民に啓発する。	100	90	100
	R7実績: 参加者 230人 ゴーヤの苗の配付を実施			
自然観察会開催 【再掲】	市民に対し、自然とふれあう機会を創出するため、市内の自然環境を活用した自然観察会を開催する。	30	44	30
	R7実績: 小学生及び保護者等 83人			
環境にやさしい野菜づくり事業 【再掲】	環境にやさしい農業促進に向け、農業用使用済みプラスチックの処理事業に対し助成。	630	352	500
	R7実績: 処理量 19,550kg			
農業の有する多面的機能促進事業 【再掲】	資源の適切な保全や景観形成、農薬使用削減など農業の多面的な機能を促進する活動に対し助成。	20,170	16,410	20,170
	R7実績: 助成 3団体			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

3 安心で快適に住み続けられる、美しい八幡づくり		市民生活部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 公害防止に向けた調査・指導 ◆ 山手幹線の渋滞緩和 <ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞対策勉強会開催 ・ 対策検討 ◆ 定期的な騒音測定 	新名神(八幡京田辺～高槻間)開通、八幡京田辺JCT付近で事業が進められている土地 区画整理事業等による周辺地域の交通渋滞に関する課題や対策について、関係機関と検 討・調整を行うとともに、環境基準を満たす広域幹線道路の整備が進むよう、定期的な騒音 測定を実施する。また、公共交通機関や徒歩・自転車の利用を促進する。 加えて、自動車処理事業について周辺の違法駐車や廃車の保管に対して適正な指導を 行うとともに、環境にやさしい農業の促進を図る。			
	R8		R9	
	◆ 定期的な騒音測定		⇒	
	◆ 山手幹線の渋滞緩和		⇒	
	(対策検討)		(検討に基づく対策の実施)	
	◆ 公害防止に向けた調査・指導		⇒	
	◆ 環境に配慮した農業活動への支援		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
山手幹線渋滞対策勉強会開催	関係機関との連携により、新名神高速道路等の整備 や開発事業に伴う山手幹線の渋滞対策に関する勉 強会を開催。 R7実績: 協議実施 3回	0	0	0
道路交通騒音測定	広域幹線道路の整備に伴う騒音についての現状把 握を目的とし、定期的な調査を行うとともに、規制値を 超過した場合、道路管理者に改善を要請。 R7実績: 調査 独自 4カ所、権限移譲 1カ所	965	691	965
騒音に関する苦情相談	発生源の特定及び発生の未然防止を目的とし、市民 からの相談に応じる。 R7実績: 相談件数 13件	0	0	0
公害調査・防止活動及び臭気 検査分析	公害の調査及び防止活動として、河川の水質調査及 び臭気の検査分析を行う。 R7実績: 河川水質調査(市内16地点) 4回	1,909	1,477	1,880
土砂等による土地の埋め立て 事業等を行う事業者への指導	土砂等による土地の埋め立て事業等に係る指導・許 可等を行う。 R7実績: 許可 1件(うち継続 1件)	0	0	0
動物適正飼育啓発事業	犬の糞公害防止啓発用看板、ワンワンクリーンキャン ペーン用啓発物品等の購入。 R7実績: 市内全域で啓発パトロールの実施 啓発物品の配布、啓発看板設置	195	98	110
猫避妊手術費助成	動物の適正飼養に係る啓発及び野良猫の繁殖抑制 に向け、猫の避妊手術に係る費用の一部を助成。 R7実績: 助成 159件	1,200	795	1,000
不法投棄禁止啓発事業	市内の不法投棄禁止を啓発のため、看板や啓発 シールを作成。 R7実績: 実績なし	0	0	0

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

4 みんなで取り組む環境活動		市民生活部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆就学前児童をはじめとする環境教育・啓発事業実施 ◆環境マネジメントシステム(KES)運用 ◆市内事業者の環境マネジメントシステム取得促進 ◆アダプトプログラム「美しいまちづくりまかせて！」事業実施 ◆「まちかどのごみ」ゼロの日の実施 ◆市民環境団体活動助成	市内1事業所として、市が率先し環境マネジメントシステムの運用に取り組むとともに、市内事業所の取得促進を図る。また、市内事業者に対して、持続可能な環境の創造と保全に関する協定の締結を行うほか、廃棄物の発生抑制・再使用の指導を行い、正しい分別によるリサイクルの推進を促進するとともに、建設業をはじめ各種事業活動などから発生する廃棄物の適正な処理・処分を行う。 市民自身のマナーや美化意識の向上のため、啓発活動や清掃活動の実施とともに、各種団体及び市民等による自主的な取組への支援を行う。			
	R8		R9	
	◆就学前環境教育推進		⇒	
	◆環境マネジメントシステム(KES)運用		⇒	
	◆市内事業者の環境マネジメントシステム取得促進		⇒	
	◆「美しいまちづくりまかせて！」事業実施		⇒	
	◆「まちかどのごみ」ゼロの日の実施		⇒	
	◆市民環境団体活動助成		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
大学連携環境教育推進事業	包括連携協定を締結している摂南大学と連携し、フードロス削減をテーマとして、就学前児童等に対し環境教育を実施。	891	648	35
	R7実績: 絵本の作成、完成披露として読み聞かせ会を実施:参加者数 23人			
就学前環境教育推進事業【再掲】	市内幼稚園・保育園において、地球レンジャーによる環境教育についての大型紙芝居を作成・上演。	50	50	50
	R7実績: 参加者数 732人			
環境マネジメントシステム運用	環境マネジメントシステムの運用及び監査委員(市民・市内中学生等)による監査を実施し、職員の環境配慮意識の向上を図る。	213	202	276
	R7実績: 環境マネジメントシステム監査の実施			
環境マネジメントシステム認証取得支援	市内事業者等による環境マネジメントシステムの認証取得を促進。	0	0	0
	R7実績: 実施なし			
持続可能な環境の創造と保全に関する協定の締結	公害防止及び生活環境の保全に加え、脱炭素や資源循環を含む、持続可能な社会を形成するため、市と市内事業者との持続可能な環境の創造と保全に関する協定の締結を行う。	0	0	0
	R7実績: 締結 11事業者			
美しいまちづくり事業(アダプトプログラム推進事業)	一定区画の公共の場所を養子にみため、市民が里親となって養子の美化(清掃等)を行い、行政が支援。	122	105	122
	R7実績: 登録 15団体			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市民総参加による市内美化活動	「環境月間」や「環境衛生週間」の周知啓発及び広く市民に参加していただく地域清掃の取組「まちかどのごみ」ゼロの日を実施する。	726	362	700
	R7実績: ごみゼロ 2回開催(6月・9月) 参加者合計 294名(148名・146名)			
美しいまちづくり条例啓発用路面ステッカー取付委託事業	市内の歩道にポイ捨て禁止啓発のステッカーを設置。	44	21	43
	R7実績: 路面ステッカー 1枚貼替			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

②資源の循環利用

1 ごみの減量と再使用（2R）の推進		市民生活部			
これまでの取組（総括）		主な2年間の取組（総括）			
<ul style="list-style-type: none"> ◆資源物収集の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・定点回収実施 ・新たな資源物分別の検討 ◆奨励金による資源物収集の促進 ◆分別の啓発に向けた情報提供 ◆不用品情報の提供 ◆プラマーク製品の毎週収集開始 	3R（リデュース・リユース・リサイクル）の更なる推進に向け、奨励金による自治会等での再資源化促進及びプラマーク製品の分別啓発を行うほか、小型家電リサイクルの更なる啓発や新たな資源物分別収集を検討する。また、分別促進を図るため、啓発チラシ等による情報提供に努める。				
	R8		R9		
	◆資源物収集の実施 (新たな資源物分別の検討)		⇒		
	◆奨励金による資源物収集の促進		⇒		
◆分別の啓発に向けた情報提供		⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
資源物収集	缶、ビン、紙パック、ペットボトル、廃食用油の定点回収を実施。（一部シルバー人材センターへ委託）	72,265	72,265	73,717	
	R7実績： 缶 69.14t ビン 239.10t 紙パック 21.26t ペットボトル 161.35t 廃食用油 6,453ℓ				
小型家電回収	公共施設（市内10か所）で小型家電の回収を実施。	0	0	0	
	R7実績： 回収 4,320kg				
プラスチック製容器包装回収	プラマーク製品（週1回）の直営及び民間委託による収集を実施。	0	0	0	
	R7実績： 回収 525.27t				
再生資源化奨励事業	資源物の独自収集を行う自治会等の団体に対し、1kg当り4円の奨励金を支給。	6,500	4,942	5,700	
	R7実績： 支給団体 51、回収 1,177t				
ごみ分別アプリケーション導入	ごみの分別区分と住所毎の収集日について市民がスマートフォン等から検索できるアプリを導入。	264	264	264	
	R7実績： ダウンロード数 5,846件（累計）				
ごみ減量・分別収集啓発チラシ作成	ごみ減量・リサイクル推進啓発に係る刊行物（ごみ分別啓発チラシ「八幡市役所環境事務所からのお知らせ」等）を作成し、市内全戸に配付。	3,147	2,247	1,732	
	R7実績： 全戸配布 1回				

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

②資源の循環利用

2 資源の適切な循環利用と適正処理の推進		市民生活部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆可燃物・不燃物及び大型ごみ収集 ◆ごみ収集車民間委託 ・委託台数検討 ◆城南衛生管理組合との連携による収集体制整備 ◆不燃物の毎週収集開始	資源物の回収拠点の整備、効率的な収集活動の推進と、城南衛生管理組合の効率的な運営、処理施設の適切な維持管理の推進を実施する。			
	R8		R9	
	◆可燃物・不燃物及び大型ごみ収集	⇒		
	◆ごみ収集車民間委託推進委託台数検討	⇒		
	◆城南衛生管理組合との連携による収集体制整備	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第三次八幡市一般廃棄物処理基本計画推進	ごみの処理に関する基本的事項を定めた計画に基づき、ごみ収集・処理を実施。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
第四次八幡市一般廃棄物処理基本計画策定	国のごみ処理基本計画策定指針を基に、ごみの処理に関する基本的事項を定めた新たな計画の策定に着手。	4,000	2,970	3,388
	R7実績: アンケート実施			
可燃物・不燃物収集	可燃物(週2回)及び不燃物(週1回)の直営及び民間委託による収集を実施。	209,230	207,359	208,430
	R7実績: 可燃物 10,089.03t 不燃物 1,649.68t			
ふれあい訪問収集	可燃物・不燃物収集に際して、1人暮らし高齢者宅等への戸別訪問・収集を実施。	2,820	2,365	0
	R7実績: 申請件数 133件 利用件数 120件			
大型ごみ収集	大型ごみについて、随時持ち込みを受け付けるとともに、予約制での戸別収集を実施。(有料)	210	129	0
	R7実績: 大型ごみ 398.90t			
カラスよけネット等購入費助成	ごみの飛散防止と定点収集の促進を図るため、カラスよけネット等を購入した市内の自治組織等に対し、カラスよけネット購入費の一部を助成。	320	203	300
	R7実績: 助成 新規 14件 更新 79件			
城南衛生管理組合じんかい関係負担金	城南衛生管理組合での廃棄物処理に係る運営・建設経費について、構成団体として分担割合を負担。	740,820	740,815	740,710
	R7実績: じんかい関係負担 740,815千円			
城南衛生管理組合し尿関係負担金	城南衛生管理組合でのし尿処理に係る運営・建設経費について、構成団体として分担割合を負担。	69,880	69,872	75,890
	R7実績: し尿関係負担 69,872千円			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

1 犯罪の発生しにくいまちづくり		総務部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆小中学校安全対策 ◆八幡警察署との連携による防犯啓発実施 ◆各種団体への活動支援 ◆防犯カメラ設置促進 ・設置補助制度運用 ・市設置カメラの更新 ◆道路照明のLED化推進	犯罪防止と市民の防犯意識の向上を目的に、青色防犯パトロール車の継続運用や八幡警察署と連携した啓発、小中学校での防犯訓練や教職員研修を実施する。また、犯罪被害者等支援窓口を設置し、警察などの関係機関と連携した対応を行う。加えて、犯罪の未然防止に向け、防犯カメラ新設に対する補助を実施するとともに、道路照明(ナトリウム灯)のLED化を推進する。			
	R8		R9	
	◆小中学校安全対策		⇒	
	◆八幡警察署との連携による防犯啓発実施		⇒	
	◆各種団体への活動支援		⇒	
	◆防犯カメラ設置促進 (設置補助制度運用) (市設置カメラの維持管理)		⇒	
◆道路照明のLED化推進		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
防犯対策事業(危機管理課)	市内各種団体との連携による防犯対策の推進に向け、八幡防犯協会、八幡防犯推進委員協議会、八幡市暴力追放対策協議会の活動を支援。	560	550	540
	R7実績: 負担金:360千円、補助金:190千円			
防犯対策事業(福祉総務課)	各種団体との連携による防犯対策の推進に向け、社会を明るくする運動推進委員会(綴喜地区及び市内)及び八幡地区保護司会の活動を支援。	220	219	220
	R7実績: 保護司 28人 社会を明るくする運動構成員 28団体			
青色防犯パトロール車運用	犯罪防止と市民の防犯意識の向上を目的に青色防犯パトロール車を運用。	0	0	0
	R7実績: 定期パトロール実施			
防犯カメラ設置事業	犯罪未然防止のため、防犯カメラ新設への助成とともに、市防犯カメラの設置や維持管理を行う。	5,060	3,209	2,150
	R7実績: 市設置分 95台維持管理、市設置 5台、設置補助金 2件			
小中学校安全対策【再掲】	児童生徒及び教職員の防犯意識向上に向け、小学校1年生・4年生を対象とした危機管理プログラム研修及び各小中学校での防犯訓練を実施。	464	427	0
	R7実績: 職員研修実施 対象児童 431人			
犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等の相談支援窓口を設置し、見舞金の支給や警察など関係機関と連携した支援を行う。また、市民等から寄贈された古本の売却代金を犯罪被害者に遭われた人への支援活動に役立てる「ホンデリングプロジェクト」に参加し、支援啓発を実施。	560	150	430
	R7実績: ホンデリングプロジェクト冊数 787冊			
道路照明維持補修事業	道路照明の維持補修を行うとともに、道路照明のLED化に取り組む。	82,050	70,892	83,600
	R7実績: 道路照明LED化ナトリウム灯 62灯			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

2 詐欺被害や消費者トラブルの防止		政策企画部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆消費者被害の防止に向けた啓発活動の実施 ◆関係機関との連携による問題解決サポート ◆小中学校での消費者教育取組	消費者被害の未然防止に向け、警察など関係機関とも連携し、高齢者から若年者まで様々な世代に対応した消費者教育及び啓発を実施する。また、被害発生時には、関係機関と連携し問題の解決へのサポートを行う。			
	R8		R9	
	◆消費者被害の防止に向けた啓発活動の実施	⇒		
	◆関係機関との連携による問題解決サポート	⇒		
◆小中学校での消費者教育取組	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
消費生活相談	生活情報センターにおける消費生活に関する相談受付及び関係機関との連携による問題解決サポートを行う。 R7実績： 相談 602件	25,238	25,229	27,131
消費者啓発活動	消費生活に関する知識・理解を深める生活情報センター寄席、くらしのセミナー、夏休みこどもセミナーを開催。 R7実績： 参加者 746人（センター寄席 159人、セミナー 186人、子どもセミナー 89人、啓発ミニ教室 312人）	1,181	1,095	72
消費者教育	小中学生も消費者としての力を身につけられるよう、学校の授業において消費生活について学ぶための情報を提供。 R7実績： センターだより、消費者行政この一年等配布	0	0	0
消費者啓発活動(街頭啓発講師派遣)	消費者被害防止に向けた啓発活動及び市民等の依頼に応じた講師派遣を実施。 R7実績： 街頭啓発 9回 講師派遣 3回 参加者 49人	0	0	0
消費生活情報提供	消費者行政この一年や啓発グッズを活用し、消費生活に関する意識啓発を図る。 R7実績： 消費者行政この一年作成 125部 教育小冊子等購入 3種類 1,625冊 啓発グッズ購入 3種類 7,130個	728	770	304
八幡市生活情報センターだより発行	消費生活に関する最新の情報を提供し、消費者意識の啓発を行う。 R7実績： 発行年 6回	1,448	1,373	1,525
家庭用品品質表示法に基づく立入検査	家庭用品品質表示法に基づき、市内店舗等へ立入検査を行う。 R7実績： 立入実績なし	0	0	0
消費生活用製品安全法に基づく立入検査	消費生活用製品安全法に基づき、市内店舗等へ立入検査を行う。 R7実績： 立入検査 3店舗	0	0	0

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

3 交通事故の発生しにくいまちづくり		建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆交通安全指導員による児童生徒の通学見守り ◆交通安全施設整備 ・「ゾーン30」設定・推進 ・道路バリアフリー化工事 ◆通学路安全対策工事	児童生徒等の通行の安全確保に向け、交通安全指導員を配置し見守りを行うとともに、八幡警察署を構成団体に含む八幡市交通安全協議会と連携し、市内の交通安全確保のための啓発活動等を実施する。また、特に児童生徒の通学時の交通安全確保に向け、通学路の安全調査を行う。			
	R8		R9	
	◆交通安全指導員による児童生徒の通学見守り	⇒		
	◆交通安全施設整備 (「ゾーン30」設定・推進) (道路バリアフリー化工事)	⇒		
◆通学路安全対策工事	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
交通安全対策事業 (交通安全指導員による通園通学安全指導)	市内通学路各所において、交通安全指導員を配置し、見守りや交通指導を実施。 R7実績： 指導員 15人配置	6,290	5,947	6,260
交通安全対策事業 (交通安全対策協議会活動助成)	交通対策の検討及び交通安全教育・啓発運動を行う交通安全対策協議会に対し、活動費の一部を助成。 R7実績： 構成 27団体			
交通安全対策事業 (高齢者運転免許証自主返納支援事業)	高齢者が当事者となる交通事故防止対策として、70歳以上の運転免許証保持者を対象に記念品を贈呈し、運転免許証の自主的な返納を図る。 R7実績： 返納 213件			
通学路安全対策工事	児童生徒の通学時の安全確保を図るため、通学路の安全対策工事を実施。 R7実績： 実績なし	0	0	0
交通安全施設整備	交通安全施設の新設及び維持補修を実施。特に、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化や児童生徒の交通安全確保に向けた「ゾーン30(30km制限区域)」の設置を進める。 R7実績： バリアフリー化 2か所	17,370	17,343	14,070
放置自転車等対策事業 (放置自転車等撤去移送)	自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去・保管および返却を実施するとともに、放置防止の啓発・指導を行う。 R7実績： 巡回等回数 54回 撤去台数 13台	13,130	12,825	12,090
放置自転車等対策事業 (駐輪場管理運営)	放置自転車等対策として石清水八幡宮自転車駐車場の管理運営を行う。 R7実績： 利用率 自転車 18.3% バイク 17.7%			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
通学路調査	児童生徒の通学時における交通安全を徹底するため、各学校の報告に基づき通学路の安全状況を把握し、必要に応じて関係機関と連携を行う。	0	0	0
	R7実績: 危険箇所把握			
国道1号歩道整備事業 【再掲】	歩行者、自転車の安全性確保、交通の円滑化のため、国が進める国道1号の歩道整備事業の用地事務の一部を受託。	2,117	1,048	2,117
	R7実績: 用地事務受託による用地取得			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

1 危機管理体制の強化		総務部、上下水道部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆危機管理体制の整備 ・地域防災計画推進 ・業務継続計画推進 ◆新庁舎整備推進 ・基本設計 ・実施設計 ・着工 ・竣工、開庁 ◆防災対策推進 ◆防災備蓄品整備 ◆災害時協定締結・拡大 	災害時の災害対策本部・警戒本部の設置による対応や災害備蓄品の計画的購入及び事業者等との協定拡充等を進めるとともに、被災時にも適切に業務を進められるよう、業務継続計画の検証等を行う。また、防災機能を有した新庁舎の整備完了により、旧庁舎の解体及び防災・市民広場整備し、市民の防災意識の醸成を図る。			
	R8		R9	
	◆危機管理体制の整備			
	(地域防災計画推進)		⇒	
	(業務継続計画推進)			
	◆旧庁舎等整備推進		⇒	
(解体・防災・市民広場整備)				
◆防災対策推進		⇒		
◆災害時協定拡大		⇒		
(拡大検討)				
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市地域防災計画推進	市域の防災活動の総合的かつ計画的な推進を図るため、地域防災計画に基づく取組を進める。	60	67	60
	R7実績: 計画改訂			
八幡市業務継続計画(BCP)推進	災害時に優先すべき業務の特定及び業務の執行体制や対応手順、業務の継続に必要な資源の確保等を図るための業務継続計画を推進。	0	0	0
	R7実績: 八幡市業務継続計画改定・推進			
一般災害対策活動	災害発生時に警戒態勢を整備し、状況把握や被害の軽減を図るとともに、防災会議の開催や通常時の防災活動を進める。	7,870	614	5,900
	R7実績: 対策本部 0回 警戒本部 2回			
防災備蓄品整備	災害応急活動に必要な物資(食料、災害用簡易トイレ等)を計画的に備蓄・更新。	1,994	1,640	1,839
	R7実績: アルファー米 2,600食、ライスクッキー 1,200食、ビスケット 1,200食、飲料水 3,120本、液体ミルク 144缶、生理用ナプキン 3,627枚(昼:2,548枚 夜:1,079枚)(飲料水寄附受け含む。)			
防災アプリケーション運用	市民への避難情報をはじめとする災害情報や各種市政情報の発信を目的とし、防災アプリを運用。	2,244	2,244	9,504
	R7実績: 運用継続			
旧庁舎及び敷地環境整備事業 【再掲】	旧庁舎を解体し、防災・市民広場として再整備を行う。	687,730	679,541	1,254,590
	R7実績: 防災・市民広場整備基本設計・実施設計、旧庁舎解体工事、WS開催			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
ドローン運用体制の構築	災害時における情報収集能力の向上に向け、ドローンを活用できるよう、操作講習を受講するとともに、機体の整備を行う。	674	550	27
	R7実績: 5名に実施(消防 3、下水道 1、危機管理 1)			
公共下水道雨水事業 【再掲】	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。	131,700 (繰越:130,000)	1,680	248,000
	R7実績: 雨水地下貯留施設設置に伴う移設等			
災害時使用井戸の確保	災害時の手洗い用水の確保に向け、市内井戸の登録とともに井戸水の水質調査を行う。	33	20	20
	R7実績: 登録 1件			
子ども防災デイキャンプ	小学生4～6年生を対象とした避難所資器材の取扱い、八幡排水機場の見学。	53	9	0
	R7実績: 19名(20名応募、内1名不参加)で実施			
市町村広域災害ネットワーク	構成市町村において地震等の災害が発生し、被災団体独自で十分な応急措置が困難な際、相互に救援協力し、応急・復旧対策を行う。	121	103	161
	R7実績: 会議 3回			
災害時応援協定の締結・運用	災害時の応急活動への相互支援に係る協定を事業者等と締結し、災害時の緊急需要に備える。	0	0	0
	R7実績: 協定締結 新規6件			
八幡市国民保護計画推進	八幡市国民保護計画に基づき、有事の際の市民の生命、身体、財産の迅速・的確な保護を推進。	100	0	100
	R7実績: 計画推進			
自衛官募集	政令で定めるところにより、自衛官を募集。	40	32	40
	R7実績: 広報やわた掲載 3回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

2 自助・共助による防災・減災		総務部、健康福祉部、建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
<ul style="list-style-type: none"> ◆防災ハザードマップ更新・全戸配布・周知拡大 ◆自主防災組織活動支援 ◆災害時要援護者台帳への登録促進 ◆福祉避難所の確保・運営・備蓄品の更新 	市民の防災力向上に向け、防災・減災対策等に関する情報提供や啓発を拡充する。また、障がいや高齢により配慮が必要な人が、災害時に安心して避難できるようにするために必要な取組を行うとともに、被災者への支援等を行う。			
	R8		R9	
	◆防災ハザードマップの周知拡大		⇒	
	◆自主防災組織活動支援		⇒	
	◆災害時要援護者台帳への登録促進		⇒	
	◆福祉避難所の確保・運営 (備蓄品の更新)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市民の防災力向上啓発	防災ハザードマップ等を活用した出前講座の実施や地域の防災訓練でのブース展示、パネル展示等による防災知識・情報の提供。 R7実績： 防災出前講座 26回	0	0	0
マイ防災マップ及びタイムライン等策定支援	市内各地域での自発的な防災マップやタイムライン等の策定を支援。 R7実績： 説明会 0回 作成ワークショップ 4回 作成 4自治会	0	0	0
避難所運営マニュアル配布	各避難所の運営マニュアルを作成し、各自治会へ配布。 R7実績： 改訂を検討	0	0	0
J-ALERT新型受信機運用	特別警報等の情報伝達強化に向け、地震や武力攻撃など緊急事態発生時に、国からの緊急情報を住民に速やかに伝達する「J-ALERT」を運用するとともに、令和7年度は新型受信機に更新。 R7実績： 全国一斉試験 6回	4,043	3,828	0
自主防災組織活動推進【再掲】	自主防災推進協議会に対し、活動費の一部を助成し、自主防災組織の連携強化及び活動支援を図るとともに、未組織地域への啓発活動等による設立支援を実施。加えて、地域の防災士の養成及び地域の防災訓練等の支援を実施。 また、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域の防災資機材等の整備へ助成を実施。 R7実績： 活動助成 43隊 防災士養成 21名 コミュニティ助成(倉庫、テント等備品の整備) 1団体 2,000千円	3,060	3,030	1,060
地区防災計画策定支援	市内各地域における自発的な地区防災計画の策定を支援。 R7実績： 作成支援 0自治体	0	0	0
要配慮者利用施設の避難確保計画策定・推進支援	浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対し避難確保計画の策定・推進を支援。 R7実績： 計画策定 0施設	0	0	0

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
災害時要援護者支援対策事業	災害時に配慮が必要な人およびその支援者について、災害時要援護者台帳への登録を促進。	419	240	396
	R7実績: 登録 1,295人			
福祉避難所の確保	福祉避難所の確保とともに、運営マニュアルの整備を進める。	0	0	0
	R7実績: 協定締結施設 全12施設			
福祉避難所の災害備蓄品整備	福祉避難所向け災害備蓄品を計画的に備蓄・更新。	611	429	914
	R7実績: 計画的更新の実施 備品購入			
火災等見舞金等支給	市内で火災等の被害に遭った市民に対し、要綱に基づき見舞金等を支給。	600	100	600
	R7実績: 見舞金 1件			
被災者住宅等支援事業助成	床上浸水等の被災者に対し、住宅の補修や一時転居等の費用の一部を助成。	1,000	0	1,000
	R7実績: 実績なし			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

3 災害に強いまちづくり		総務部、建設産業部、上下水道部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆河川維持補修 ◆治山対策推進 <ul style="list-style-type: none"> ・危険木緊急伐採 ◆住宅耐震化緊急促進アクションプログラム策定・推進 ◆木造住宅耐震化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断士派遣 ・木造住宅耐震改修助成 	治水対策については、関係市町村で構成する木津川治水会及び宇治川・桂川改修促進期成同盟会と連携し、国への治水関係事業の推進に係る要望活動を継続する。治山対策については、京都府の「災害に強い森づくり事業」を活用した危険木除去を継続する。住宅の耐震化については、「八幡市建築物等耐震改修促進計画」に定める住宅耐震化率95%以上の達成に向け、普及啓発を行うとともに、耐震改修を行う住宅所有者への支援に取り組む。			
	R8		R9	
	◆河川維持補修	⇒		
	◆治山対策推進 (危険木緊急伐採)	⇒		
	◆住宅耐震化緊急促進アクションプログラム推進	⇒		
	◆木造住宅の耐震化促進 (耐震診断士派遣) (耐震改修助成)	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
雨水排水基本計画推進	市全域の雨水排水に係る総合的な調整等を行うため策定した計画に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
公共下水道雨水事業【再掲】	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。	131,700	1,680	248,000
	R7実績: 雨水地下貯留施設設置に伴う移設等 <small>(繰越:130,000)</small>			
汚水地震対策事業	下水道施設(汚水管渠)の耐震化など総合的な地震対策を行う。	34,200	38,410	0
	R7実績: 総合地震対策実施設計業務等			
河川維持補修	水害対策及び景観・環境の維持等を図るため、河川の浚渫や補修等の維持管理を行う。	46,370	42,860	40,260
	R7実績: 河川・水路等の維持管理			
川北排水機場維持管理	6市2町の負担により管理運営する川北排水機場について、適正に維持管理を行う。	7,400	5,776	5,920
	R7実績: 委託 6件			
八幡排水機場維持管理	治水対策として、ゲートの閉鎖及びポンプ運転により内水排除を行う排水機場の操作及び維持管理を行う。	14,945	14,947	15,520
	R7実績: 操作実日数 0日			
樋門維持管理	橋本樋門及び上津屋樋門の維持管理を行い、内水排除対策を進める。	770	763	770
	R7実績: 操作実日数 0日			
木津川治水会要望活動	木津川の治水事業の促進並びに水防体制の強化に向けた研究・要望活動等を行う木津川治水会に加入し、要望活動を実施。	103	103	149
	R7実績: 要望 2回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
宇治川・桂川改修促進期成同盟会要望活動	宇治川・桂川改修工事の促進に向けた要望活動等を行う宇治川・桂川改修促進期成同盟会に加入し、要望活動を実施。	53	53	57
	R7実績: 要望 2回			
地籍調査事業【再掲】	災害復旧(土地境界の復元)の迅速化に向け、地籍調査を実施。	19,333	19,316	14,530
	R7実績: 男山①地区0.18km ² の街区境界調査 男山北部②地区0.16km ² の地籍調査			
危険木緊急伐採	人家裏の危険木について、伐採・除去を行う。	100	0	114
	R7実績: 実績なし			
ブロック塀等対策助成	避難路の確保を図るため、道路に面するブロック塀の撤去並びに生垣への改修を行った方に対し、改修費の一部を助成。	500	35	400
	R7実績: 助成 1件			
土地改良施設維持管理適正化事業負担金	川北排水機場の維持管理及び土地改良施設改修等事業費負担を通じて、農地等の水害被害防止・軽減を図る。	1,882	1,882	2,146
	R7実績: 工事3件に対し負担			
木造住宅耐震診断事業	木造住宅の耐震性の向上を図るため、京都府木造住宅耐震診断士を派遣して耐震診断を実施。	1,560	1,040	2,080
	R7実績: 派遣 20戸			
木造住宅耐震改修助成事業	耐震性の不十分な木造住宅の耐震改修や耐震シェルター設置等に係る費用の一部を助成。	37,621	37,020	39,100
	R7実績: 耐震改修 28戸(うち簡易 2戸)			
大規模建築物等耐震化緊急支援事業	旧耐震基準により着工された不特定多数の者が利用する建築物等について、耐震化に要する費用の一部を助成。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
マンション耐震診断助成事業の検討	旧耐震基準により着工されたマンション(共同住宅)の耐震性向上のため、耐震診断に要する費用の一部助成を検討。	0	0	0
	R7実績: 調査・検討			
男山緑地景観保全地区防災点検	男山緑地景観保全のため、防災点検を行う。	0	0	0
	R7実績: 点検実施			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

③火災予防・消防活動の推進

1 火災予防		消防本部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆火災予防意識の向上に向けた啓発活動実施 ◆子ども防火服活用 ◆女性防火推進隊活動支援	防火意識の高揚及び防火管理体制の充実を図るため、市内事業所や子ども・高齢者等を対象とした予防啓発活動及び消防訓練指導を実施する。			
	R8		R9	
	◆火災予防意識の向上に向けた啓発活動実施		⇒	
	◆女性防火推進隊活動支援		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
災害対策啓発	火災予防運動の実施及び事業所等における防火意識の向上に向けた訓練指導を実施。また、事業所等への立入検査を実施し、防火管理の徹底を指導。	800	633	800
	R7実績: 火災予防運動 年2回 訓練指導 事業所 56回 保育園・幼稚園 20回 甲種防火管理者取得講習会 年1回			
女性防火推進隊活動支援	高齢者宅への防火訪問指導や文化財査察等予防啓発を実施する女性防火推進隊の活動支援及び入隊促進を行う。	1,200	697	900
	R7実績: 高齢者防火訪問 30回 街頭広報 6回 文化財査察 21回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

③火災予防・消防活動の推進

2 消防力の強化		消防本部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆消防力の強化に向けた取組の実施 ◆消防団活動の支援	各種訓練や研修を通じた消防職員の育成、NET119緊急通報システムやLive119 映像伝送システム、電話通訳センターを介した三者間同時通訳をはじめ、消防車両の更新を含めた消防資機材の整備や消防庁舎の改修等により消防力を強化するとともに、大規模災害に備え消防相互応援協定を強化する。また、京都府南部9消防本部が共同で行う京都府南部消防指令センターの設置に向けて取り組む。			
		R8	R9	
	◆消防力強化に向けた取組の実施		⇒	
	◆京都府南部消防指令センター共同運用(検討)		⇒	
	◆消防資機材の整備		⇒	
	◆消防団活動の支援		⇒	
◆消防庁舎の改修(工事推進)		-	-	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
消防本部運営	市の消防・救急活動の拠点となる八幡市消防本部を運営し、必要職員の確保、研修受講や資格取得等を通じた人材育成を図る。 R7実績: 研修等受講 49回 延 113人 資格取得 13科目 延 36人	899,972	889,138	899,420
常備消防活動	災害発生時の火災出動や救助・警戒活動を行うとともに、出動に備えた訓練等を実施。 R7実績: 出動 火災 20件 救助 63件 その他災害 374件			
救急活動	救急出動を行うとともに、出動に備えた訓練等を実施。 R7実績: 救急出動 4,504件			
救急安心センター事業負担金	京都府健康福祉部医療課からの依頼に基づき、令和2年度から府内一円で導入される救急安心センター事業(救急電話相談窓口)の実施に向け、事業費の一部を負担する。 R7実績: 負担金 306千円			
緊急消防援助隊	緊急消防援助隊に係る訓練の実施及び資機材の整備・維持管理を行う。 R7実績: 全国合同訓練及び近畿ブロック合同訓練参加	0	0	0
消防応援協定の拡充	大規模災害に備え、隣接市町との消防相互応援協定の強化を図る。 R7実績: 新名神高速相互応援協定に係る他市町との協議	0	0	0
火災防御計画策定・推進	大規模火災を想定した特定地域における火災防御計画を策定・推進。 R7実績: 地域別火災防御計画推進	0	0	0

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

③火災予防・消防活動の推進

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
消防団運営・活動支援	地域の消防力向上に向け、消防団員の加入促進や各種訓練・活動支援を行う。	25,070	21,067	24,610
	R7実績: 京都府消防操法大会、各種訓練等			
単独水利施設整備	市内各所の消火栓の新設及び緊急修繕に係る費用を負担。	8,460	8,082	14,690
	R7実績: 緊急修理 13ヶ所 既設整備 6ヶ所			
消防施設維持管理	消防車や救急車の点検整備及び消防施設の維持管理、消火栓等の維持管理・更新等を行う。	48,910	44,365	172,510
	R7実績: 緊急車両車検、法定点検等			
【充実】 消防庁舎改修	老朽化が進む消防庁舎について、外壁等及び空調設備の改修を行う。	7,000	5,163	132,500
	R7実績: 施設改修に向けた設計			
機械器具整備	消防車、救急車の更新及びそれらに伴う積載資機材の整備を行う。	8,550	8,373	0
	R7実績: 消防団車両一式(1台)			
水防対策	澁川右岸水防事務組合及び淀川・木津川水防事務組合による水防活動費を負担。	2,090	1,658	1,940
	R7実績: 水防訓練実施			
緊急通報システム管理 (NET119緊急通報システム利用)	聴覚や言語の障がいがある方からの通報等に迅速に対応できるよう、通報者が滞在する直近の消防本部に位置情報を送るシステムを運用する。	858	726	858
	R7実績: NET119緊急通報システム運用			
緊急通報システム管理 (Live119映像伝送システム利用)	通報者と指令室との間でのスマートフォンでの映像の送受信や、現場へ向かう消防隊や救急隊への映像共有を可能とするシステムを運用する。	660	660	660
	R7実績: Live119映像伝送システム運用			
緊急通報システム管理 (三者間同時通訳業務)	外国人市民等からの119番通報に迅速に対応できるよう、電話通訳センターを介した三者間同時通訳を運用する。	330	330	330
	R7実績: 三者間同時通訳運用			
緊急通報システム管理 (京都府南部消防指令センター共同運用)	京都府南部9消防本部が個別に運用している消防指令センターを1か所に集約し、消防指令業務(119番受付、部隊の出動指令、指令管制等)を共同で行う。(八幡市は令和12年度に運用開始)	94,823	94,823	78,637
	R7実績: 京都府南部指令センター共同運用負担金			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

1 居住地としての八幡市の魅力発信		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆八幡市住生活基本計画推進 ◆住宅新築等の支援	居住地としての八幡市の魅力を発信するため、八幡市住生活基本計画や八幡市都市計画マスタープラン等に基づき、各施策等を進める。			
	R8		R9	
	◆八幡市住生活基本計画推進		⇒	
	◆住宅新築等の支援		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市住生活基本計画推進	「住生活」にかかる幅広い分野での総合的かつ具体的な計画となる住生活基本計画後期基本計画に基づく取組を推進する。	0	0	0
	R7実績: 後期基本計画推進			
住生活総合調査	住宅及び環境への評価や住宅改善等の居住者の意識・意向を把握するため、5年毎に調査を実施。	0	0	0
	R7実績: 調査実施(市事務なし)			
八幡市都市計画マスタープラン計画推進 【再掲】	都市計画マスタープランを推進し、良好な住宅地の創出を検討。	0	0	3,900
	R7実績: 計画推進			
立地適正化計画推進 【再掲】	居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実等を計画的に行うための立地適正化計画に基づき、コンパクトシティに向けた取組を推進する。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
優良建築物等整備事業等の検討	「良好な住居環境を創出する優良なマンションの建替えの円滑化に関する基本的な方針」に基づき、優良建築物等整備事業の活用等を検討。	0	0	0
	R7実績: 調査・検討			
特定優良賃貸住宅の供給に関する法律に係る許可等	特定優良賃貸住宅の供給計画の認定、特定優良賃貸住宅の建設又は管理の状況に係る報告の徴収等を行う。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

2 男山地域の再生		政策企画部、健康福祉部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆男山地域まちづくり連携協定に基づく取組推進 ・だんだんテラス運営支援 ・おひさまテラス運営支援 ・絆ネット構築支援 ・地域包括ケア推進 ・持続可能なまちづくりに向けた再調査	「男山地域まちづくり連携協定」に基づき、「だんだんテラス」の運営支援や「男山やってみよう会議」の活動支援、地域子育て支援施設の活動支援、絆ネットワークの構築支援など各種取組を継続するとともに、新たな取組を関係機関と連携して検討する。また団地型分譲集合住宅の建替支援を進める。加えて、生活情報センターの本庁集約に伴う跡地活用により、多世代が交流できる場を創出する。			
	R8		R9	
	◆男山地域まちづくり連携協定に基づく取組推進 (だんだんテラス運営支援) (おひさまテラス運営支援) (地域包括ケア推進)		⇒	
	◆男山地域の持続可能なまちづくりに向けた再調査を踏まえた取組推進		⇒	
	◆男山地域再生の取組に係る多世代交流の場創出 (設計)		⇒ (整備工事)	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
男山地域再生基本計画推進 (ハード事業総括)	「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」に基づく事業及び住民等による団地型分譲集合住宅の再生事業の進捗に合わせ、都市計画等に関する検討を行う。	0	0	0
	R7実績: 短期的・中期的な取組の検討			
分譲マンション建替検討費助成	マンションの建替を検討する管理組合に対し、検討の初期段階での合意形成に向けた基礎的な調査及び検討に要する費用を助成。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
マンション建替組合認可・指導等	法人格を有するマンション建替組合の設立及び権利変換手法による関係権利の再建後のマンションへの円滑な移行等に関する認可・指導を行う。	0	0	0
	R7実績: 実績なし			
「男山地域まちづくり連携協定」に基づく取組方策の検討	協定締結の4者(京都府、UR、関西大学、八幡市)の連携により、各種取組の方策を検討。	0	0	0
	R7実績: 連携協議会開催 月 2回			
だんだんテラス運営支援	地域コミュニティ拠点施設「だんだんテラス」の運営支援及び活動費に対し助成。	200	153	200
	R7実績: 365日開設、住民によるイベント(こども食堂等)、やってみよう会議			
地域コーディネーター配置	だんだんテラスに様々な団体との連携や団体間を結びつける役割のコーディネーターを配置。	4,500	4,500	4,500
	R7実績: 配置 1名、だんだん通信隔月発行			
【新規】 (仮称)男山地域再生の取組に係る生活情報センター跡地活用	生活情報センターの本庁集約に伴う跡地活用により、「だんだんテラス」および「おひさまテラス」の機能を移転・集約し、多世代が交流できる場を創出する。	—	—	1,650
	R7実績: —			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域子育て支援拠点事業費 助成 【再掲】	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」に 対し、子育て支援事業費の一部を助成。	9,023	9,023	9,023
	R7実績: 利用児童数 延 1,903人			
【新規】 利用者支援事業助成 【再掲】	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」に おいて実施する利用者支援事業費の一部を助成。	-	-	7,991
	R7実績: -			
【R7終了】 男山地域再生・地域包括ケア 事業助成【再掲】	地域包括ケア推進拠点用地賃借料の助成。	1,365	1,365	-
	R7実績: 助成 1箇所			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

3 空き家の適正な管理と活用		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆空き家実態調査 ◆空き家利活用方策検討・実施 ◆固定資産税納税通知書へ 空き家適正管理啓発文書を 同封	空き家等の状態及び所有者の意向を調査・把握し、適正管理について指導を行うとともに、「八幡市空家等対策計画」に基づき、官民協働による空き家の流通及び利活用の促進に取り組む。			
		R8	R9	
	◆空き家利活用方策検討・実施 ◆空家対策等計画 (計画推進)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
適正に管理されていない空き家対策	放置され、適正に管理されていない危険な空き家等についての、その現状把握と所有者への適正管理依頼を行う。	0	0	0
	R7実績: 改善のあった空き家 26件			
空家等対策計画策定・推進	空き家の官民協働による流通促進・利活用などの対策を総合的かつ計画的に実施するための計画に基づく取組を推進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

4 公営住宅の適正管理		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆市営住宅ストック総合活用計画推進 ◆市営住宅長寿命化計画推進 ◆公営住宅の適正管理 ・長寿命化改善実施 ・バリアフリー化改善実施 ・耐震化実施	社会経済情勢の変化と施策の効果に対する評価を踏まえ、「八幡市営住宅等ストック総合活用計画」及び「八幡市営住宅等長寿命化計画」を推進する。また、老朽化した非木造市営住宅の長寿命化、集約、安全性の確保、居住性の向上を図る。			
	R8		R9	
	◆市営住宅ストック総合活用計画推進		⇒	
	◆市営住宅長寿命化計画推進		⇒	
◆公営住宅の適正管理 (長寿命化改善実施) (バリアフリー化改善実施) (耐震化実施) (改良軸団地第1棟除却)		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市営住宅ストック総合活用計画推進	今後の集約・建替え及び長寿命化工事等を行うにあたり、基本的な指針となるストック総合活用計画に基づく取組を推進。 R7実績： 計画推進	0	0	0
市営住宅長寿命化計画推進	市営住宅を今後も維持・活用していくため、市営住宅等長寿命化計画に基づく取組を推進。 R7実績： 計画改定	0	0	0
公営住宅維持管理	公営住宅について、計画に基づく長寿命化や耐震化を行うとともに、空家改修やバリアフリー化、空家となった箇所の集約等を実施し、適正な維持管理を行う。 R7実績： (管理戸数) 市営住宅 175戸 改良住宅 400戸 福祉住宅 6戸 府営住宅 194戸 長寿命化改善実施 一丁地 2戸 バリアフリー化実施 一丁地 2戸 吉原 2戸	415,743	339,844	232,540

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

1 公共施設の適正管理		総務部、建設産業部、こども未来部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆公共施設等総合管理計画及び個別施設計画推進 ◆指定管理者制度推進 ◆建築物耐震改修促進計画に基づく耐震化促進 ◆市有財産の適切管理 ◆固定資産台帳の更新	「八幡市公共施設再編計画」を策定し、公共施設の総量の適正化を図る。また、「八幡市公共施設等総合管理計画」及び各長寿命化計画等の個別施設計画に基づく適正な管理を進めるとともに、「八幡市建築物耐震改修促進計画」に基づき効果的な建築物の耐震化を促進する。さらに、指定管理者制度をはじめとする官民連携手法の導入など、民間の資金や創意工夫を活用する。			
	R8		R9	
	◆公共施設再編計画策定 (計画策定)	⇒ (計画推進)		
	◆公共施設等総合管理計画及び個別施設計画推進	⇒		
	◆指定管理者制度推進 (指定管理者指定(1施設))	⇒		
	◆建築物耐震改修促進計画 (耐震化促進)	⇒		
	◆市有財産の適切管理	⇒		
	◆財産管理台帳システム運用	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【新規】 八幡市公共施設再編計画策定	進行する人口減少や将来減少が見込まれる税収入等財源を考慮し、市が保有・管理する公共施設の統合等を実施することで、公共施設の総量の適正化を図る。	-	-	21,780
	R7実績: -			
八幡市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画推進	八幡市公共施設等総合管理計画及び個別施設ごとの具体的な対応方針を定める個別施設計画に基づき、適正な管理を推進する。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
八幡市建築物耐震改修促進計画推進	建築物耐震改修促進計画に基づき、建築物の耐震診断及び耐震改修を促進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
指定管理者制度の推進	公の施設の管理に民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、サービスの質を向上させる。	0	0	0
	R7実績: 指定管理者指定 更新 96施設			
庁舎管理	庁舎、附属施設の適切な管理・整備、庁舎内外の警備・清掃を行う。	186,780	184,840	195,050
	R7実績: 庁舎の維持管理			
旧庁舎及び敷地環境整備事業	旧庁舎を解体し、防災・市民広場として再整備を行う。	687,730	679,541	1,254,590
	R7実績: 防災・市民広場整備基本設計・実施設計、旧庁舎解体工事、WS開催			
公用車維持管理	公用車(共用車、専用車)の車両管理及び維持管理の総括を行う。	19,450	17,911	17,760
	R7実績: 管理台数 公用車 25台			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市有財産維持管理	市有地の適正な管理及び市有財産の維持管理の総括を行う。	715	646	465
	R7実績: 市有地の除草等			
財産管理台帳システム運用	公共施設等のマネジメントの推進に伴い、固定資産等の情報を集約した台帳を整備・更新する。	2,200	2,200	0
	R7実績: 維持管理に関するサポート			
法定外公共物管理	法定外公共物等について、「法定外公共物管理システム」の運用により適正な管理を行う。	1,220	1,109	1,210
	R7実績: システムの運用・管理			
旧学校施設管理	旧学校施設(旧四小・五小・東小)のグラウンド・体育館の管理。	12,540	12,143	13,560
	R7実績: 旧学校施設の維持管理			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

2 快適な道路環境の整備		建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆橋りょう長寿命化修繕計画策定 ・計画に基づく修繕 ◆道路舗装修繕計画策定 ・計画に基づく修繕 ◆道路・橋りょうの点検 ・路面性状調査 ・道路附属物点検 ・橋りょう定期点検 ◆市道道路改良 ・実施設計 ・改良工事	快適な道路環境の整備のため、「道路舗装修繕計画」、「橋りょう長寿命化修繕計画」等の計画に基づく修繕を行う。また、生活道路となる市道の道路改良工事を順次実施する。			
	R8		R9	
	◆橋りょう長寿命化修繕計画に基づく修繕		⇒	
	◆道路舗装修繕計画に基づく修繕		⇒	
	◆道路・橋りょうの点検 (橋りょう定期点検)		⇒	
	◆市道道路改良 (実施設計・改良工事)		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
橋りょう長寿命化補強補修	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、定期的な点検を行い、市管理橋りょうの計画的・効率的な修繕を実施。	80,141 (繰越:33,400)	73,702	113,000
	R7実績: 詳細設計 6橋、補強補修工事 2橋、定期点検 43橋			
橋りょう長寿命化修繕計画推進	道路橋りょうの定期点検等を実施のうえ、修繕の方向性等を定めた「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づく修繕を推進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
道路附属物点検	道路照明やガードレールなどの道路附属物の点検を実施。	8,500	7,583	10,455
	R7実績: 道路照明点検			
道路舗装修繕計画推進	修繕の方向性を定めた「道路舗装修繕計画」に基づく修繕を推進。	0	0	0
	R7実績: 計画推進			
市道維持補修 (市道・下排水路等維持補修)	安全で快適な道路環境の整備に向け、排水路の浚渫や道路舗装の維持補修等を実施。	236,690	215,632	227,510
	R7実績: 道路・側溝等の維持管理			
市道道路改良事業	市内の市道道路改良工事を実施。	183,500 (繰越:50,700)	135,361	74,500
	R7実績: 橋本地域道路改良工事、橋本地域道路改良工事詳細設計業務、道路改良工事、道路改良工事実施設計業務			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

3 上下水道事業の健全な運営		上下水道部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上下水道事業経営推進 <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業のノウハウ活用 ・料金システム更新 ・委託業者の再選定 ・水道ビジョン改訂 ・下水道事業経営戦略改定 ◆ 上下水道施設の適正な維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・上水道施設の更新 ・管路の耐震化 ・下水道施設の更新、長寿命化及び耐震化 	上下水道事業の健全な運営のため、作業の見直しやICTの活用により、業務の効率化と徴収率の向上を図るとともに、老朽化した上水道施設の更新及び管路の耐震化、老朽化した下水道施設の更新・長寿命化及び耐震化に取り組む。また、内水排除対策のため、過去に浸水被害を受けた土井川排水区の吉野遊園地内への雨水地下貯留施設の整備を進める。			
	R8	R9		
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上下水道事業の経営推進 (民間企業のノウハウ活用) (水道ビジョン、経営戦略の推進) ◆ 上下水道施設の適正な維持管理 (上水道施設の更新) (管路の耐震化) (下水道施設の更新・長寿命化及び耐震化) 	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市水道ビジョン推進	水道事業の運営基盤強化等を図るため策定したビジョンに基づき、事業経営を推進。中間改訂については、経営戦略と一体で行う。	12,063	12,063	0
	R7実績: 水道ビジョン改訂			
営業関連業務	窓口及び検針・徴収・開閉栓業務委託及び上下水道事業に係る機器・システム・備品の管理等を行う。	154,759	140,915	141,396
	R7実績: 窓口及び検針・徴収・開閉栓業務委託継続			
原水及び浄水事業	水道水の安定供給に向け、供給事業者である京都府営水道から浄水の供給を受けるとともに、浄水場・受水場等施設の維持管理等を行う。	825,470	818,519	846,070
	R7実績: 府営水受水 4,334,023m ³ 等			
配水及び給水事業	水道水の安定供給に向け、配水管・給水管の維持管理等を行う。	109,675	111,875	118,451
	R7実績: 緊急修理 187件等			
【充実】 上水道施設整備事業	水道水の安定供給に向け、施設の新設及び更新、耐震補強等を行う。	577,853 <small>(繰越:135,844)</small>	424,350	259,520
	R7実績: 美濃山浄水場非常用自家発電機設備設置工事等			
配水管更新等事業	水道水の安定供給に向け、基幹管路や老朽化した配水管の更新による耐震化工事等を行う。	377,209 <small>(繰越:187,730)</small>	180,749	495,043
	R7実績: 西山足立・丸尾地区配水管布設替工事他4件 L=1616.6m			
量水器維持管理	量水器の購入。	11,462	2,446	13,911
	R7実績: 量水器購入数 861個			
水道料金減免	物価高騰を踏まえ、水道料金を4カ月分減免する。	154,000	153,200	154,800
	R7実績: 基本料金4カ月分減免			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市下水道事業経営戦略推進	下水道事業のより一層の経営基盤の強化のため、中長期的な経営の基本計画として策定した「八幡市下水道事業経営戦略」を推進する。	0	0	0
	R7実績： 経営戦略推進			
污水管渠維持管理	下水道施設(污水管渠)の管理・点検及び維持補修・修繕等を行う。	124,939	83,927	88,031
	R7実績： 下水道施設(污水)維持補修・修繕等 <small>(繰越:14,759)</small>			
污水管渠改築更新事業	下水道施設(污水管渠)のライフサイクルコスト縮減を図るため、更新及び長寿命化を行う。	16,832	7,658	14,417
	R7実績： 高坊マンホールポンプ更新等			
汚水地震対策事業【再掲】	下水道施設(污水管渠)の耐震化など総合的な地震対策を行う。	34,200	38,410	0
	R7実績： 総合地震対策実施設計業務等			
雨水地震対策事業	八幡市から枚方市へ雨水が流入することから、枚方市の下水道施設(ポンプ場等)の耐震化に係る費用の一部を負担する。	18,100	15,300	6,900
	R7実績： 北部ポンプ場耐震化費用負担			
雨水管渠維持管理	下水道施設(雨水管渠)の管理及び維持補修・修繕等を行う。	31,918	29,162	27,524
	R7実績： 下水道施設(雨水)維持補修・修繕等			
雨水管渠改築更新事業	下水道施設(雨水管渠)のライフサイクルコスト縮減を図るため、更新及び長寿命化を行う。	18,500	17,961	0
	R7実績： 北部ポンプ場改築更新費用負担			
ポンプ場管理運営費負担	枚方北部ポンプ場の利用者として、施設管理・整備等に係る費用を負担。	16,612	16,612	16,388
	R7実績： 枚方北部ポンプ施設管理・整備等費用負担			
流域等下水道管理	流域等下水道施設(枚方北部調整槽、洛南浄化センター、伏見水環境保全センター、淀川左岸流域下水道)の利用者として、施設管理運営等費用を負担。	452,449	452,450	493,982
	R7実績： 流域下水道施設管理運営等費用負担			
水洗化促進	市内の水洗化普及促進に向け、啓発や水洗化への金銭的支援を行う。	5,065	5,063	5,116
	R7実績： 水洗化普及促進の啓発活動			
公共下水道雨水事業	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。	131,700	1,680	248,000
	R7実績： 雨水地下貯留施設設置に伴う移設等 <small>(繰越:130,000)</small>			
木津川流域下水道施設整備費負担	木津川流域下水道施設(処理場等)の利用者として京都府が実施する建設等費用の一部を負担。	104,341	69,690	52,202
	R7実績： 木津川流域下水道施設建設等費用負担			
淀川左岸流域下水道施設整備費負担	淀川左岸流域下水道施設(処理場等)の利用者として大阪府が実施する建設等費用の一部を負担。	9,828	9,022	7,137
	R7実績： 淀川左岸流域下水道施設建設等費用負担			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

1 計画的な行財政改革の推進		政策企画部、総務部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆第7次行財政改革実施計画策定・推進 ◆第8次行財政改革実施計画策定 ◆組織の見直し検討、事務改善委員会設置、組織改正実施 ◆中期財政見通しの推進	中期財政見通しで明らかとなった収支不足の解消と継続的な歳入歳出バランスを維持するため、行財政改革の取組を推進する。また、簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構を構築するため、組織改正や分掌事務の見直しも検討、適宜実施する。			
	R8		R9	
	◆第9次行財政改革実施計画策定	◆第9次行財政改革実施計画に基づく取組の推進		
	◆組織の見直し検討	⇒		
◆中期財政見通しの推進	⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【新規】 第9次行財政改革実施計画策定	八幡市行財政検討審議会への諮問・答申を経て第9次行財政改革実施計画を策定。 R7実績: -	-	-	561
第8次行財政改革実施計画実績取りまとめ	八幡市行財政検討審議会への諮問・答申を経て策定した第8次行財政改革実施計画について、計画の進捗管理を図るとともに、取組を推進する。 R7実績: 取組推進	74	67	38
【R7終了】 令和8年度行財政改革の検討	第8次と第9次実施計画の狭間となる令和8年度の行財政改革について検討を行う。 R7実績: 第8次行財政改革の考え方を踏まえ、令和8年度当初予算編成を実施	0	0	-
組織改正の推進 【再掲】	簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構の構築を図るため、組織改正や分掌事務の見直しを検討し、適宜実施。 R7実績: 5部3室2所29課14係から5部3室2所31課14係に改正	0	0	0
中期財政見通しの推進	中期財政見通しに則り、財政健全化を実施。 R7実績: -	0	0	0
地方公会計の整備・推進	財務諸表4表を整備し、市ホームページで市民に公表する。(平成28年度決算以降は国の統一的な基準による財務書類作成となる。) R7実績: 財務書類作成取組推進	423	423	423

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

2 歳入の確保		政策企画部、総務部、市民生活部、健康福祉部、建設産業部			
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)			
<p>◆企業版ふるさと納税受入に係る地域再生計画申請・認定(R5.3.31)</p> <p>◆使用料・手数料水準の見直し検討・実施</p> <p>◆市税・保険料等の収納率向上対策推進</p> <p>◆税源涵養に資する事業用地の創出を検討</p>		<p>庁舎整備をはじめとする大規模事業や今後の財政収支不足に備えるため、これまでの行財政改革の取組に加え、使用料・手数料水準の見直しや基金・ふるさと納税制度(企業版含む)の有効活用、関係機関と連携した市税等の賦課徴収、土地利用の見直しを行い、税源涵養策を展開し、歳入の確保を行う。</p>			
		R8		R9	
		◆使用料・手数料水準の見直し検討		⇒	
		◆市税・保険料等の収納率 向上対策推進		⇒	
		◆ふるさと納税制度(企業版含む)の活用による歳入の確保 (運用の見直し)		⇒	
◆土地利用の見直し (市街化調整区域における地区計画決定)		⇒			
具体的事業名	概要・実績	R7		R8	
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)	
【充実】 ふるさと応援寄附金 【再掲】	ふるさと納税制度に基づき、八幡市を応援する方からの寄附をクラウドファンディング型も含め募集し、歳入の確保を図る。	25,000	23,506	50,000	
	R7実績: 寄附実績:3,226件、46,319,000円 返礼品掲載数:442件				
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(企業版ふるさと納税)	国から認定を受けた「地域再生計画」に基づき実施する地方創生に関する事業に対し、企業からの寄附を募集することにより、歳入の確保を図る。寄附を行った企業は、法人関係税から最大9割の税額控除が受けられる。	3,575	352	1,375	
	R7実績: 寄附実績 12件 7,406,706円				
基金の運用管理	各種基金の適正な管理運用と有効活用を実施。	-	-	-	
	R7実績: -				
市税・保険料等収納率向上対策	各種市税・保険料等の収納率向上を図る。	0	0	0	
	R7実績: 市税収納率 現年度 99.2% 過年度 29.3% 国民健康保険料収納率 現年度 93.0% 過年度 30.9% 介護保険料収納率 現年度 99.5% 過年度 11.7% 後期高齢者医療保険料収納率 現年度 99.6% 過年度 23.5%				
私債権収納率向上対策	「八幡市債権管理条例」に基づき、私債権の収納率向上を図る。	110,902	109,596	110,607	
	R7実績: 住宅使用料収納率 現年度 95.8% 過年度 4.1% くらしの資金貸付金収納率 現年度 89.1% 過年度 3.3%				

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市都市計画マスタープラン推進 【再掲】	八幡市のめざす将来都市像の実現に向けたまちづくりの指針となる都市計画マスタープランを推進し、税源涵養に資する事業用地の創出について検討。	0	0	3,900
	R7実績: 計画推進			
都市計画調査・決定 【再掲】	都市計画決定を進める中で、税源涵養に資する事業用地の創出について検討。	6,500	5,720	5,500
	R7実績: 都市計画調査業務、都市計画決定事務			
地籍調査事業 【再掲】	地籍調査を実施し、固定資産税の課税適正化を推進。	19,333	19,316	14,530
	R7実績: 男山①地区0.18km ² の街区境界調査 男山北部②地区0.16km ² の地籍調査			
大谷飛地土地利用検討	大谷飛地について、周辺環境と調和した良好な低層住居系の土地利用を検討。	0	0	0
	R7実績: 関係機関等調整・協議			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

3 歳出の抑制		政策企画部、総務部、建設産業部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆対前年度当初予算比で同水準の維持を予算編成方針に明記 ◆公共施設に関する情報の集約 ◆第3セクター運営改善検討	庁舎整備をはじめとする大規模事業や今後の財政収支不足に備えるため、これまでの多様な担い手による行政サービスの提供や第3セクターの運営改善等、行財政改革の取組を継続し、歳出の抑制に繋げる。 また、公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進するため、公共施設に関する情報を集約するとともに、民間のノウハウ等を活用した施設管理運営方法を検討し、維持管理経費の抑制に取り組む。			
		R8	R9	
	◆公共施設に関する情報の集約		⇒	
	◆施設管理運営方法の検討		⇒	
	◆第3セクター運営改善検討		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
中期財政見通しを踏まえた収支不足への対応	義務的経費以外の経費について歳出一般財源ベースで対前年度当初予算額よりも抑制することを編成方針に明記。	0	0	0
	R7実績: ー			
公共施設の管理運営方法見直し検討	公共施設に関する情報の集約を行うとともに、民間のノウハウ等を活用した施設管理運営方法を検討。	0	0	0
	R7実績: 検討			
財産管理台帳システム運用【再掲】	公共施設等のマネジメントの推進に伴い、固定資産等の情報を集約した台帳を整備・更新する。	2,200	2,200	0
	R7実績: 維持管理に関するサポート			
第3セクター運営改善検討(やわた市民文化事業団)	運営改善に向け、利用者数・来場者数の増加方策を検討・実施。	0	0	0
	R7実績: 検討			
第3セクター運営改善検討(八幡市公園施設事業団)	運営改善に向け、利用者数の増加方策を検討・実施。	0	0	0
	R7実績: 検討			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

1 人材マネジメントの強化		政策企画部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆働き方改革推進 ・定員管理・職員配置の適正化による時間外勤務の削減 ◆職員の能力等向上 ・職員研修の充実 ・職員提案制度の拡充	組織改正や分掌事務の見直しを含めた適切な定員管理や職員の適正配置によって、時間外勤務削減に取り組むとともに、研修や福利厚生の実施により職員の意欲と能力の向上に取り組む。			
	R8		R9	
	◆職員の能力等向上 (職員研修の充実) (人材育成・組織改善事業に基づく人材育成基本方針に基づく人材育成)		⇒	
◆働き方改革推進 (定員管理・職員配置の適正化による時間外勤務の削減)		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市人材育成基本方針推進	市役所を担う人材の育成を計画的・効果的に進めるため策定した基本方針に基づき、職員の育成を図る。	0	0	0
	R7実績: 研修計画に基づき職員研修を実施			
人材育成・組織改善事業	市役所を担う職員の人材育成に向け、調査分析及びその結果を踏まえた改善策等の検討・試行に取り組むことにより、人材育成の仕組みづくりを行う。	11,616	11,616	0
	R7実績: 組織診断サーベイ結果に基づき、管理職を対象とした組織改善の取組を実施。一定の成果が上がったため、委託業務としてはR7年度をもって終了。			
職員研修	職員の意欲と能力の向上を図るため、階層別研修や派遣研修等、効果的な職員研修を検討・実施。	15,456	14,741	3,684
	R7実績: 受講職員等 延 1,146名			
職員提案制度	市民サービス及び職員の政策立案能力の向上等を目的に、職員による施策の提案制度を運用。令和元年度から政策研究型の類型を創設。	0	0	0
	R7実績: 職員提案7件(採用2件、一部採用2件)			
職員採用	適正な定員管理及び人員配置を図るため、計画的な職員採用を実施。	1,821	3,379	1,568
	R7実績: 職員採用 31人 月額会計年度任用職員採用 14人			
職員福利厚生	職員の意欲と能力の向上を図るため、必要な福利厚生事業を検討・実施。	10,598	9,088	10,517
	R7実績: 健康診断受診者数 職員 580人			
人事評価制度運用	適切な人事管理と継続的な人材育成を図ることを目的として、職員個々の能力や業績などを反映した人材管理を行うための評価システムを確立。	0	0	0
	R7実績: 職員 575名を対象に実施			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

2 組織の弾力的な運用		政策企画部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆組織改正実施 ◆組織の見直し検討、事務改善委員会設置	組織体制の最適化に向け継続的に見直しを図るとともに、特定課題の解決に向けた臨時的組織の運用や応援体制の構築について検討を行うなど、機動的な組織づくりに取り組む。			
	R8		R9	
	◆組織運用		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
組織改正の推進	簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構の構築を図るため、組織改正や分掌事務の見直しを検討し、適宜実施。	0	0	0
	R7実績: 5部3室2所29課14係から5部3室2所31課14係に改正			
臨時的組織の設置・運用	特定課題の解決に向け、臨時的組織の設置について適宜検討するとともに、その運用を行う。	0	0	0
	R7実績: —			
人材育成・組織改善事業【再掲】	市役所を担う職員の人材育成に向け、調査分析及びその結果を踏まえた改善策等の検討・試行に取り組むことにより、人材育成の仕組みづくりを行う。	11,616	11,616	0
	R7実績: 組織診断サーベイ結果に基づき、管理職を対象とした組織改善の取組を実施。一定の成果が上がったため、委託業務としてはR7年度をもって終了。			
職員提案制度【再掲】	市民サービス及び職員の政策立案能力の向上等を目的に、職員による施策の提案制度を運用。令和元年度から政策研究型の類型を創設。	0	0	0
	R7実績: 職員提案7件(採用2件、一部採用2件)			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

3 公共を担う職員としての意識の向上		政策企画部、建設産業部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆環境マネジメントシステム運用を通じた職員の環境配慮意識向上 ◆職員の地域活動への参加促進 ◆職員研修の実施	行財政改革において、職員が地域の一員として貢献につながる取組の検討・実施とともに、環境マネジメントシステムに基づく、職員用の環境に配慮した取組ガイドによる啓発と内部監査(中学生・市民監査)の実施によって、行政職員としての意識向上に取り組む。また、必要に応じて適宜各種職員研修を実施し、個々の職員の能力や意欲、理解の向上に取り組む。			
	R8		R9	
	◆環境マネジメントシステム運用を通じた職員の環境配慮意識向上		⇒	
	◆職員の地域活動への参加促進		⇒	
◆職員研修の実施		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
職員研修【再掲】	職員の意欲と能力の向上を図るため、階層別研修や派遣研修等、効果的な職員研修を検討・実施。	15,456	14,741	3,684
	R7実績: 受講職員等 延 1,146名			
職員提案制度【再掲】	市民サービス及び職員の政策立案能力の向上等を目的に、職員による施策の提案制度を運用。令和元年度から政策研究型の類型を創設。	0	0	0
	R7実績: 職員提案7件(採用2件、一部採用2件)			
環境マネジメントシステム運用【再掲】	環境マネジメントシステムの運用及び監査委員(市民・市内中学生等)による監査を実施し、職員の環境配慮意識の向上を図る。	213	202	276
	R7実績: 環境マネジメントシステム監査の実施			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

1 持続可能な行政経営を支えるPDCAサイクルの実施		政策企画部、総務部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
<p>◆第5次八幡市総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な進捗管理</p> <p>・第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定</p> <p>・第5次総合計画後期基本計画策定</p> <p>◆事業検証の導入・試行</p> <p>◆出前講座の実施</p> <p>◆事務の効率化につながる方法の研究</p>	効率的にPDCAサイクルを実施できるよう、「第5次八幡市総合計画」の後期基本計画と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一体的な進捗管理を図るとともに、新たに策定する総合計画では、EBPMの導入やロジックモデルを活用し、さらに効率的・効果的な行政運営を実現する。また、必要に応じ事業検証を実施し、市が行う事業の妥当性を第三者の視点から検証・公表する。加えて、まちかどタウンミーティングや出前講座実施による市政への理解促進と市民の声の市政への反映を行う。			
	R8		R9	
	◆第5次八幡市総合計画後期基本計画と第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な進捗管理		◆第5次八幡市総合計画後期基本計画と第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な進捗管理	
	◆第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を第6次八幡市総合計画に統合		◆第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を第6次八幡市総合計画に統合	
	◆第6次八幡市総合計画策定着手		◆第6次八幡市総合計画策定	
	◆必要に応じ事業検証実施		⇒	
	◆タウンミーティング開催		⇒	
	◆出前講座の実施		⇒	
◆事務の効率化につながる方法の研究		⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【新規】 第6次八幡市総合計画策定	市のまちづくりの基本方針として、令和10年度から19年度までの10年を計画期間とする第6次八幡市総合計画を策定。持続可能な地域経営に向け、EBPMを導入し、ロジックモデルを活用することで、さらに効率的・効果的な行政運営を実現する。	—	—	6,610
	R7実績: —			
第5次八幡市総合計画推進	市の長期的なビジョン及び施策を総合的・体系的に示す第5次八幡市総合計画に基づき、各種施策を推進。			
	R7実績: 検討懇談会開催・評価実施			
八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進	活力ある地域の維持に向けた魅力あるまちづくりを進めるための地方創生戦略に基づき、各種取組を推進。第5次八幡市総合計画と一体的な進行管理を図る。	112	82	112
	R7実績: 検討懇談会開催・評価実施			
事業検証	事務事業の結果やプロセス等の妥当性について、必要に応じ第三者の視点から検証を行い、公表を行う。	—	—	—
	R7実績: 検証対象事業なし			
まちかどタウンミーティング	「ともに考え、ともに実現するまちづくり」を進めるため、市長が地域に出向き、市民から「まち」に関する様々な課題や思いを直接伺い、意見交換を行うミーティングを開催。	0	0	0
	R7実績: 開催 9回 参加者 延 185人			
出前講座	職員が市民のもとに出向き、市の業務等に関する説明等を行う講座を実施。	0	0	0
	R7実績: 開催 57回 受講者 1,569人			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市統計書発行	行政上の基礎資料として活用するため、八幡市の人口、産業、福祉、教育等の分野についての統計資料を収録した八幡市統計書を発行。	258	231	275
	R7実績: 統計書発行 100部			
各種統計調査	各種行政施策等の基礎資料を得るため、各種統計調査を実施。	40,210	38,990	3,310
	R7実績: 定例調査(学校基本) 臨時調査(国勢調査)			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

2 効果的・効率的な行政サービスの提供		政策企画部、総務部、市民生活部		
これまでの取組(総括)	主な2年間の取組(総括)			
◆京都府地域情報ファクトブック等へ情報発信 ◆オープンデータ活用推進・検討 ◆RPAの導入	市民サービスの向上のため、簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織改正や分掌事務の見直し、コンビニ交付サービス等を実施する。また、行政事務の効率化に向けたICTの活用研究を行い、生成AIの導入を推進する。加えて市民課窓口業務の一部委託やおくやみコーナーの設置、さらには申請書記入支援システムやキャッシュレス決済機器の導入により、効果的・効率的な行政サービスの提供及び窓口サービスの向上を図る。			
	R8		R9	
	◆情報発信の充実 (新たな情報発信方法の研究・検討・活用)	⇒		
	◆情報公開制度の運用	⇒		
	◆生成AIの導入 (調査研究・導入検討)	⇒ (調査研究・導入拡大人員配置反映検討)		
	◆オープンデータ活用推進・検討	⇒		
	◆効果的・効率的な行政サービスの提供及び窓口サービスの向上	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
ICTの活用研究	行政事務の効率化に向けたICTの活用研究を行うとともに、RPAの導入を推進する。	7,535	1,441	3,575
	R7実績: RPA検討			
マイナンバー制度推進	マイナンバー制度の適切な運用を図るとともに、マイナンバーカードの活用等を検討。	0	0	0
	R7実績: 制度推進			
組織改正の推進 【再掲】	簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構の構築を図るため、組織改正や分掌事務の見直しを検討し、適宜実施。	0	0	0
	R7実績: 5部3室2所29課14係から5部3室2所31課14係に改正			
オープンデータ活用の推進	オープンデータ活用の推進に向け、検討を行う。	0	0	0
	R7実績: 新規公開 4件			
法律相談	法的問題の解決に向け、弁護士相談及び司法書士相談を行う。	1,728	1,728	1,681
	R7実績: 弁護士相談 開催 36回 相談 260件 司法書士相談 開催 12回 相談 59件			
行政書士相談	遺言や成年後見制度などの書類作成等を支援するため、無料の行政書士相談を開催。	19	19	0
	R7実績: 開催 12回 相談 46件			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
行政相談 (総務省事業)	総務省が実施している行政相談の開設場所を市で提供し、国や府、市などの行政に関する苦情や意見・要望を受け付ける。 R7実績： 開催 12回	19	19	0
戸籍住民基本台帳事務	戸籍や住民票、その他証明書等の発行を行うとともに、住民票等コンビニ交付サービスや地域窓口の運営を実施。また、市民課窓口の一部民間委託を令和6年1月1日から開始。 R7実績： 証明書発行枚数 61,829枚	270,932	259,335	233,700
【新規】 証明書発行等キャッシュレス 決済導入	市民サービスの向上を図るため、窓口における証明書発行等手数料納付に係るキャッシュレス決済を可能にする機器を導入。 R7実績： -	-	-	596
おくやみコーナー	死亡関連手続をワンストップで行うことができる「おくやみコーナー」の設置により、窓口サービスの向上を図る。 R7実績： 利用件数 297件	3,419	3,419	3,376
【新規】 財務会計システム改修	地方税以外の公金収納にもeLTAXを活用し、納付書上のeL-QRの読み取りやeL番号の入力による納付を可能とするため、財務会計システムの改修を行う。 R7実績： 契約締結	3,000 (繰越:3,000)	0	0
【新規】 官民連携導入可能性調査	官民連携の導入に向けた可能性を調査するため実施。 R7実績： -	-	-	3,300
【充実】 電算化推進事業	住民手続きの利便性の向上を図り、庁内DXを推進するため、電子申請システム、書かない窓口機器導入、生成AI運用等を実施。 R7実績： オンライン決済運用開始	74,831	67,707	18,086

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

3 市の魅力と情報発信の充実		政策企画部、総務部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆情報発信の充実 ・新たな情報発信方法の研究・検討・活用 ◆情報公開制度の運用	情報発信の充実として、時代に即した情報発信方法の有効性の研究と活用の検討とともに、情報公開制度の適切な運用や、公共データの活用を推進する。			
	R8		R9	
	◆情報発信の充実 (新たな情報発信方法の研究・検討・活用)		⇒	
	◆情報公開制度の運用		⇒	
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
広報やわた発行	市政情報や各種イベント、まちの話題などを掲載した広報紙を毎月発行し、全戸に配布。	19,583	19,489	19,899
	R7実績: 毎月 33,200部発行			
ホームページ管理運営	市政情報などを随時発信。	1,471	1,471	1,471
	R7実績: アクセス数 898,708件			
Instagram市アカウント運営	市の旬の話題などを写真で随時発信するとともに、各種企画を実施。	36	36	48
	R7実績: フォロワー数 7,770件			
LINE・X市アカウント運営	市政情報や各種イベントなどを随時配信。	0	0	0
	R7実績: LINE友だち数 5,145件、Xフォロワー数 3,480件			
市公式YouTubeチャンネル運営	各課が保有する既存動画の集約および配信。	0	0	0
	R7実績: チャンネル登録者数 581人			
情報公開制度推進	説明責任を果たし、公平公正な市政を推進するため、公文書及び保有個人情報の開示等を行う。	0	0	0
	R7実績: 公文書 273件 保有個人情報 31件			
事業検証 【再掲】	事務事業の結果やプロセス等の妥当性について、必要に応じ第三者の視点から検証を行い、公表を行う。	-	-	-
	R7実績: 検証対象事業なし			
入札契約制度の適正化の促進	八幡市入札制度懇話会を設置・開催し、入札契約制度の公正の確保及び透明性の向上を図る。	51	51	51
	R7実績: 入札制度懇話会開催 2回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

4 個人情報保護と情報セキュリティ		政策企画部、総務部		
これまでの取組(総括)		主な2年間の取組(総括)		
◆個人情報保護の推進 ◆IT推進行動計画推進 ◆京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続 ◆職員向けセキュリティ関連研修の実施	個人の権利利益を保護するため、組織的な個人情報保護施策の推進とともに、特定個人情報情報を適正に取り扱うため、監査や研修等、適切な安全管理措置を実施。また、情報セキュリティについては、不正情報の監視を集約的に実施する京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続と、情報セキュリティに高い関心と意識を保持できるよう職員研修を実施。			
	R8		R9	
	◆個人情報保護の推進	⇒		
	◆IT推進行動計画推進	⇒		
	◆京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続	⇒		
	◆職員向けセキュリティ関連研修の実施	⇒		
具体的事業名	概要・実績	R7		R8
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
個人情報保護制度推進	各課等での適切な個人情報の取扱いを実施する。	0	0	0
	R7実績: 個人情報ファイル簿件数 1,001件 個人情報保護法施行条例運用			
社会保障・税番号制度 (特定個人情報保護)	番号制度の導入に伴い、各課が保有する特定個人情報の適正な取扱いを確保する。	0	0	0
	R7実績: 職員研修 2回 評価 新規 1事務 見直し 34事務			
八幡市IT推進行動計画推進	向こう3カ年で重点的に取り組むべき情報施策を示した行動計画に基づき、IT関連事業を実施。	0	0	0
	R7実績: 計画策定(令和7年度～令和9年度)			
京都自治体情報セキュリティクラウドの活用	京都府が運営するセキュリティクラウド(SC)の利用により外部との情報通信を安全かつ確実に実施。	7,066	7,038	7,392
	R7実績: SCの高度なセキュリティ対策を利用			
情報セキュリティ研修の実施	事務用パソコンの利用に際し、情報セキュリティ意識と取扱い技能の向上を目指す。	0	0	0
	R7実績: 開催回数 36 参加人数 169名			
標的型メール訓練の実施	特定の組織や個人の情報窃取等を行う標的型メール攻撃への対応強化を図るため、訓練を実施。	0	0	0
	R7実績: 実施回数 2 参加人数 延 2,160名			
特定個人情報の取扱いに関する教育研修	特定個人情報取扱担当者に情報システムの管理及びセキュリティ対策に必要な教育研修を実施。	0	0	0
	R7実績: 実施回数 1 受講人数 270名			